

---

第6次尾花沢市総合振興計画策定のための  
まちづくりアンケート調査結果報告書

---

平成22年3月

尾花沢市



# 目次

## I 調査の概要及び回答者の属性

|                  |   |
|------------------|---|
| 1 調査の概要          | 1 |
| (1) 調査目的         | 1 |
| (2) 調査対象及び調査方法   | 1 |
| (3) 配布数及び回収結果    | 1 |
| (4) 本調査結果報告書の留意点 | 2 |
| 2 回答者の属性         | 3 |
| (1) 性別           | 3 |
| (2) 年齢           | 3 |
| (3) 世帯構成         | 3 |
| (4) 職業           | 3 |
| (5) 就学先・勤務先      | 4 |
| (6) 居住歴          | 4 |
| (7) 居住地区         | 4 |

## II 調査結果

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1 まちへの愛着度と定住意向などについて      | 5  |
| (1) まちへの愛着度について           | 5  |
| (2) 今後の定住意向について           | 8  |
| (3) 住み続けたい主な理由について        | 11 |
| (4) 住みたくない主な理由について        | 12 |
| 2 まちの現状と今後の取り組みについて       | 13 |
| (1) まちの各施策に関する満足度         | 13 |
| (2) まちの各施策に関する重要度         | 24 |
| (3) 満足度と重要度の相関(優先度)       | 34 |
| 3 今後のまちづくりについて            | 37 |
| (1) 今後のまちづくりの特色について       | 37 |
| 4 地域活動やボランティア活動への参画などについて | 39 |
| (1) 地域活動などの参加状況・参加意向について  | 39 |
| (2) 参加したい地域活動について         | 41 |
| (3) 市民参画・協働のまちづくりの推進について  | 42 |
| 5 定住対策について                | 43 |
| (1) 定住対策について              | 43 |
| 6 産業の振興について               | 45 |
| (1) 産業振興について              | 45 |
| 7 集落の振興について               | 48 |

|                       |    |
|-----------------------|----|
| (1)集落の振興について          | 48 |
| 8 雪対策について             | 50 |
| (1)雪対策について            | 50 |
| 9 少子化対策について           | 51 |
| (1)少子化対策について          | 51 |
| 10 情報化(インターネットなど)について | 53 |
| (1)自宅用パソコンの有無         | 53 |
| (2)自宅でのインターネット利用の有無   | 54 |
| (3)市の情報化への期待について      | 55 |
| 11 あなたの日頃の行動について      | 56 |
| ①3R運動の実施              | 56 |
| ②環境に配慮した生活            | 57 |
| ③市の四大祭りを訪れるか          | 58 |
| ④花笠踊りが踊れるか            | 59 |
| ⑤避難路・避難場所の認知          | 60 |
| ⑥防災対策の実施              | 61 |
| ⑦地域活動への参加             | 62 |
| ⑧定期的な健康診査の受診          | 63 |
| ⑨運動習慣の有無              | 64 |
| ⑩地域福祉活動への参加           | 65 |
| ⑪趣味や教養・スポーツ等の活動       | 66 |
| ⑫芸術・文化に触れているか         | 67 |
| ⑬市営バスの利用              | 68 |
| ⑭自宅は克雪型住宅かどうか         | 69 |
| ⑮自宅への消融雪装置設置の有無       | 70 |
| ⑯市報おばなざわを読んでいるか       | 71 |
| ⑰市ホームページの閲覧           | 72 |
| ⑱市政への関心について           | 73 |
| ⑲市の総合振興計画を読んだことがあるか   | 74 |
| 資料：調査票                | 75 |

---

## I 調査の概要及び回答者の属性

---



# 1 調査の概要

## (1) 調査目的

本調査は、「第6次尾花沢市総合振興計画」(計画期間：平成23年度～平成32年度)の策定にあたって、今後期待するまちづくりの方向、各分野における現状評価や施策要望など、市民の意識構造の実態を把握するとともに、ベンチマーク(成果指標)を導入した計画づくりを行うため、現状数値の把握を目的に実施した。

## (2) 調査対象及び調査方法

| 項目   | 内容   |
|------|--|
| 調査対象 | 20歳以上の市内に居住する男女  |
| 抽出法  | 無作為抽出(住民基本台帳より抽出)  |
| 調査方法 | 郵送法(郵送による回収)   |
| 調査時期 | 平成21年12月   |
| 調査地域 | 市内全域。ただし、分析上は地域的傾向を把握するため、以下の5地区に区分した。<br>①尾花沢地区<br>②福原地区<br>③宮沢地区<br>④玉野地区<br>⑤常盤地区 |

## (3) 配布数及び回収結果

|       |       |
|-------|-------|
| 配布数   | 2,000 |
| 有効回収数 | 980   |
| 有効回収率 | 49.0% |

#### (4) 本調査結果報告書の留意点

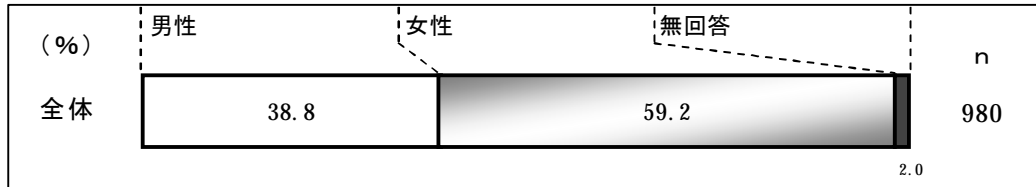
本報告書を理解する上で、次の点に留意する必要がある。

- 比率は百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率は回答数を100%として算出した。
- 質問の終わりに【複数回答】とある間は、1人の回答者が複数の回答を出してもよい問のため、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。
- 文中、グラフ中の選択肢の文言は一部簡略化している。
- 問の中には「～に○をつけた方にうかがいます。」などいろいろな制限があり、また、属性別での職業別など回答者数が少なく、有意性の低いものも含まれる。

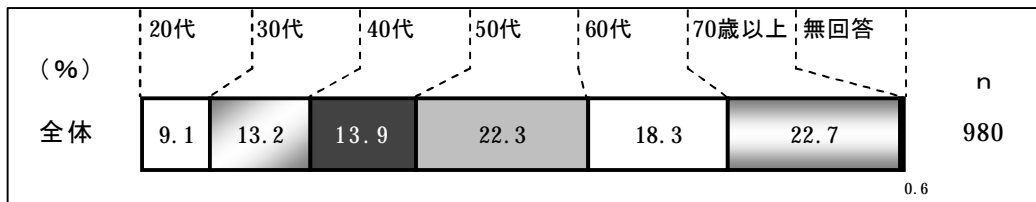


## 2 回答者の属性

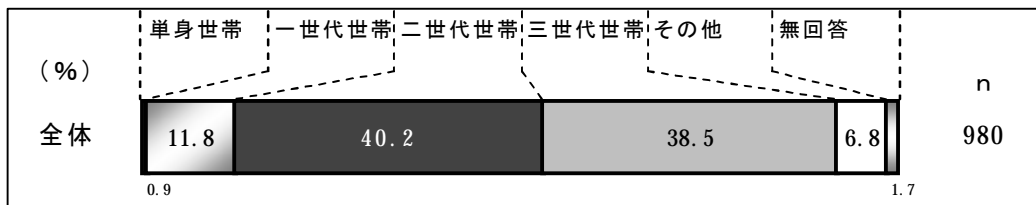
### (1) 性別



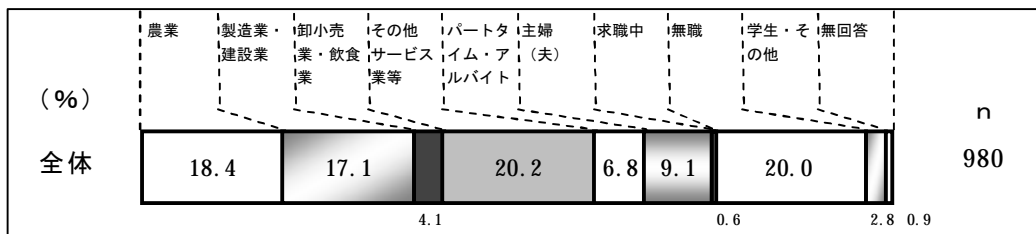
### (2) 年齢



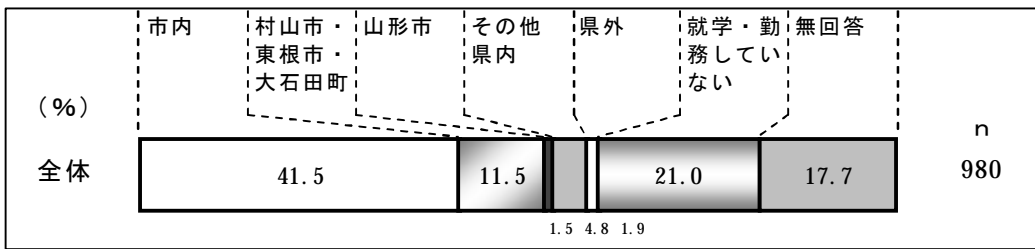
### (3) 世帯構成



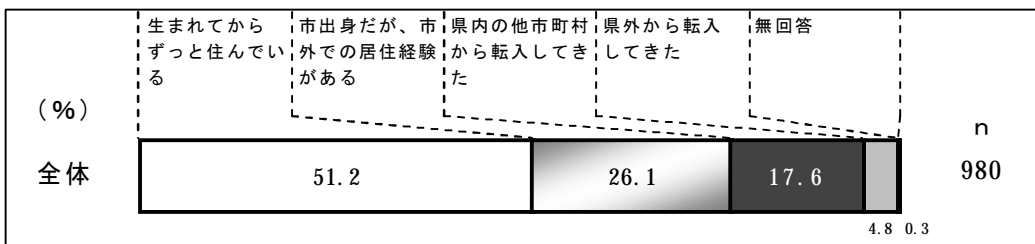
### (4) 職業



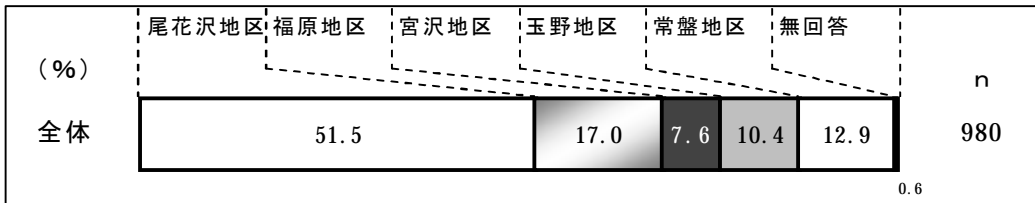
(5) 就学先・勤務先



(6) 居住歴



(7) 居住地区



---

## II 調査結果

---



# 1 まちへの愛着度と定住意向などについて

## (1) まちへの愛着度について

問2 あなたは、尾花沢市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

- 愛着を“感じている”が78.9%。“感じていない”は19.3%。

市民の市に対する愛着度をたずねたところ、「どちらかというとな愛着を感じている」が50.0%と半数を占め、次いで、「とても愛着を感じている」(28.9%)が続き、これらをあわせた愛着を“感じている”という人が78.9%となっている。これに対して、愛着を“感じていない”(「あまり愛着を感じていない」16.4%及び「愛着を感じていない」2.9%の合計)は19.3%にとどまり、総じてまちへの愛着度は高いといえる。

性別でみると、男女ともに愛着を“感じている”が約8割を占める。

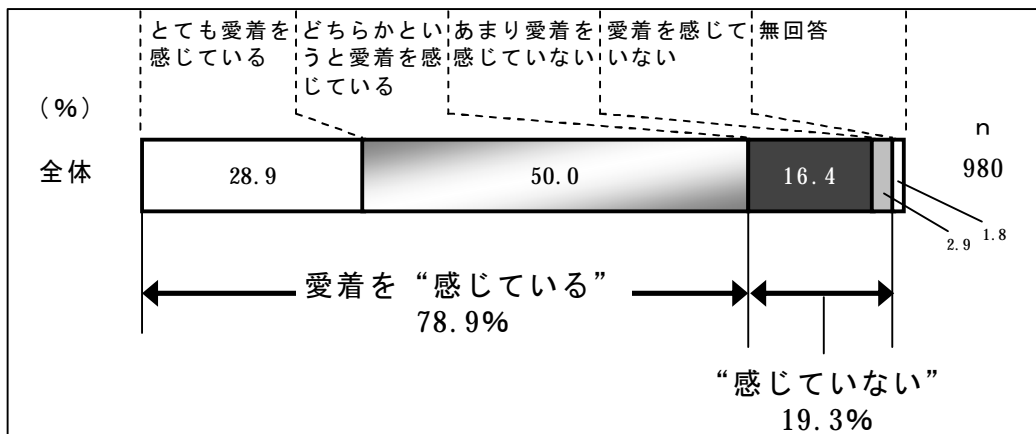
年齢別でみると、「とても愛着を感じている」と回答した率が世代により大きな差がみられ、70歳以上では41.9%と4割以上となっている一方、20代～40代では2割弱にとどまる。しかし、「どちらかというとな愛着を感じている」をあわせた愛着を“感じている”率では最も低い50代でも72.6%と7割強にのぼる。

世帯構成別、職業別、就学先・勤務先別で愛着を“感じている”率をみると、三世帯世帯(84.6%)、農業(85.5%)、市内(79.1%)でそれぞれ最も高くなっている。

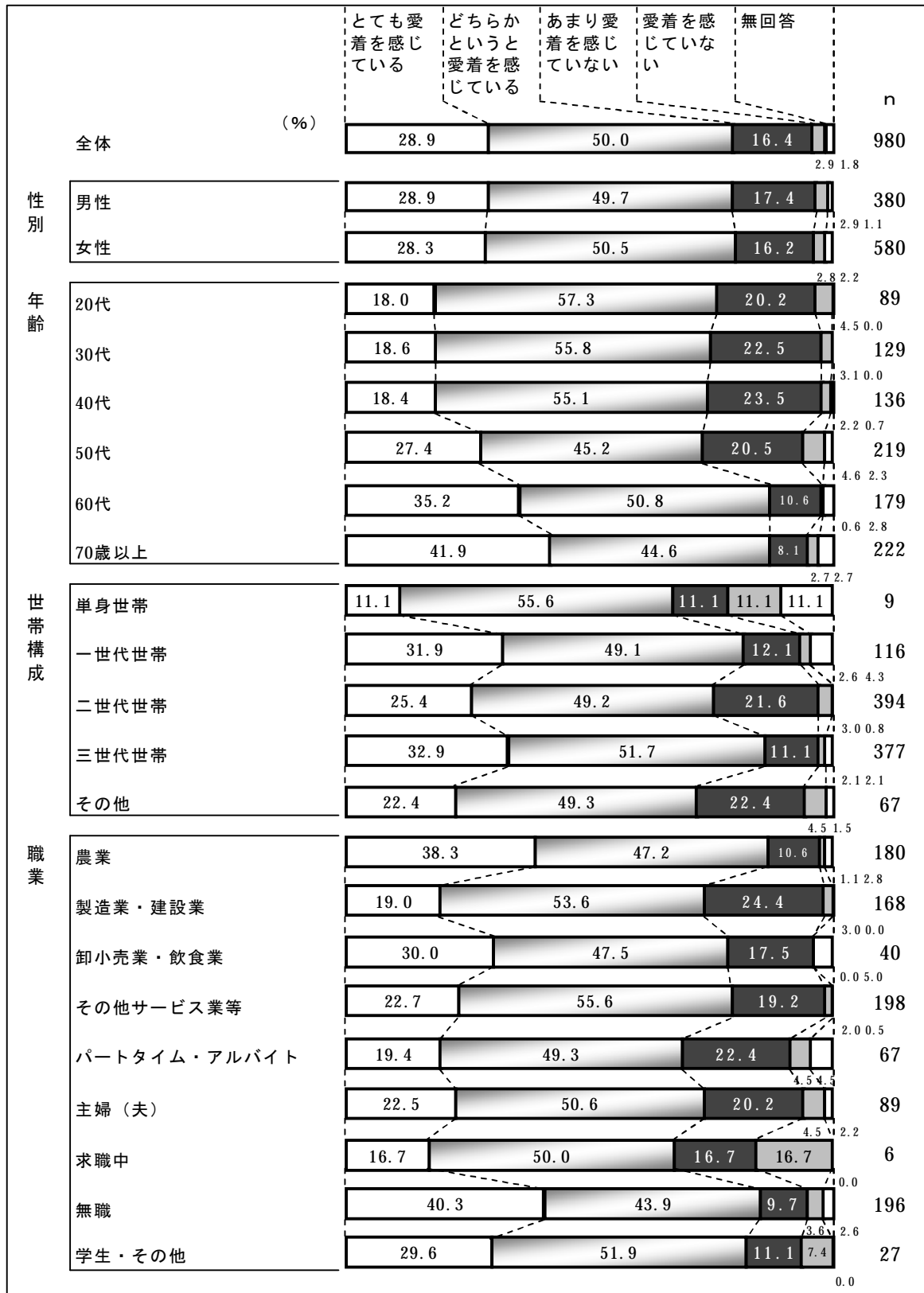
居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる、市出身だが市外での居住経験があるといった市出身者の愛着を“感じている”率が高い傾向がみられた。

居住地区別で愛着を“感じている”率をみると、すべての地区で7割を超え、常盤地区で84.1%と最も高くなっている。[図表1～3参照]

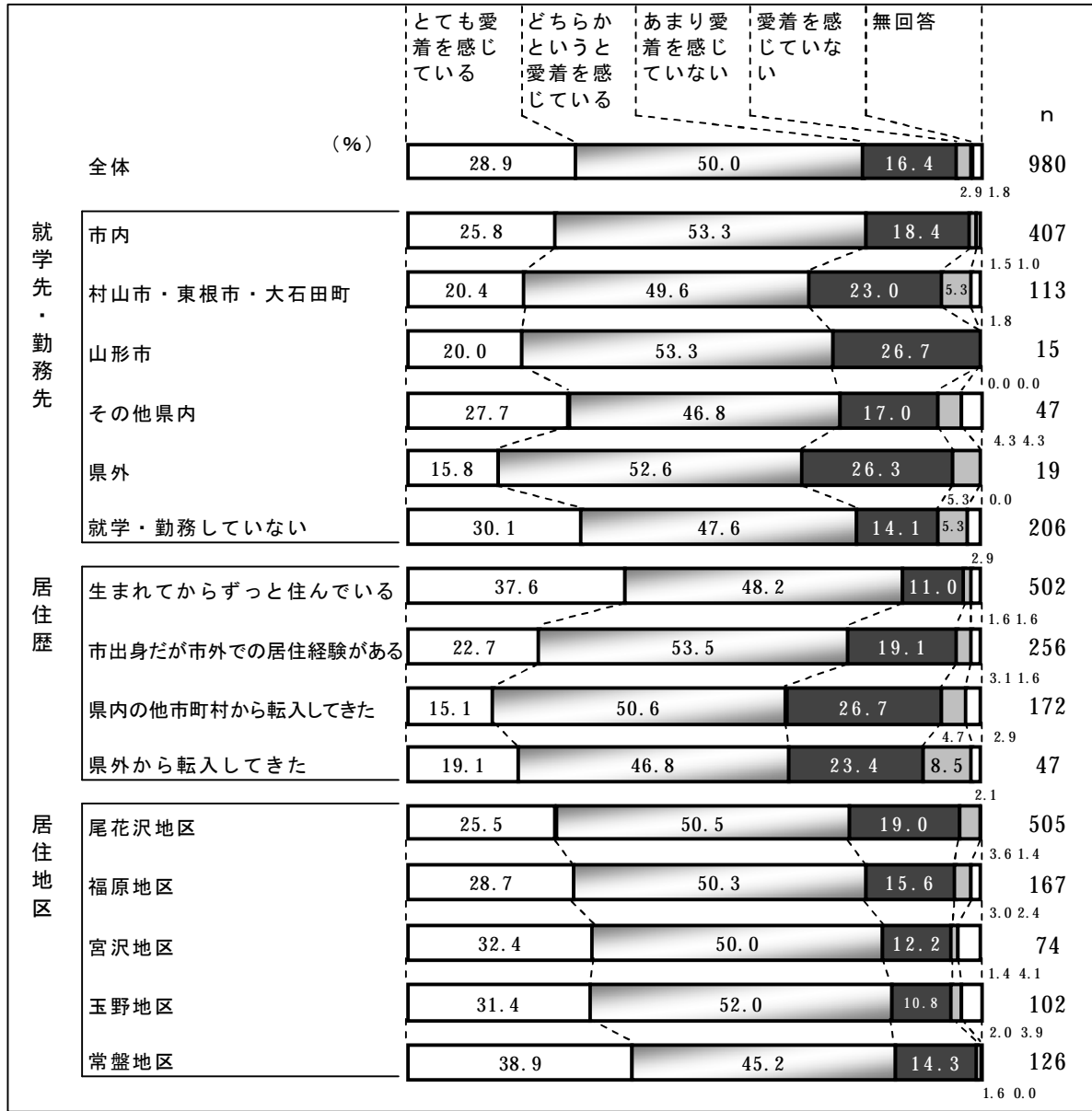
図表1 まちへの愛着度について(全体)



図表2 まちへの愛着度について(全体、性別、年齢、世帯構成、職業)



図表3 まちへの愛着度について(全体、就学先・勤務先、居住歴、居住地区)



## (2) 今後の定住意向について

問3 あなたは、これからも尾花沢市に住み続けたいと思いますか。

- “住み続けたい”が71.0%。“住みたくない”は26.4%。

今後も市に住み続けたいかどうかをたずねたところ、「住み続けたい」が40.5%で約4割を占め、これに「どちらかといえば住み続けたい」(30.5%)をあわせた71.0%が“住み続けたい”という意向を示している。一方、「どちらかといえば住みたくない」(20.6%)及び「住みたくない」(5.8%)と答えた“住みたくない”は26.4%となっている。

性別でみると、“住み続けたい”率に違いがみられ、男性では73.5%、女性では68.7%と男性が約5ポイント上回る。

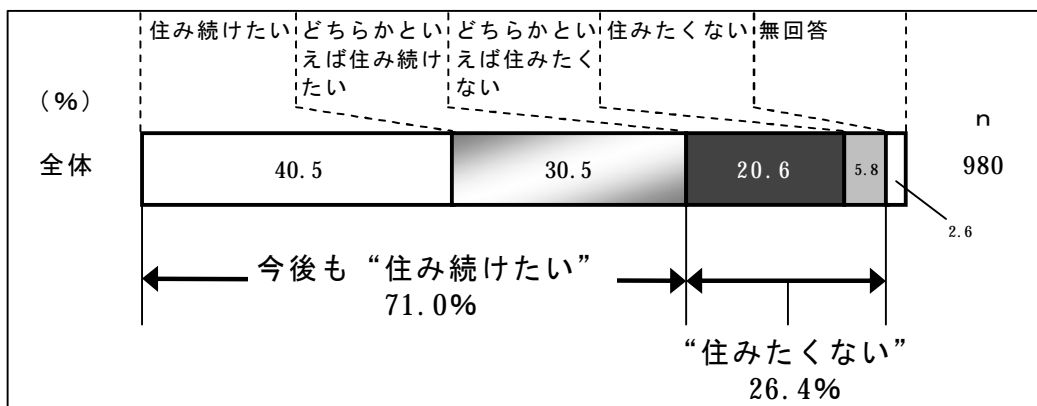
年齢別で“住み続けたい”率をみると、60代では78.3%、70歳以上で90.1%と非常に高くなっている一方、20代～50代では6割前後にとどまる。

世帯構成別、職業別、就学先・勤務先別で“住み続けたい”率をみると、三世帯世帯(78.0%)、農業(85.6%)、就学・勤務していない(74.3%)でそれぞれ最も高くなっている。

居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる、市出身だが市外での居住経験があるといった市出身者の“住み続けたい”率が高い傾向がみられた。

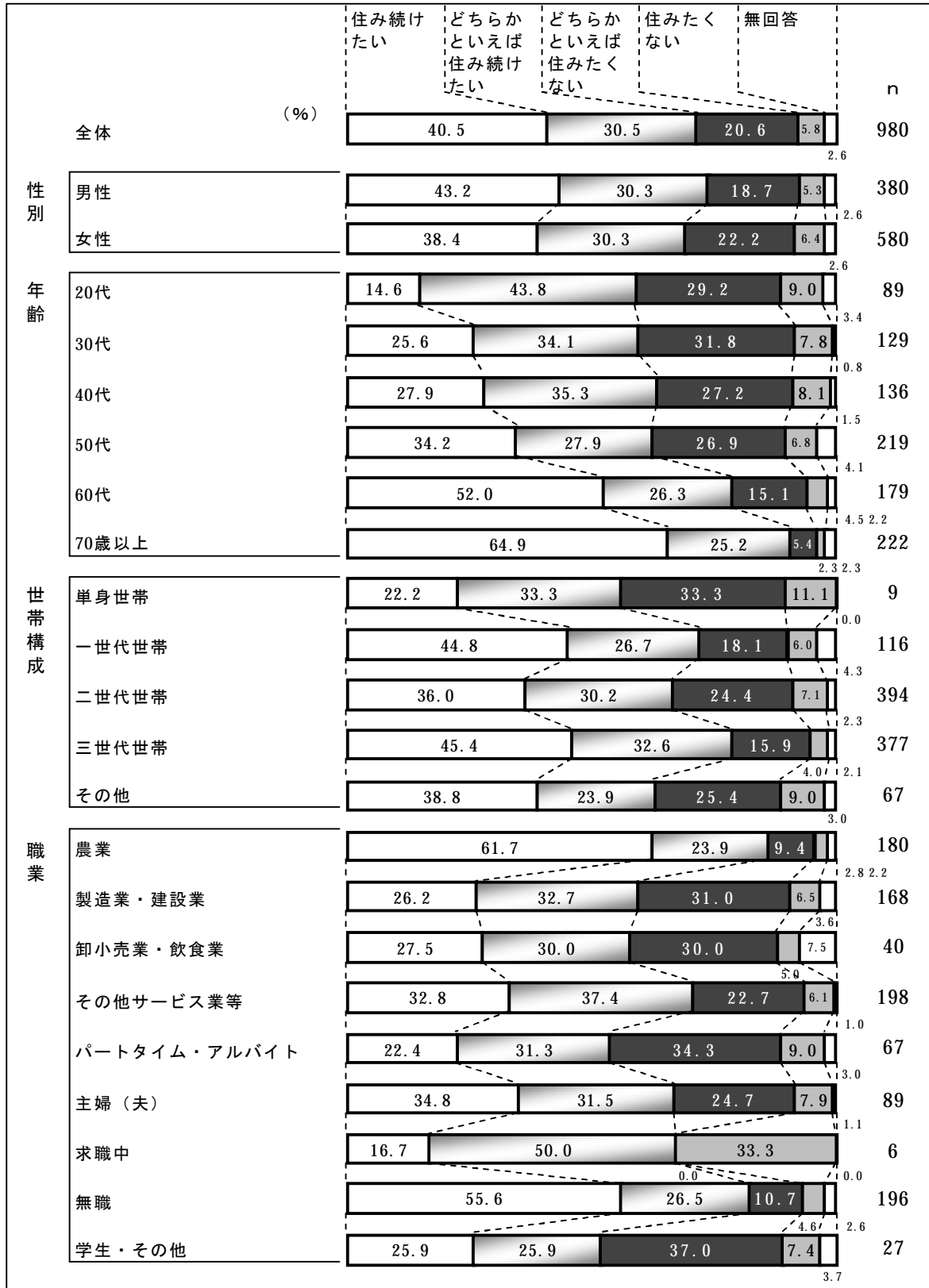
居住地区別で“住み続けたい”率をみると、常盤地区では81.0%と最も高く、尾花沢地区では66.4%と最も低くなっている。[図表4～6参照]

図表4 今後の定住意向について(全体)

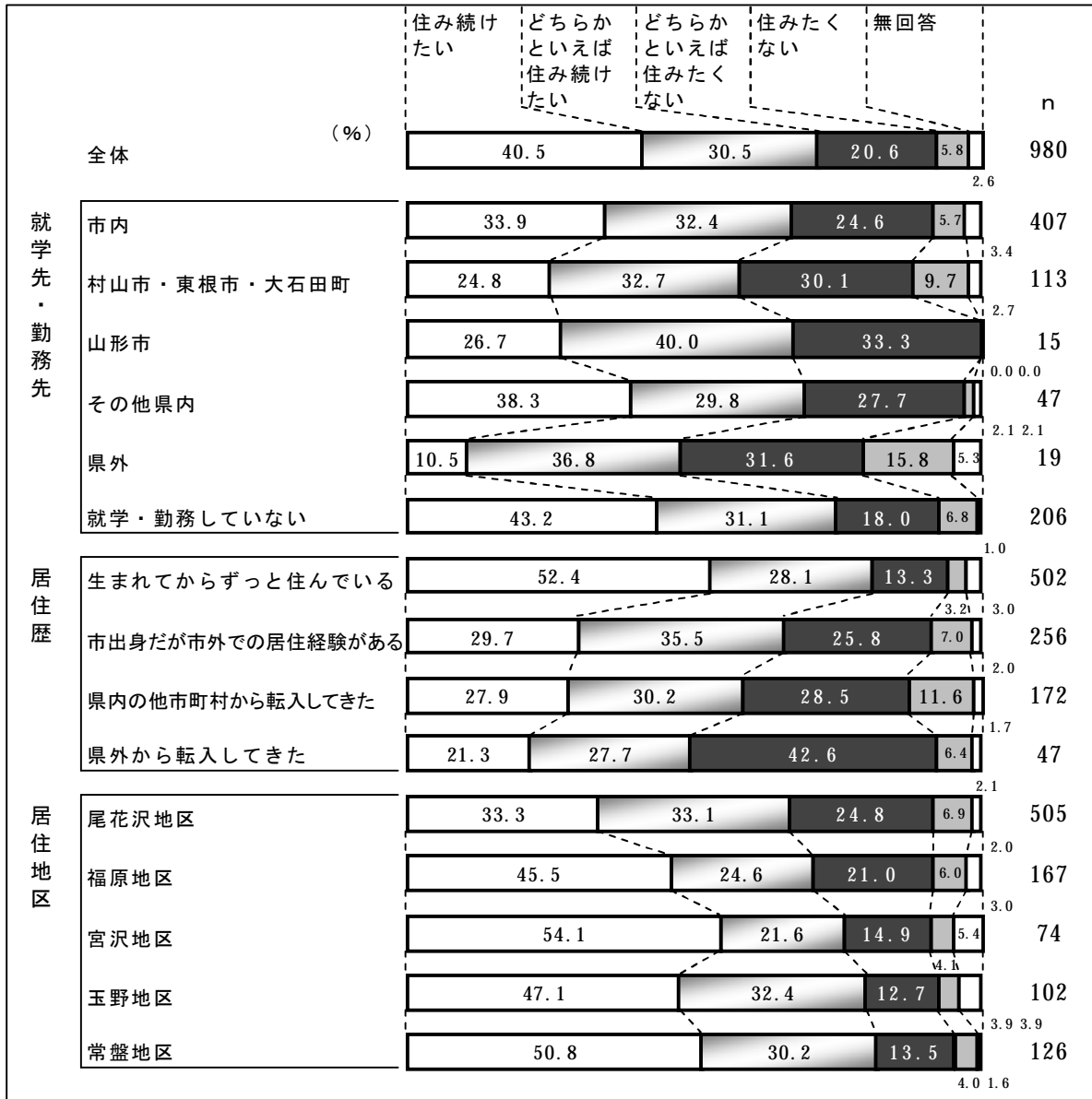




図表5 今後の定住意向について(全体、性別、年齢、世帯構成、職業)



図表6 今後の定住意向について(全体、就学先・勤務先、居住歴、居住地区)



### (3) 住み続けたい主な理由について

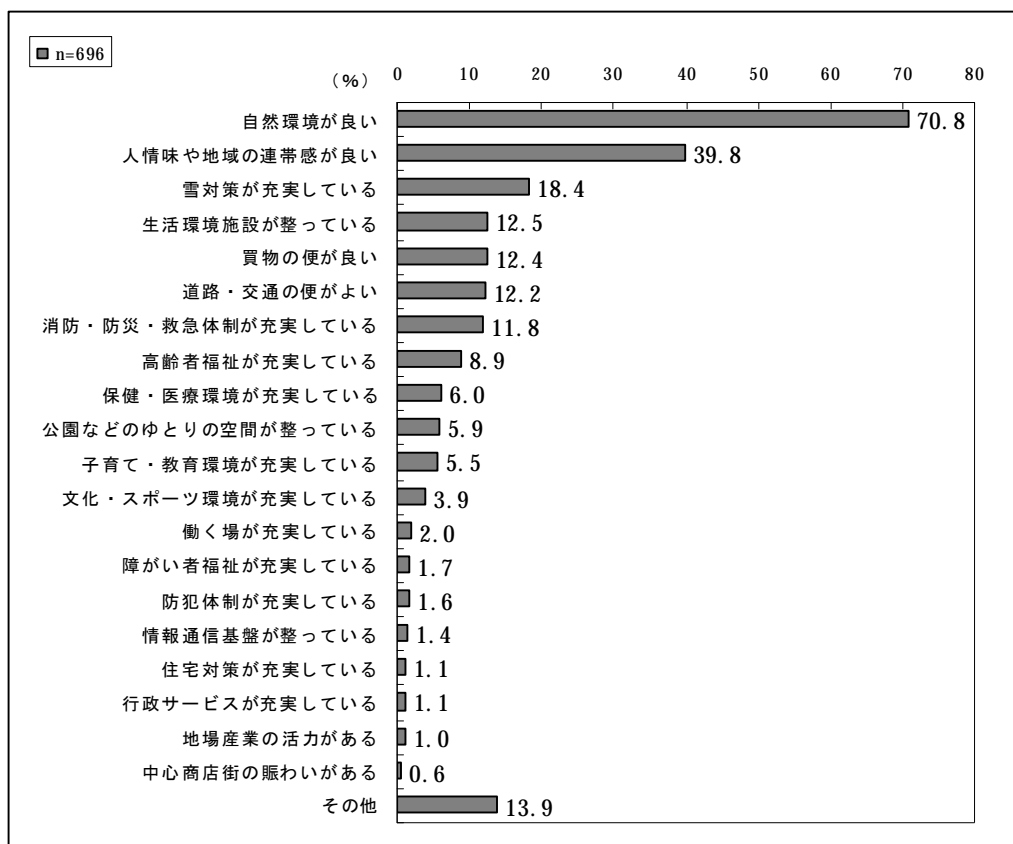
※問3で「1. 住み続けたい」または「2. どちらかといえば住み続けたい」に○をつけた方におたずねします。

問3-1 “住み続けたい” 主な理由はなんですか。【複数回答】

- 「自然環境が良い」が他を大きく引き離して第1位。次いで「人情味や地域の連帯感が良い」が続く。

問3で“住み続けたい”と回答した696人(全体の71.0%)に、その理由をたずねたところ、「自然環境が良い」が70.8%と他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「人情味や地域の連帯感が良い」(39.8%)が4割弱で続き、以下、「雪対策が充実している」(18.4%)、「生活環境施設が整っている」(12.5%)、「買物の便が良い」(12.4%)などの順となっている。[図表7参照]

図表7 住み続けたい主な理由について(全体/複数回答)



#### (4) 住みたくない主な理由について

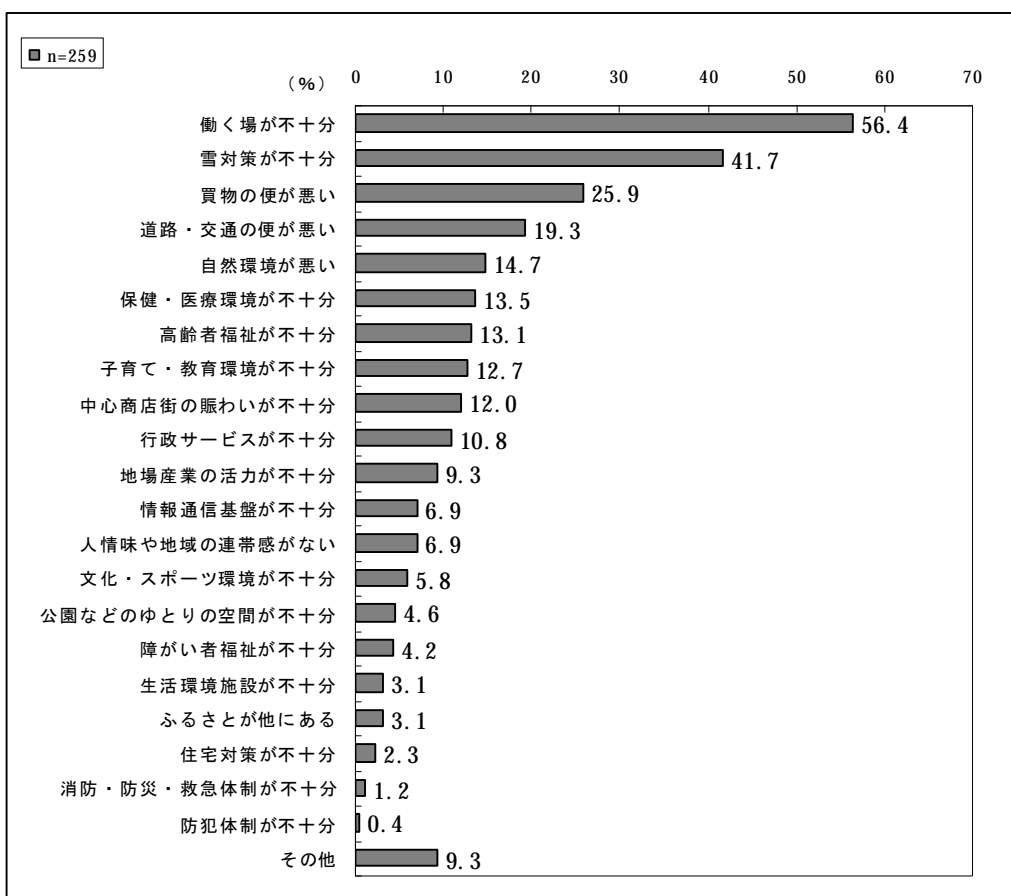
※問3で「3. どちらかといえば住みたくない」または「4. 住みたくない(できれば市外へ引っ越したい)」に○をつけた方におたずねします。

問3-2 “住みたくない” その主な理由は何ですか。【複数回答】

- 「働く場が不十分」が第1位。次いで「雪対策が不十分」、「買物の便が悪い」などの順。

問3で“住みたくない”と回答した259人(全体の26.4%)にその理由をたずねたところ、「働く場が不十分」(56.4%)が第1位に挙げられ、次いで「雪対策が不十分」(41.7%)が続き、以下、「買物の便が悪い」(25.9%)、「道路・交通の便が悪い」(19.3%)、「自然環境が悪い」(14.7%)などの順となっている。[図表8参照]

図表8 住みたくない主な理由について(全体/複数回答)



## 2 まちの現状と今後の取り組みについて

### (1) まちの各施策に関する満足度

問4 本市では、これまで「第5次尾花沢市総合振興計画」(平成13~22年度)に基づき、以下のように、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。これらについての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

- 評価の最も高い項目は「防災、消防・救急対策の充実」。次いで「環境衛生とリサイクル対策の充実」、「芸術・文化活動の充実」の順。
- 評価の最も低い項目は「雇用対策と勤労者福祉の充実」。次いで「商工業の振興」、「農林業の振興」の順。

市の各施策に関する市民の評価について、満足度をたずねた38の設問項目の傾向を、“満足”(「満足している」及び「どちらかといえば満足している」の合計)、「どちらともいえない」、「不満」(「どちらかといえば不満である」及び「不満である」の合計)の3区分にまとめ、その比率でみていくと、“満足”と回答した率は、「防災、消防・救急対策の充実」(42.3%)で最も高く、次いで「観光の振興」及び「保健・医療活動の充実」(同率40.3%)、「環境衛生とリサイクル対策の充実」(39.4%)、「克雪都市基盤の整備」(36.6%)などの順となっている。一方、“不満”と回答した率は、「雇用対策と勤労者福祉の充実」(59.1%)で最も高く、次いで「商工業の振興」(50.3%)、「農林業の振興」(40.2%)、「財政運営の効率化」(31.2%)、「克雪都市基盤の整備」(30.9%)などの順であった。

さらに、加重平均値[※後述参照]による評価点による分析を行った。

この結果、評価点の最も高い項目は「防災、消防・救急対策の充実」(2.40点)となっており、次いで第2位が「環境衛生とリサイクル対策の充実」(1.71点)、第3位が「芸術・文化活動の充実」(1.39点)と続き、以下、「スポーツ・レクリエーション活動の充実」(1.35点)、「交通安全・防犯対策等の充実」(1.26点)などの順となっている。一方、評価点の低い方からみると、「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-4.52点)が最も低く、次いで第2位が「商工業の振興」(-3.60点)、第3位が「農林業の振興」(-2.47点)と続き、以下、「財政運営の効率化」(-2.12点)、「計画的な行政運営の推進」(-1.50点)などとなっており、評価がプラス点の項目は23項目、マイナス点の項目は15項目となっている。また、居住地区別の上位項目と下位項目をまとめると、以下のとおりとなる。[図表9~12参照]

## 尾花沢地区

満足度の上位3項目は第1位が「防災、消防・救急対策の充実」(1.98点)、第2位が「環境衛生とリサイクル対策の充実」(1.60点)、第3位が「水道・下水道の整備」(1.27点)の順。一方、下位3項目は第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-4.76点)、第2位が「商工業の振興」(-4.03点)、第3位が「農林業の振興」(-2.45点)の順。

設定した38項目のうちプラス評価の項目は18項目、マイナス評価の項目は20項目となっている。

## 福原地区

満足度の上位3項目は第1位が「防災、消防・救急対策の充実」(2.20点)、第2位が「観光の振興」(1.61点)、第3位が「環境衛生とリサイクル対策の充実」(1.52点)の順。一方、下位3項目は第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-4.44点)、第2位が「商工業の振興」(-3.20点)、第3位が「農林業の振興」(-2.60点)の順。

設定した38項目のうちプラス評価の項目は21項目、中間点が2項目、マイナス評価の項目は15項目となっている。

## 宮沢地区

満足度の上位3項目は第1位が「防災、消防・救急対策の充実」(3.36点)、第2位が「環境衛生とリサイクル対策の充実」(3.18点)、第3位が「幼児教育・学校教育の充実」(2.62点)の順。一方、下位3項目は第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-5.16点)、第2位が「商工業の振興」(-3.51点)、第3位が「農林業の振興」(-2.69点)の順。

設定した38項目のうちプラス評価の項目は26項目、中間点が1項目、マイナス評価の項目は11項目となっている。

## 玉野地区

満足度の上位3項目は第1位が「水道・下水道の整備」(2.97点)、第2位が「防災、消防・救急対策の充実」(2.42点)、第3位が「スポーツ・レクリエーション活動の充実」(1.82点)の順。一方、下位3項目は第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-4.09点)、第2位が「商工業の振興」(-2.95点)、第3位が「農林業の振興」(-2.10点)の順。

設定した38項目のうちプラス評価の項目は25項目、マイナス評価の項目は13項目となっている。

## 常盤地区

満足度の上位3項目は第1位が「防災、消防・救急対策の充実」(3.86点)、第2位が「交通安全・防犯対策等の充実」(2.34点)、第3位が「芸術・文化活動の充実」(2.31

点)の順。一方、下位3項目は第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-3.58点)、第2位が「商工業の振興」(-2.97点)、第3位が「農林業の振興」(-2.55点)の順。

設定した38項目のうちプラス評価の項目は29項目、マイナス評価の項目は9項目となっている。

※評価点(加重平均値)の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left( \begin{array}{l} \text{「満足している」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「どちらかといえば満足している」の回答者数} \times 5 \text{点} + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} + \text{「どちらかといえば不満である」の回答者数} \times -5 \text{点} + \text{「不満である」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right)}{\left( \begin{array}{l} \text{「満足している」、「どちらかといえば満足している」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満である」、「不満である」の回答者数} \end{array} \right)}$$

図表9 まちの各施策に関する満足度(全体/%)

| n=980<br>(%)       | 満足度    |                |           |               |       |      |
|--------------------|--------|----------------|-----------|---------------|-------|------|
|                    | 満足している | どちらかといえば満足している | どちらともいえない | どちらかといえば不満である | 不満である | 無回答  |
| 市民のまちづくり意識の高揚      | 4.6    | 16.8           | 49.0      | 13.9          | 6.5   | 9.2  |
| コミュニティ活動体制の充実      | 5.1    | 20.2           | 45.1      | 12.7          | 6.5   | 10.4 |
| ボランティア活動等の推進       | 2.4    | 10.9           | 59.1      | 11.3          | 4.6   | 11.6 |
| 男女共同参画社会の確立        | 3.3    | 10.8           | 53.6      | 13.8          | 5.6   | 13.0 |
| 農林業の振興             | 7.6    | 39.1           | 24.3      | 15.9          | 10.9  |      |
| 商工業の振興             | 2.2    | 6.1            | 31.4      | 28.8          | 21.5  | 11.2 |
| 観光の振興              | 0.9    | 8.1            | 32.2      | 27.7          | 17.6  | 6.1  |
| 雇用対策と勤労者福祉の充実      | 8.4    | 14.5           | 24.6      | 30.7          | 28.4  | 10.7 |
| 調和のとれた土地利用の推進      | 1.1    | 11.4           | 50.2      | 14.1          | 7.8   | 14.5 |
| 市街地の整備             | 2.0    | 5.2            | 21.6      | 39.9          | 14.8  | 6.3  |
| 道路・交通網の整備          | 6.1    | 21.2           | 33.8      | 18.1          | 11.0  | 9.8  |
| 住宅対策の充実            | 4.7    | 15.9           | 52.4      | 9.4           | 5.1   | 12.4 |
| 情報通信基盤の整備          | 7.3    | 20.5           | 41.2      | 12.2          | 6.6   | 12.0 |
| 防災、消防・救急対策の充実      | 11.9   | 30.4           | 38.1      | 6.0           | 2.8   | 10.8 |
| 交通安全・防犯対策等の充実      | 6.4    | 26.3           | 43.2      | 8.5           | 4.2   | 11.4 |
| 克雪都市基盤の整備          | 10.5   | 26.1           | 23.0      | 16.1          | 14.8  | 9.5  |
| 利雪対策の推進            | 4.3    | 14.2           | 50.9      | 11.7          | 6.8   | 12.0 |
| 親雪活動の推進            | 6.5    | 23.5           | 45.8      | 10.2          | 3.8   | 10.2 |
| 地域福祉の推進            | 3.5    | 14.2           | 45.6      | 16.9          | 9.0   | 10.8 |
| 保健・医療活動の充実         | 10.0   | 30.3           | 28.7      | 14.4          | 7.7   | 9.0  |
| 高齢者対策の充実           | 4.4    | 19.7           | 42.8      | 15.7          | 7.1   | 10.3 |
| 児童福祉・子育て支援対策の充実    | 4.0    | 21.3           | 42.8      | 13.5          | 5.3   | 13.2 |
| 障がい者福祉の充実          | 3.5    | 12.6           | 54.2      | 11.7          | 5.4   | 12.7 |
| 生涯学習・社会教育活動の推進     | 4.6    | 18.7           | 50.9      | 9.2           | 3.7   | 13.0 |
| スポーツ・レクリエーション活動の充実 | 6.0    | 24.7           | 46.9      | 7.7           | 2.7   | 12.0 |
| 幼児教育・学校教育の充実       | 5.6    | 25.1           | 42.4      | 8.2           | 4.9   | 13.8 |
| 青少年の健全育成           | 3.6    | 15.3           | 55.5      | 9.0           | 3.1   | 13.6 |
| 芸術・文化活動の充実         | 6.4    | 23.3           | 48.1      | 6.8           | 2.6   | 12.9 |
| 芸術・文化財の保存・継承       | 5.6    | 19.2           | 54.1      | 5.8           | 2.7   | 12.7 |
| 国際交流・地域間交流活動の推進    | 2.3    | 10.6           | 61.0      | 7.7           | 3.2   | 15.2 |
| 公園・緑地・水辺の整備        | 5.1    | 23.0           | 41.0      | 13.0          | 5.2   | 12.8 |
| 景観・環境保全・省エネ活動の推進   | 3.3    | 15.5           | 54.1      | 10.0          | 4.8   | 12.3 |
| 水道・下水道の整備          | 10.1   | 26.3           | 32.1      | 13.7          | 7.9   | 9.9  |
| 環境衛生とリサイクル対策の充実    | 9.7    | 29.7           | 36.1      | 9.0           | 4.8   | 10.7 |
| 市民参加の推進            | 3.9    | 15.1           | 54.1      | 10.1          | 4.7   | 12.1 |
| 計画的な行政運営の推進        | 1.8    | 9.0            | 49.3      | 15.3          | 11.7  | 12.9 |
| 財政運営の効率化           | 1.6    | 6.4            | 47.7      | 15.8          | 15.4  | 13.1 |
| 広域行政の推進            | 1.8    | 7.1            | 54.8      | 14.3          | 9.1   | 12.9 |



図表 10 まちの各施策に関する満足度(全体/%)

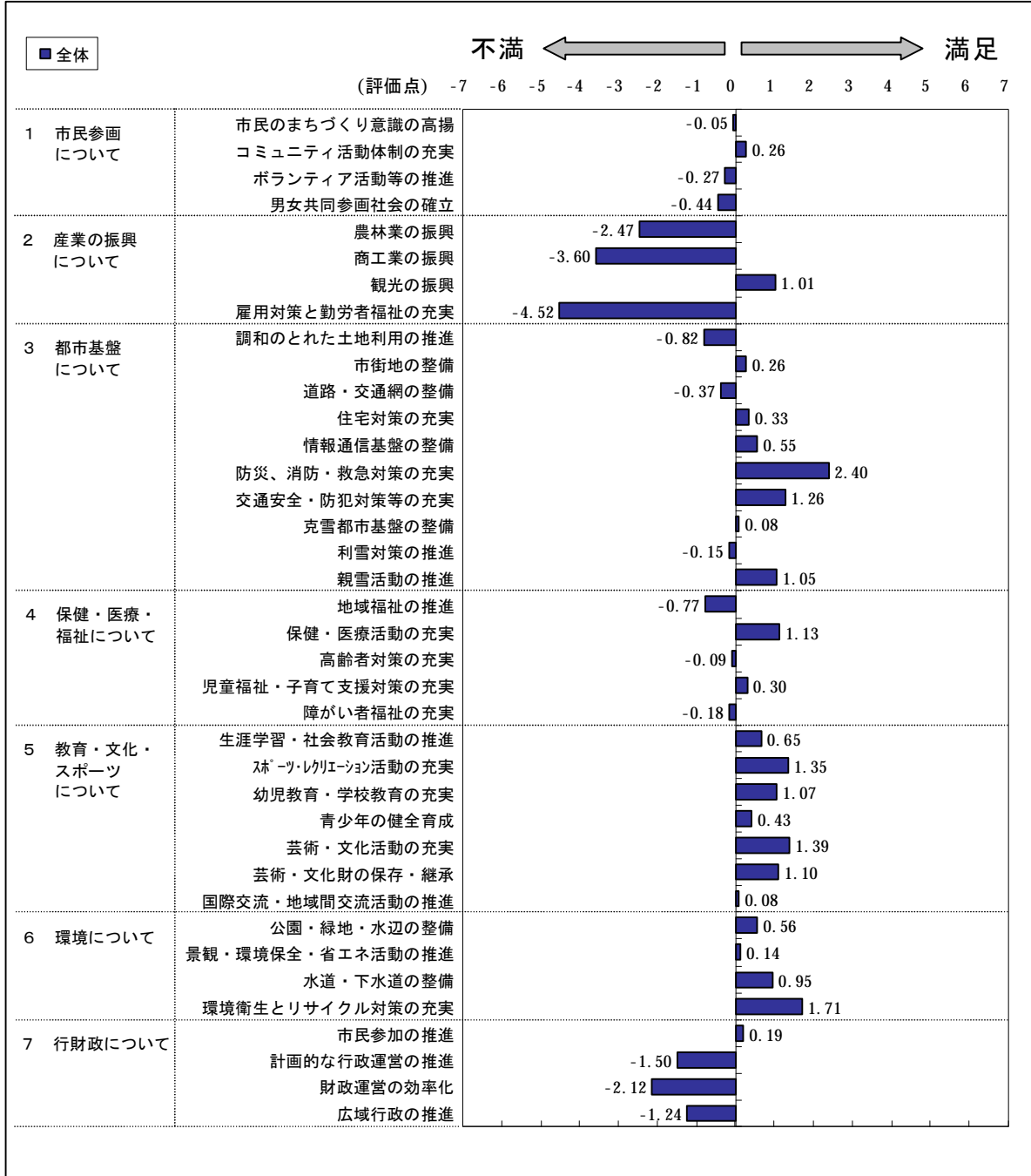
(単位：%)

|   |                      | “満足”   | どちらとも<br>いえない | “不満”   |
|---|----------------------|--------|---------------|--------|
| 1 | ① 市民のまちづくり意識の高揚      | 21.4   | 49.0          | 20.4   |
|   | ② コミュニティ活動体制の充実      | 25.3   | 45.1          | 19.2   |
|   | ③ ボランティア活動等の推進       | 13.3   | 59.1          | 15.9   |
|   | ④ 男女共同参画社会の確立        | 14.1   | 53.6          | 19.4   |
| 2 | ① 農林業の振興             | 9.8    | 39.1          | ③ 40.2 |
|   | ② 商工業の振興             | 7.0    | 31.4          | ② 50.3 |
|   | ③ 観光の振興              | ② 40.3 | 27.7          | 23.7   |
|   | ④ 雇用対策と勤労者福祉の充実      | 5.6    | 24.6          | ① 59.1 |
| 3 | ① 調和のとれた土地利用の推進      | 13.4   | 50.2          | 21.9   |
|   | ② 市街地の整備             | 26.8   | 39.9          | 21.1   |
|   | ③ 道路・交通網の整備          | 27.3   | 33.8          | 29.1   |
|   | ④ 住宅対策の充実            | 20.6   | 52.4          | 14.5   |
|   | ⑤ 情報通信基盤の整備          | 27.8   | 41.2          | 18.8   |
|   | ⑥ 防災、消防・救急対策の充実      | ① 42.3 | 38.1          | 8.8    |
|   | ⑦ 交通安全・防犯対策等の充実      | 32.7   | 43.2          | 12.7   |
|   | ⑧ 克雪都市基盤の整備          | ⑤ 36.6 | 23.0          | ⑤ 30.9 |
|   | ⑨ 利雪対策の推進            | 18.5   | 50.9          | 18.5   |
|   | ⑩ 親雪活動の推進            | 30.0   | 45.8          | 14.0   |
| 4 | ① 地域福祉の推進            | 17.7   | 45.6          | 25.9   |
|   | ② 保健・医療活動の充実         | ② 40.3 | 28.7          | 22.1   |
|   | ③ 高齢者対策の充実           | 24.1   | 42.8          | 22.8   |
|   | ④ 児童福祉・子育て支援対策の充実    | 25.3   | 42.8          | 18.8   |
|   | ⑤ 障がい者福祉の充実          | 16.1   | 54.2          | 17.1   |
| 5 | ① 生涯学習・社会教育活動の推進     | 23.3   | 50.9          | 12.9   |
|   | ② スポーツ・レクリエーション活動の充実 | 30.7   | 46.9          | 10.4   |
|   | ③ 幼児教育・学校教育の充実       | 30.7   | 42.4          | 13.1   |
|   | ④ 青少年の健全育成           | 18.9   | 55.5          | 12.1   |
|   | ⑤ 芸術・文化活動の充実         | 29.7   | 48.1          | 9.4    |
|   | ⑥ 芸術・文化財の保存・継承       | 24.8   | 54.1          | 8.5    |
|   | ⑦ 国際交流・地域間交流活動の推進    | 12.9   | 61.0          | 10.9   |
| 6 | ① 公園・緑地・水辺の整備        | 28.1   | 41.0          | 18.2   |
|   | ② 景観・環境保全・省エネ活動の推進   | 18.8   | 54.1          | 14.8   |
|   | ③ 水道・下水道の整備          | 36.4   | 32.1          | 21.6   |
|   | ④ 環境衛生とリサイクル対策の充実    | ④ 39.4 | 36.1          | 13.8   |
| 7 | ① 市民参加の推進            | 19.0   | 54.1          | 14.8   |
|   | ② 計画的な行政運営の推進        | 10.8   | 49.3          | 27.0   |
|   | ③ 財政運営の効率化           | 8.0    | 47.7          | ④ 31.2 |
|   | ④ 広域行政の推進            | 8.9    | 54.8          | 23.4   |

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

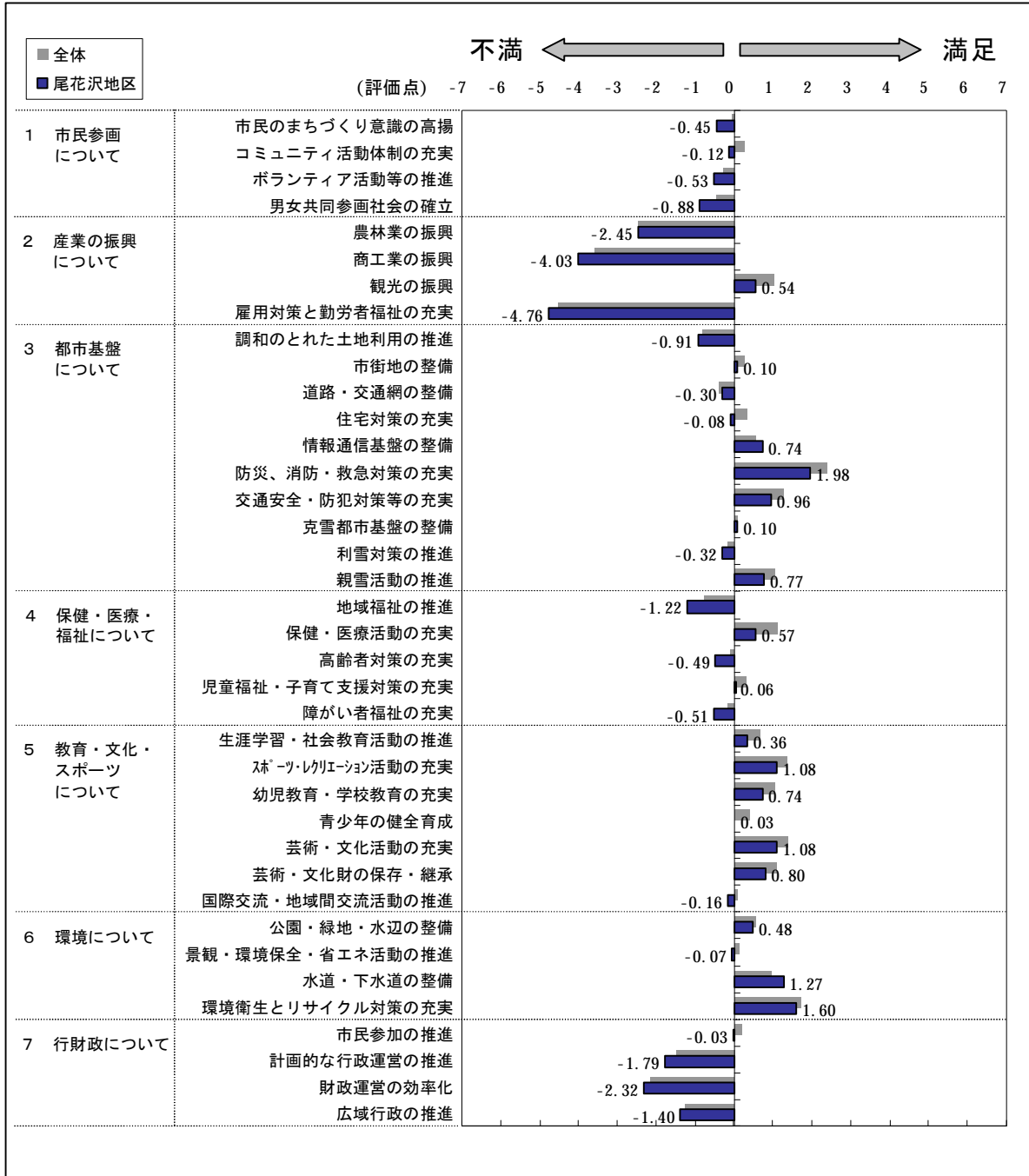
図表 11 まちの各施策に関する満足度(全体/評価点)

全 体

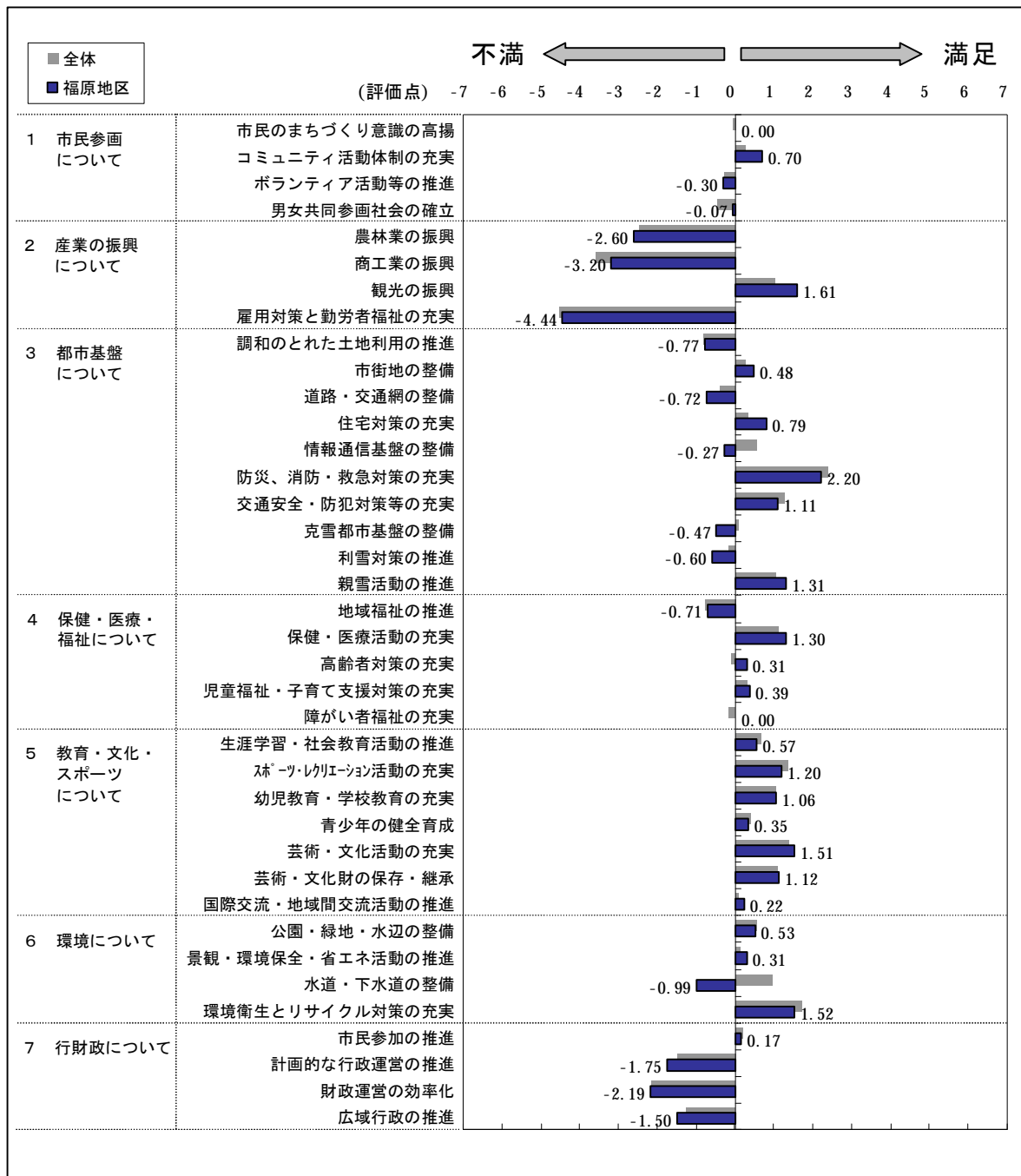


図表 12 まちの各施策に関する満足度(居住地区／評価点)

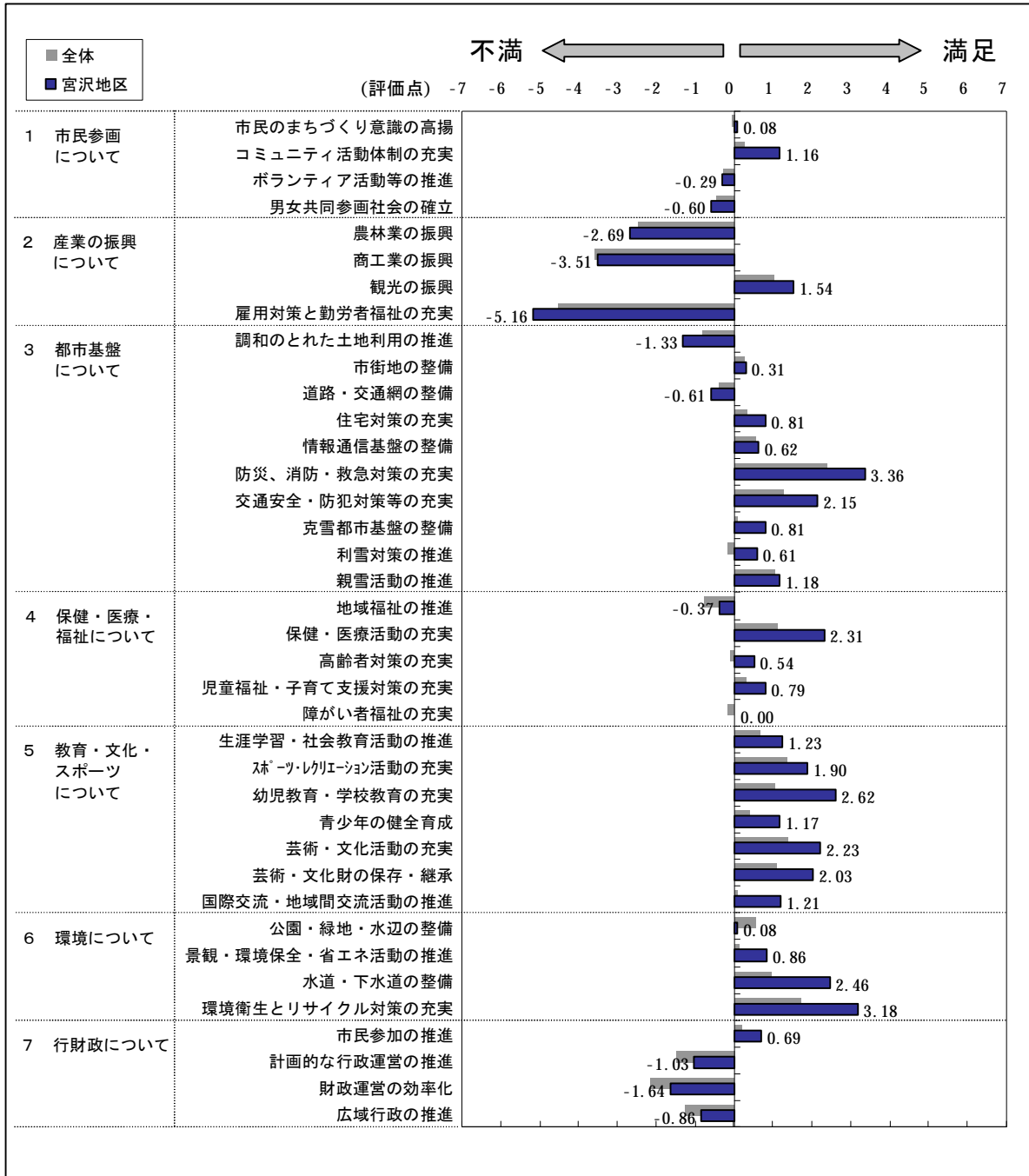
尾花沢地区



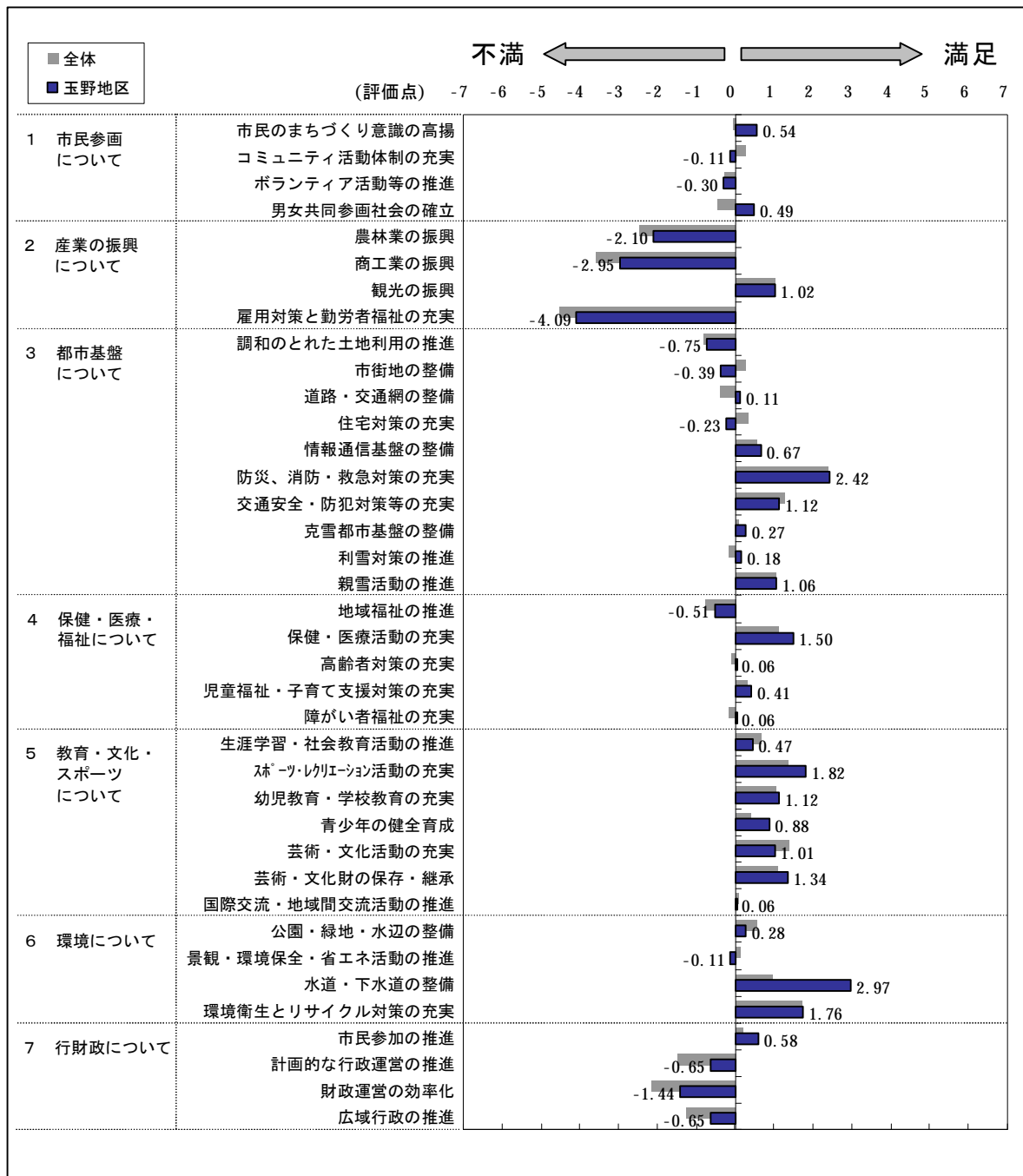
# 福原地区



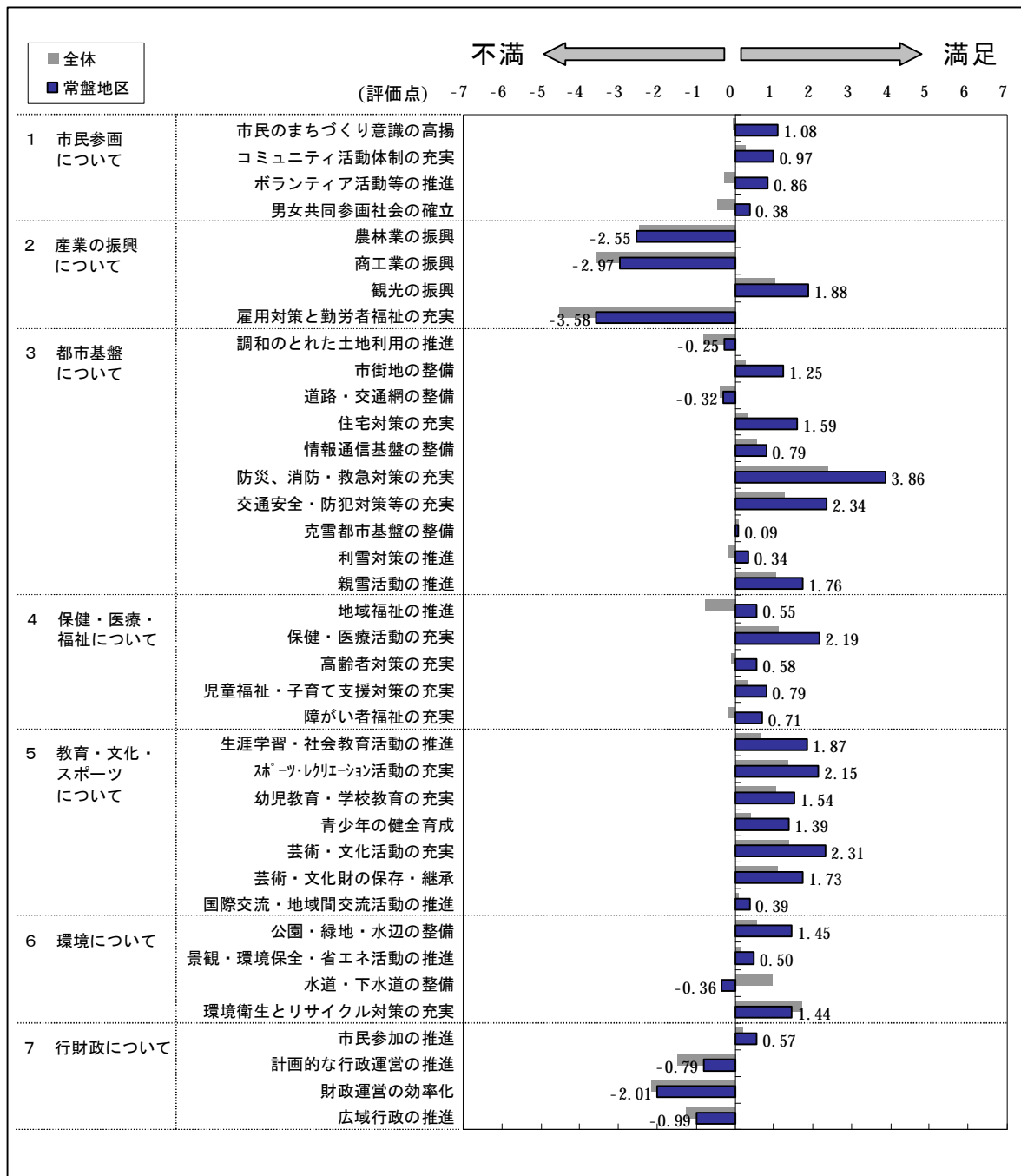
# 宮沢地区



# 玉野地区



# 常盤地区



## (2) まちの各施策に関する重要度

- 重要度の最も高い項目は「保健・医療活動の充実」及び「克雪都市基盤の整備」。次いで「雇用対策と勤労者福祉の充実」、「防災、消防・救急対策の充実」、「児童福祉・子育て支援対策の充実」の順。

市の各施策に関する市民の重要度について、重要度をたずねた 38 の設問項目の傾向を、“重要である”（「重視している」及び「どちらかといえば重視している」の合計）、「どちらともいえない」、「重要でない」（「どちらかといえば重視していない」及び「重視していない」の合計）の 3 区分にまとめ、その比率でみていくと、“重要である”の比率が高い項目としては、「克雪都市基盤の整備」（64.4%）が第 1 位に挙げられ、次いで第 2 位が「保健・医療活動の充実」（64.0%）、第 3 位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」（63.1%）と続き、以下、「環境衛生とリサイクル対策の充実」（59.5%）、「観光の振興」（59.0%）などの順となっている。

さらに、加重平均値【後述参照】による評価点による結果をみると、重要度の最も高い項目は「保健・医療活動の充実」及び「克雪都市基盤の整備」（同点 5.47 点）が挙げられ、次いで「雇用対策と勤労者福祉の充実」（5.19 点）と続き、以下、「防災、消防・救急対策の充実」（4.84 点）、「児童福祉・子育て支援対策の充実」（4.69 点）の順となっている。また、居住地区別の上位項目をまとめると、以下のとおりとなる。【図表 13～16 参照】

### 尾花沢地区

重要度の上位 3 項目は第 1 位が「克雪都市基盤の整備」（5.70 点）、第 2 位が「保健・医療活動の充実」（5.59 点）、第 3 位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」（5.55 点）の順となっている。

### 福原地区

重要度の上位 3 項目は第 1 位が「保健・医療活動の充実」（5.03 点）、第 2 位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」（5.00 点）、第 3 位が「克雪都市基盤の整備」（4.93 点）の順となっている。

### 宮沢地区

重要度の上位 3 項目は第 1 位が「克雪都市基盤の整備」（5.90 点）、第 2 位が「環境衛生とリサイクル対策の充実」（5.82 点）、第 3 位が「地域福祉の推進」（5.58 点）の順となっている。



## 玉野地区

重要度の上位3項目は第1位が「保健・医療活動の充実」(5.24点)、第2位が「克雪都市基盤の整備」(4.88点)、第3位が「水道・下水道の整備」(4.16点)の順となっている。

## 常盤地区

重要度の上位3項目は第1位が「保健・医療活動の充実」(5.70点)、第2位が「環境衛生とリサイクル対策の充実」(5.56点)、第3位が「防災、消防・救急対策の充実」(5.42点)の順となっている。

### ※評価点(加重平均値)の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left( \begin{array}{l} \text{「重視している」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「どちらかといえば重視している」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} + \text{「どちらかといえば重視していない」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \text{「重視していない」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right)}{\left( \begin{array}{l} \text{「重視している」、「どちらかといえば重視している」、「どちらともいえない」、} \\ \text{「どちらかといえば重視していない」、「重視していない」の回答者数} \end{array} \right)}$$

図表 13 まちの各施策に関する重要度(全体/%)

| n=980<br>(%)       | 重要度    |                |           |                 |         |      |
|--------------------|--------|----------------|-----------|-----------------|---------|------|
|                    | 重視している | どちらかといえば重視している | どちらともいえない | どちらかといえば重視していない | 重視していない | 無回答  |
| 市民のまちづくり意識の高揚      | 15.9   | 31.7           | 30.9      | 4.9             | 2.9     | 13.7 |
| コミュニティ活動体制の充実      | 13.3   | 31.1           | 32.2      | 4.4             | 4.4     | 14.6 |
| ボランティア活動等の推進       | 9.3    | 23.2           | 41.6      | 6.2             | 4.5     | 15.2 |
| 男女共同参画社会の確立        | 11.4   | 24.7           | 38.2      | 4.8             | 4.9     | 16.0 |
| 農林業の振興             | 28.2   | 22.9           | 25.9      | 4.7             | 3.7     | 14.7 |
| 商工業の振興             | 30.6   | 23.6           | 22.8      | 5.0             | 3.3     | 14.8 |
| 観光の振興              | 23.9   | 35.1           | 22.2      | 3.6             | 3.1     | 12.1 |
| 雇用対策と勤労者福祉の充実      | 39.0   | 24.1           | 15.0      | 4.4             | 4.0     | 13.6 |
| 調和のとれた土地利用の推進      | 14.8   | 23.6           | 37.6      | 4.2             | 2.9     | 17.0 |
| 市街地の整備             | 14.1   | 29.0           | 33.5      | 5.2             | 3.1     | 15.2 |
| 道路・交通網の整備          | 21.0   | 31.2           | 26.0      | 4.4             | 3.3     | 14.1 |
| 住宅対策の充実            | 10.2   | 22.8           | 42.6      | 5.6             | 3.3     | 15.6 |
| 情報通信基盤の整備          | 16.6   | 27.1           | 32.8      | 4.7             | 3.5     | 15.3 |
| 防災、消防・救急対策の充実      | 27.4   | 30.9           | 24.7      | 1.6             | 0.7     | 14.6 |
| 交通安全・防犯対策等の充実      | 20.5   | 32.3           | 28.5      | 2.0             | 1.1     | 15.5 |
| 克雪都市基盤の整備          | 37.4   | 27.0           | 16.3      | 2.2             | 2.9     | 14.1 |
| 利雪対策の推進            | 17.7   | 21.3           | 35.1      | 5.4             | 5.4     | 15.1 |
| 親雪活動の推進            | 10.5   | 24.8           | 38.3      | 6.1             | 6.2     | 14.1 |
| 地域福祉の推進            | 28.7   | 29.9           | 23.3      | 2.0             | 2.3     | 13.8 |
| 保健・医療活動の充実         | 34.2   | 29.8           | 18.3      | 1.9             | 1.3     | 14.5 |
| 高齢者対策の充実           | 25.6   | 31.6           | 24.6      | 2.7             | 1.9     | 13.6 |
| 児童福祉・子育て支援対策の充実    | 27.1   | 28.9           | 25.3      | 1.7             | 1.2     | 15.7 |
| 障がい者福祉の充実          | 18.4   | 27.2           | 35.3      | 2.1             | 1.9     | 15.0 |
| 生涯学習・社会教育活動の推進     | 11.8   | 27.0           | 39.9      | 2.8             | 2.6     | 15.9 |
| スポーツ・レクリエーション活動の充実 | 10.2   | 28.0           | 38.3      | 4.1             | 3.5     | 16.0 |
| 幼児教育・学校教育の充実       | 22.2   | 29.7           | 28.2      | 1.6             | 1.5     | 16.7 |
| 青少年の健全育成           | 17.8   | 26.7           | 36.1      | 2.2             | 1.4     | 15.7 |
| 芸術・文化活動の充実         | 11.1   | 25.9           | 41.0      | 3.4             | 2.8     | 15.8 |
| 芸術・文化財の保存・継承       | 10.5   | 23.5           | 42.4      | 4.3             | 3.9     | 15.4 |
| 国際交流・地域間交流活動の推進    | 6.6    | 17.7           | 48.1      | 5.8             | 4.4     | 17.4 |
| 公園・緑地・水辺の整備        | 13.9   | 31.7           | 31.4      | 4.8             | 2.3     | 15.8 |
| 景観・環境保全・省エネ活動の推進   | 15.0   | 27.3           | 37.0      | 2.9             | 2.8     | 15.0 |
| 水道・下水道の整備          | 22.6   | 34.2           | 23.8      | 3.2             | 2.0     | 14.3 |
| 環境衛生とリサイクル対策の充実    | 24.9   | 34.6           | 23.0      | 2.1             | 1.1     | 14.3 |
| 市民参加の推進            | 13.3   | 24.2           | 42.1      | 3.5             | 1.7     | 15.2 |
| 計画的な行政運営の推進        | 19.3   | 23.9           | 36.5      | 3.2             | 1.4     | 15.7 |
| 財政運営の効率化           | 26.9   | 20.0           | 32.7      | 2.9             | 1.9     | 15.6 |
| 広域行政の推進            | 17.1   | 21.8           | 38.8      | 4.4             | 2.7     | 15.2 |

図表 14 まちの各施策に関する重要度(全体/%)

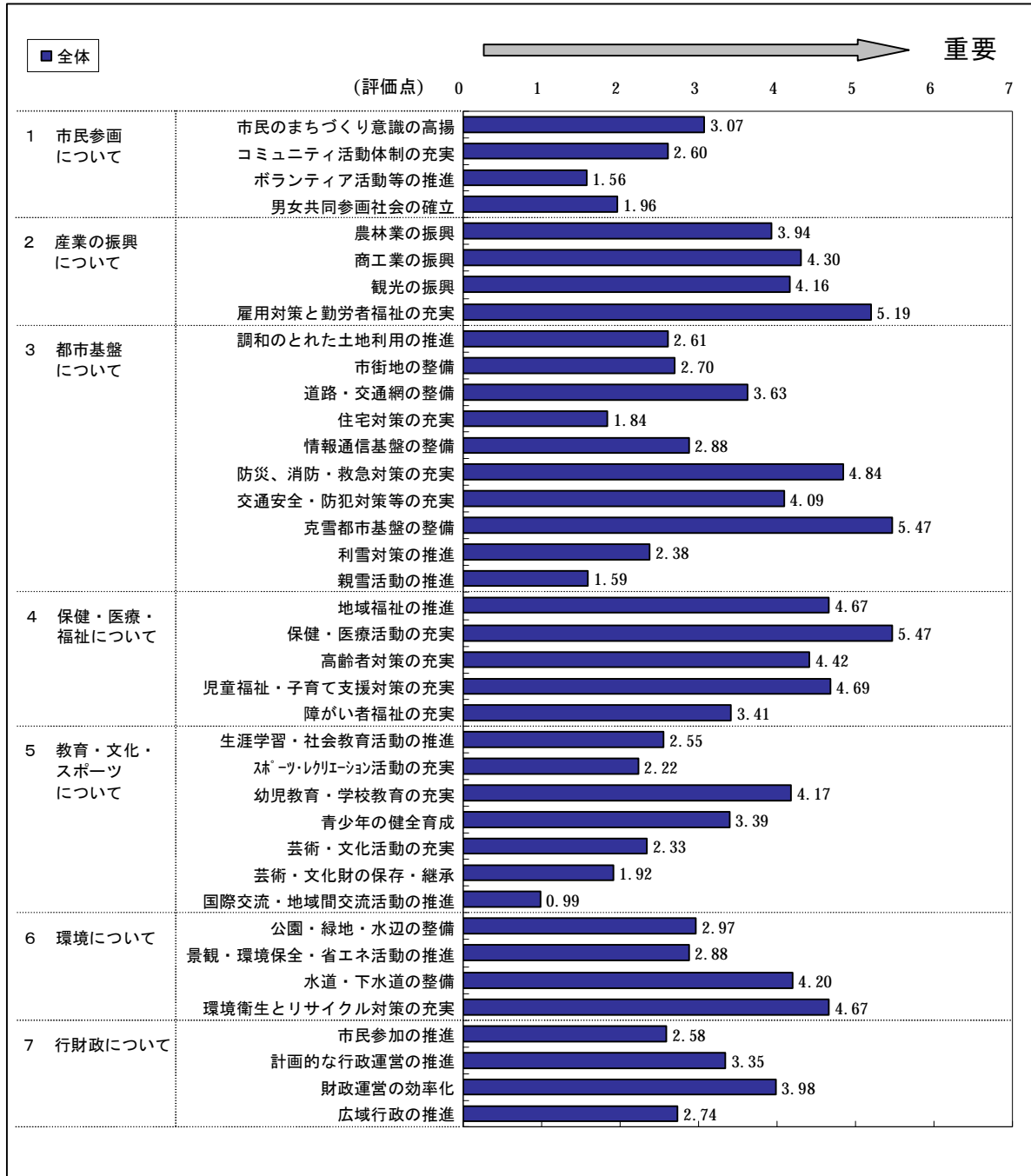
(単位：%)

|   |                      | “重要である” | どちらとも<br>いえない | “重要でない” |
|---|----------------------|---------|---------------|---------|
| 1 | ① 市民のまちづくり意識の高揚      | 47.6    | 30.9          | 7.8     |
|   | ② コミュニティ活動体制の充実      | 44.4    | 32.2          | 8.8     |
|   | ③ ボランティア活動等の推進       | 32.5    | 41.6          | 10.7    |
|   | ④ 男女共同参画社会の確立        | 36.1    | 38.2          | 9.7     |
| 2 | ① 農林業の振興             | 51.1    | 25.9          | 8.4     |
|   | ② 商工業の振興             | 54.2    | 22.8          | 8.3     |
|   | ③ 観光の振興              | ⑤ 59.0  | 22.2          | 6.7     |
|   | ④ 雇用対策と勤労者福祉の充実      | ③ 63.1  | 15.0          | 8.4     |
| 3 | ① 調和のとれた土地利用の推進      | 38.4    | 37.6          | 7.1     |
|   | ② 市街地の整備             | 43.1    | 33.5          | 8.3     |
|   | ③ 道路・交通網の整備          | 52.2    | 26.0          | 7.7     |
|   | ④ 住宅対策の充実            | 33.0    | 42.6          | 8.9     |
|   | ⑤ 情報通信基盤の整備          | 43.7    | 32.8          | 8.2     |
|   | ⑥ 防災、消防・救急対策の充実      | 58.3    | 24.7          | 2.3     |
|   | ⑦ 交通安全・防犯対策等の充実      | 52.8    | 28.5          | 3.1     |
|   | ⑧ 克雪都市基盤の整備          | ① 64.4  | 16.3          | 5.1     |
|   | ⑨ 利雪対策の推進            | 39.0    | 35.1          | 10.8    |
|   | ⑩ 親雪活動の推進            | 35.3    | 38.3          | 12.3    |
| 4 | ① 地域福祉の推進            | 58.6    | 23.3          | 4.3     |
|   | ② 保健・医療活動の充実         | ② 64.0  | 18.3          | 3.2     |
|   | ③ 高齢者対策の充実           | 57.1    | 24.6          | 4.6     |
|   | ④ 児童福祉・子育て支援対策の充実    | 56.0    | 25.3          | 2.9     |
|   | ⑤ 障がい者福祉の充実          | 45.6    | 35.3          | 4.0     |
| 5 | ① 生涯学習・社会教育活動の推進     | 38.8    | 39.9          | 5.4     |
|   | ② スポーツ・レクリエーション活動の充実 | 38.2    | 38.3          | 7.6     |
|   | ③ 幼児教育・学校教育の充実       | 51.9    | 28.2          | 3.1     |
|   | ④ 青少年の健全育成           | 44.5    | 36.1          | 3.6     |
|   | ⑤ 芸術・文化活動の充実         | 37.0    | 41.0          | 6.2     |
|   | ⑥ 芸術・文化財の保存・継承       | 34.0    | 42.4          | 8.2     |
|   | ⑦ 国際交流・地域間交流活動の推進    | 24.3    | 48.1          | 10.2    |
| 6 | ① 公園・緑地・水辺の整備        | 45.6    | 31.4          | 7.1     |
|   | ② 景観・環境保全・省エネ活動の推進   | 42.3    | 37.0          | 5.7     |
|   | ③ 水道・下水道の整備          | 56.8    | 23.8          | 5.2     |
|   | ④ 環境衛生とリサイクル対策の充実    | ④ 59.5  | 23.0          | 3.2     |
| 7 | ① 市民参加の推進            | 37.5    | 42.1          | 5.2     |
|   | ② 計画的な行政運営の推進        | 43.2    | 36.5          | 4.6     |
|   | ③ 財政運営の効率化           | 46.9    | 32.7          | 4.8     |
|   | ④ 広域行政の推進            | 38.9    | 38.8          | 7.1     |

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

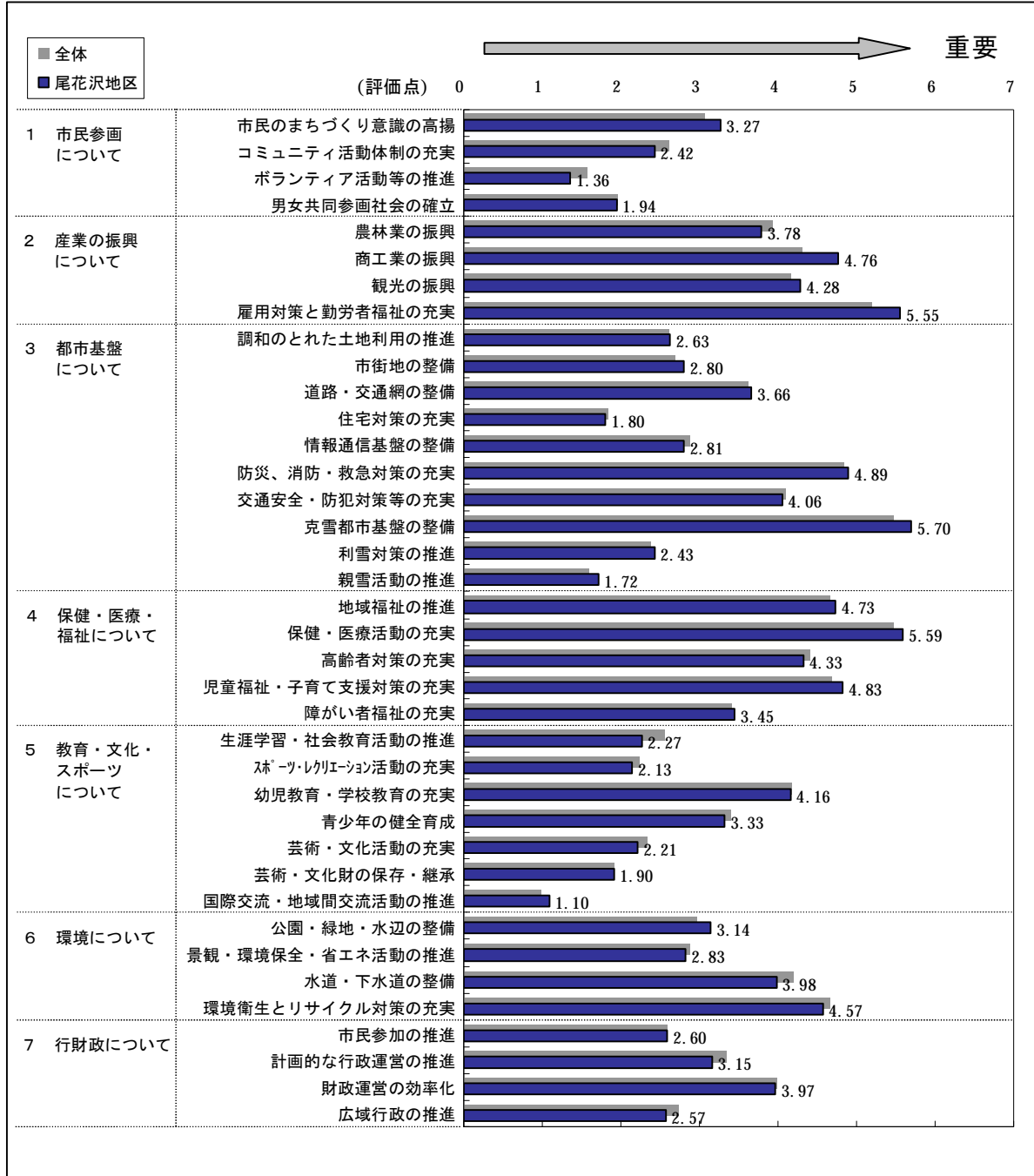
図表 15 まちの各施策に関する重要度(全体/評価点)

全 体

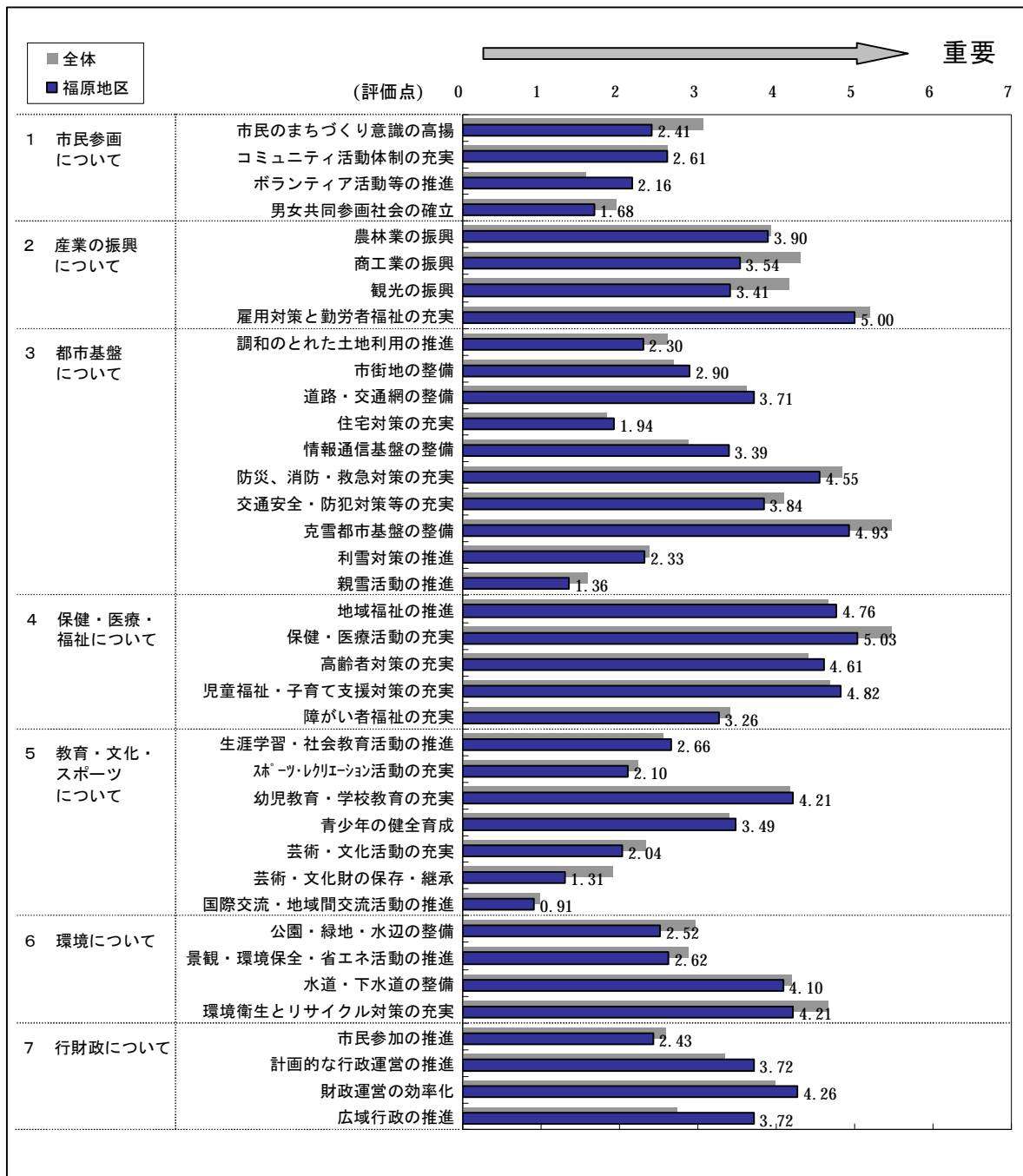


図表 16 まちの各施策に関する重要度(居住地区／評価点)

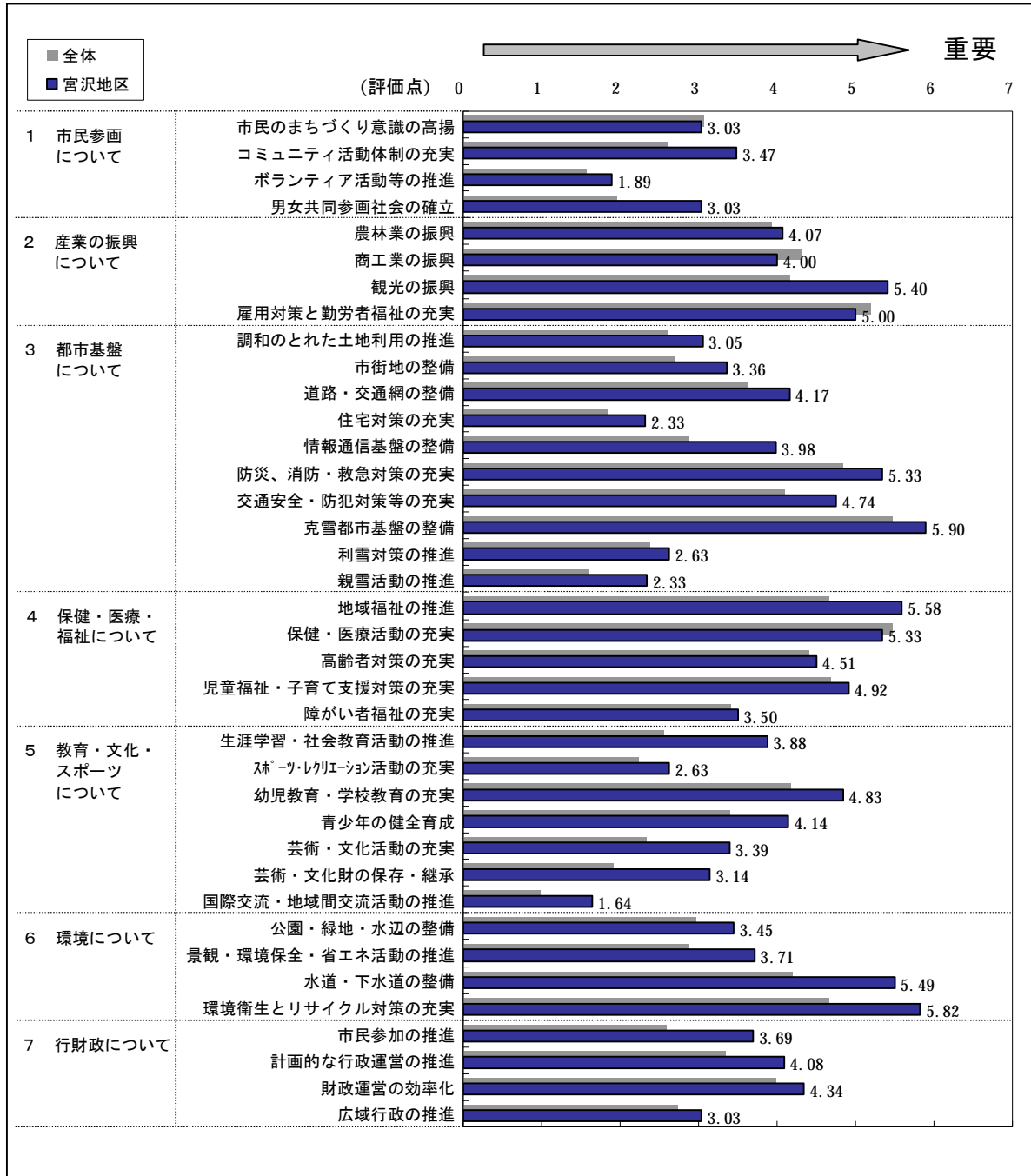
尾花沢地区



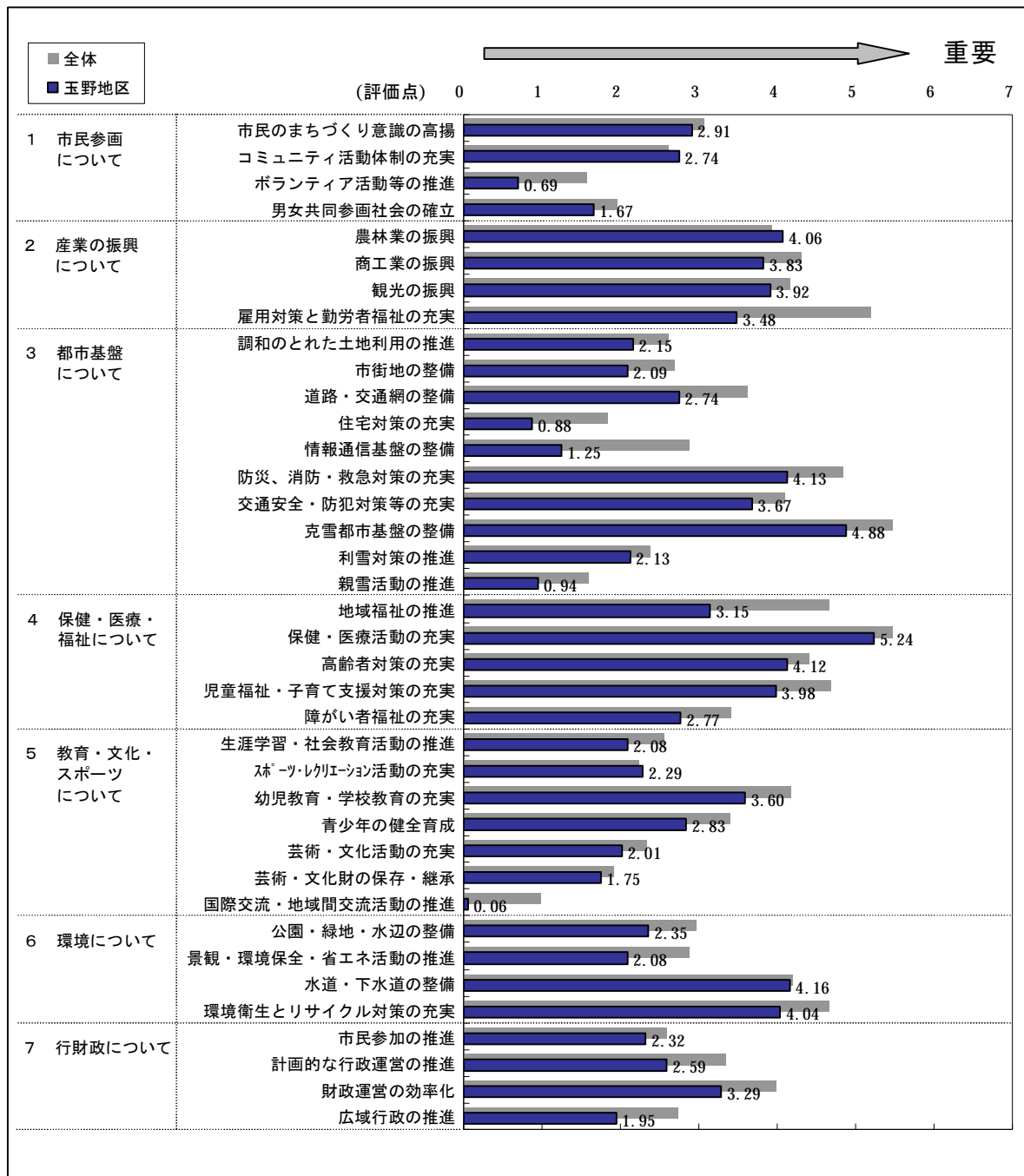
# 福原地区



# 宮沢地区

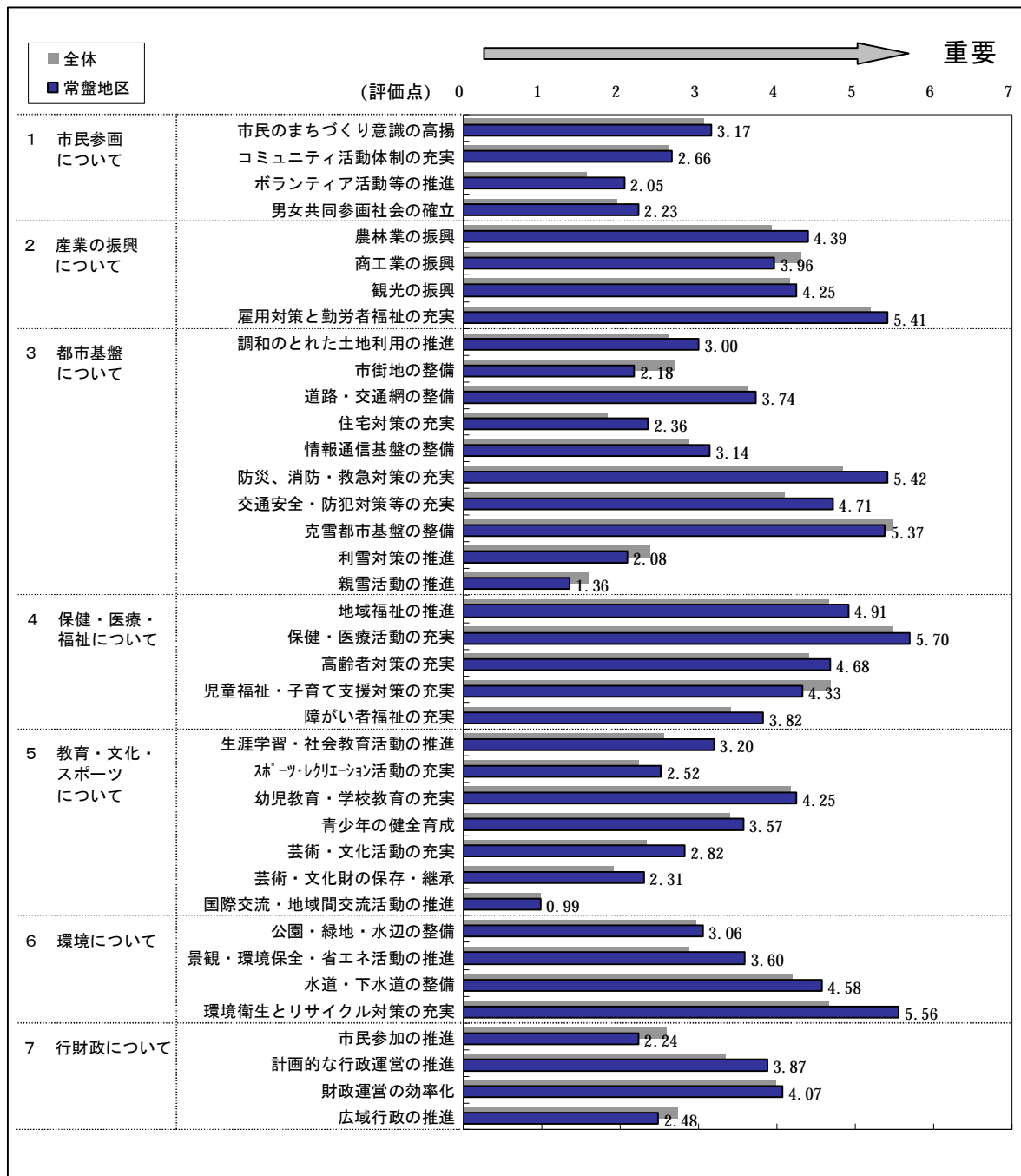


# 玉野地区





## 常盤地区



### (3) 満足度と重要度の相関(優先度)

● 優先度の最も高い項目は「雇用対策と勤労者福祉の充実」。次いで「商工業の振興」、「農林業の振興」、「財政運営の効率化」、「地域福祉の推進」の順。

これまでみてきた満足度と重要度から、さらに市の現状評価や今後の施策要望を把握するため、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成した。このグラフでは左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど優先度が高くなり、右下隅の「満足度評価最高・重要度評価最低」に近づくほど優先度が低くなる。この散布図からの数量化【下記参照】による分析で優先度(評価点：最高点 42.43 点、中間点 0 点、最低点 -42.43 点)を算出した。

この結果をみると優先度は、「雇用対策と勤労者福祉の充実」(28.56 点)が他を大きく引き離して第1位となっており、次いで「商工業の振興」(18.93 点)、「農林業の振興」(12.59 点)が続き、以下、「財政運営の効率化」(11.72 点)、「地域福祉の推進」(9.97 点)の順となっている。【図 17～18 参照】

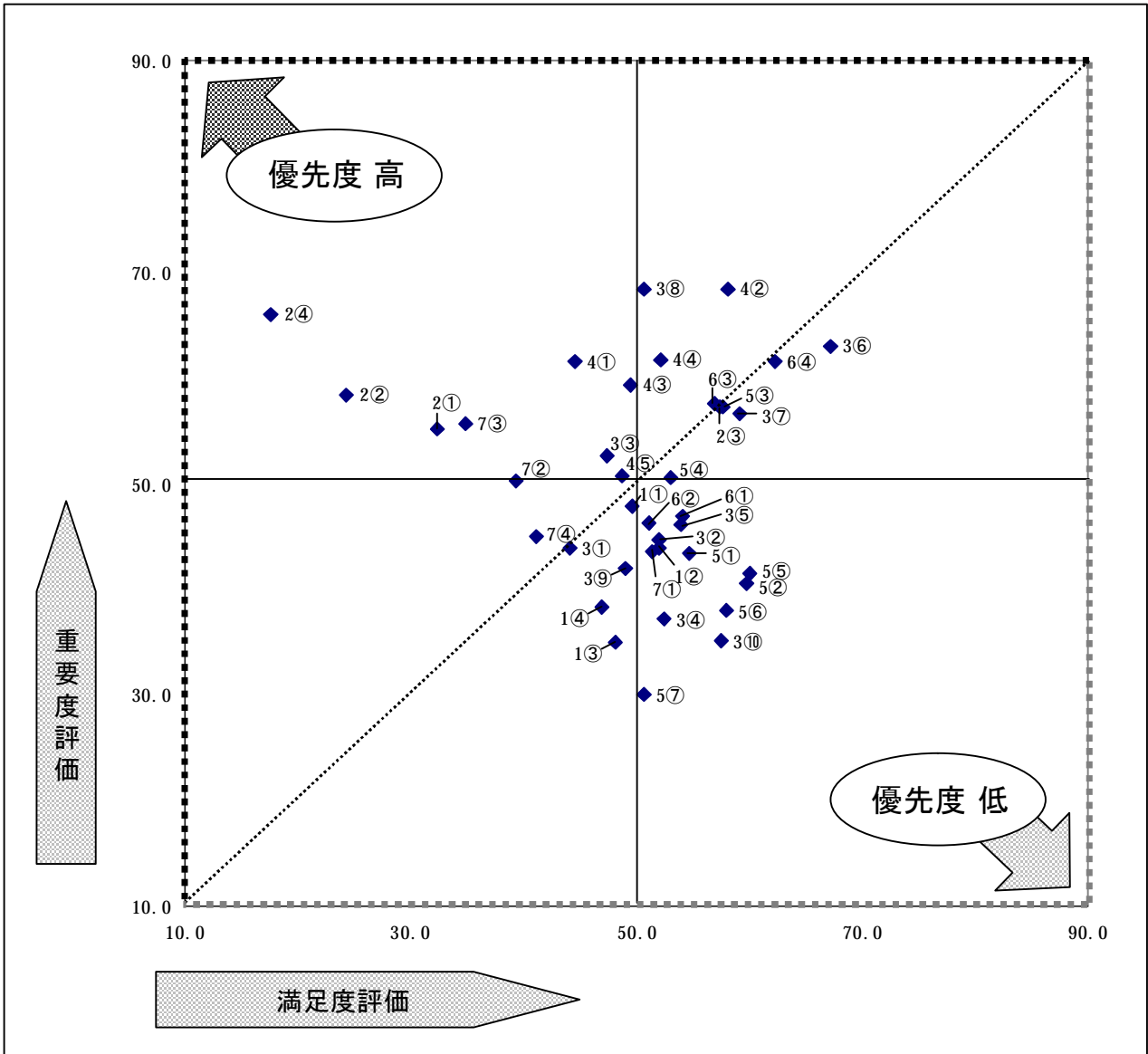
※優先度の算出方法

- ① 散布図を作成するため満足度偏差値・重要度偏差値を算出する。  
例：「商工業の振興」→満足度偏差値 24.24…、重要度偏差値 58.33…
- ② ①で算出した偏差値から平均(中心)からの距離を算出する。  
例：「商工業の振興」→ $27.07\dots = \sqrt{(24.24-50)^2 + (58.33-50)^2}$
- ③ 平均(中心)から「満足度評価最低・重要度評価最高」への線と平均(中心)から各項目への線の角度を求める。  
例：「商工業の振興」→27.08 度
- ④ ③で求められた角度より修正指数を算出する(指数は下記のとおり設定し、左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど得点が高くなる。)  
例：「商工業の振興」→ $0.6991 = (90-27.08) \times (1 \div 90)$
- ⑤ ②で算出された平均(中心)からの距離と③で算出された修正指数から優先度を算出する。  
例：「商工業の振興」→ $18.93 = 27.07\dots \times 0.6991\dots$

距離・角度

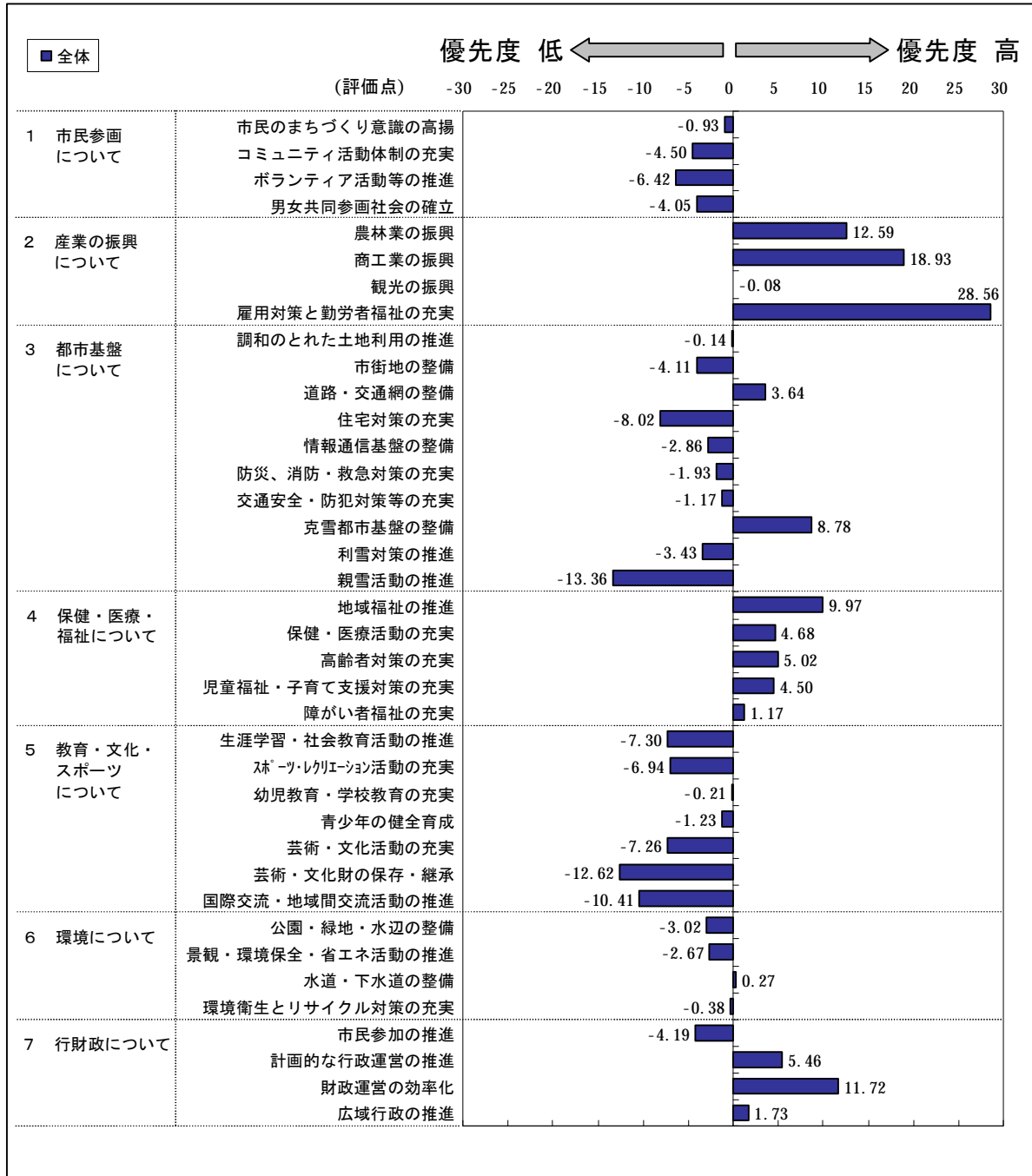
指数の設定

図表 17 満足度と重要度の相関(全体)



| 凡 例              |                       |                     |
|------------------|-----------------------|---------------------|
| 1① 市民のまちづくり意識の高揚 | 3⑥ 防災・消防・救急対策の充実      | 5④ 青少年の健全育成         |
| 1② コミュニティ活動体制の充実 | 3⑦ 交通安全・防犯対策等の充実      | 5⑤ 芸術・文化活動の充実       |
| 1③ ボランティア活動等の推進  | 3⑧ 克雪都市基盤の整備          | 5⑥ 芸術・文化財の保存・継承     |
| 1④ 男女共同参画社会の確立   | 3⑨ 利雪対策の推進            | 5⑦ 国際交流・地域間交流活動の推進  |
| 2① 農林業の振興        | 3⑩ 親雪活動の推進            | 6① 公園・緑地・水辺の整備      |
| 2② 商工業の振興        | 4① 地域福祉の推進            | 6② 景観・環境保全・省エネ活動の推進 |
| 2③ 観光の振興         | 4② 保健・医療活動の充実         | 6③ 水道・下水道の整備        |
| 2④ 雇用対策と勤労者福祉の充実 | 4③ 高齢者対策の充実           | 6④ 環境衛生とリサイクル対策の充実  |
| 3① 調和のとれた土地利用の推進 | 4④ 児童福祉・子育て支援対策の充実    | 7① 市民参加の推進          |
| 3② 市街地の整備        | 4⑤ 障がい者福祉の充実          | 7② 計画的な行政運営の推進      |
| 3③ 道路・交通網の整備     | 5① 生涯学習・社会教育活動の推進     | 7③ 財政運営の効率化         |
| 3④ 住宅対策の充実       | 5② スポーツ・レクリエーション活動の充実 | 7④ 広域行政の推進          |
| 3⑤ 情報通信基盤の整備     | 5③ 幼児教育・学校教育の充実       |                     |

図表 18 満足度と重要度の相関(全体/優先度)



### 3 今後のまちづくりについて

#### (1) 今後のまちづくりの特色について

問5 あなたは、今後のまちづくりにおいて、尾花沢市をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。【複数回答】

- 「健康・福祉のまち」が他を大きく引き離して第1位。次いで、「安全環境のまち」、「子育て・教育のまち」、「田園空間のまち」の順。

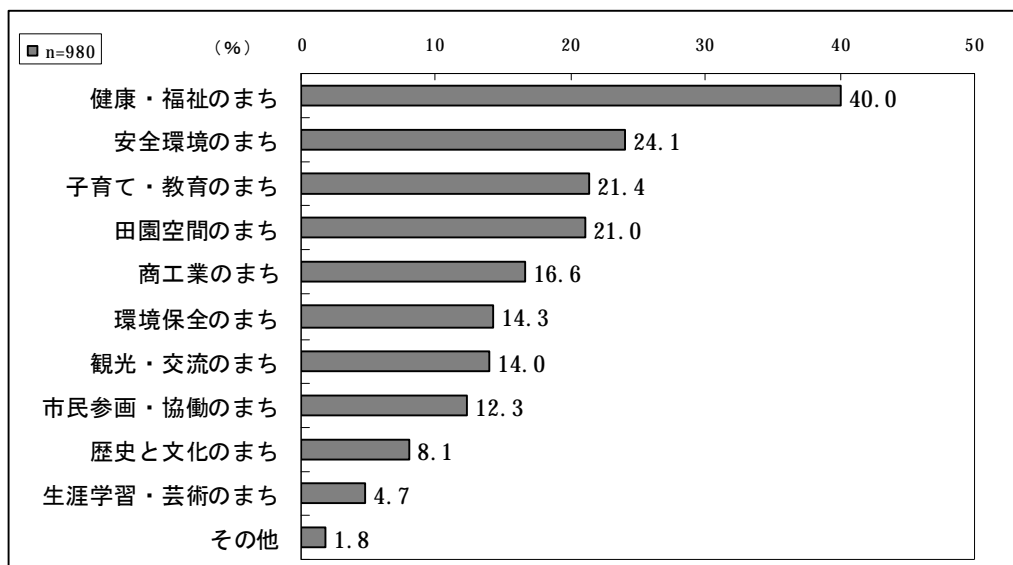
どのような特色のあるまちにすべきかについては、「健康・福祉のまち」(40.0%)が他を大きく引き離して第1位となっており、次いで「安全環境のまち」(24.1%)、「子育て・教育のまち」(21.4%)、「田園空間のまち」(21.0%)が続き、健康・福祉の充実を中心に、安全・安心な居住環境の充実、子育て環境の充実への関心が高いことがうかがえる。その他では「商工業のまち」(16.6%)、「環境保全のまち」(14.3%)、「観光・交流のまち」(14.0%)などの順となっている。

年齢別でみると、40代以上では全体と同様に「健康・福祉のまち」が第1位となっているが、20代、30代では「子育て・教育のまち」が第1位となっている。

居住地区別でみると、すべての地区で「健康・福祉のまち」が第1位となっている。

[図表 19~20 参照]

図表 19 今後のまちづくりの特色について(全体/複数回答)



図表 20 今後のまちづくりの特色について(全体、年齢、居住地区／複数回答)

(上位3位、単位：%)

|      |       | 第1位               | 第2位               | 第3位               |
|------|-------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 全体   |       | 健康・福祉のまち<br>40.0  | 安全環境のまち<br>24.1   | 子育て・教育のまち<br>21.4 |
| 年齢   | 20代   | 子育て・教育のまち<br>33.7 | 観光・交流のまち<br>27.0  | 健康・福祉のまち<br>22.5  |
|      | 30代   | 子育て・教育のまち<br>45.7 | 健康・福祉のまち<br>32.6  | 安全環境のまち<br>23.3   |
|      | 40代   | 健康・福祉のまち<br>38.2  | 商工業のまち<br>25.0    | 田園空間のまち<br>23.5   |
|      | 50代   | 健康・福祉のまち<br>40.2  | 安全環境のまち<br>25.6   | 商工業のまち<br>22.4    |
|      | 60代   | 健康・福祉のまち<br>47.5  | 田園空間のまち<br>25.7   | 安全環境のまち<br>24.6   |
|      | 70歳以上 | 健康・福祉のまち<br>47.3  | 安全環境のまち<br>30.2   | 田園空間のまち<br>24.8   |
| 居住地区 | 尾花沢地区 | 健康・福祉のまち<br>38.0  | 子育て・教育のまち<br>25.3 | 安全環境のまち<br>23.6   |
|      | 福原地区  | 健康・福祉のまち<br>41.9  | 安全環境のまち<br>25.1   | 田園空間のまち<br>24.6   |
|      | 宮沢地区  | 健康・福祉のまち<br>35.1  | 安全環境のまち<br>28.4   | 田園空間のまち<br>27.0   |
|      | 玉野地区  | 健康・福祉のまち<br>45.1  | 田園空間のまち<br>26.5   | 安全環境のまち<br>25.5   |
|      | 常盤地区  | 健康・福祉のまち<br>44.4  | 田園空間のまち<br>24.6   | 安全環境のまち<br>21.4   |

## 4 地域活動やボランティア活動への参画などについて

### (1) 地域活動などの参加状況・参加意向について

問6 あなたの現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。

- 現在“参加している”人が26.7%、“参加していない”人は67.0%。
- 今後“参加したい”人が53.3%、“参加したくない”人は40.4%。

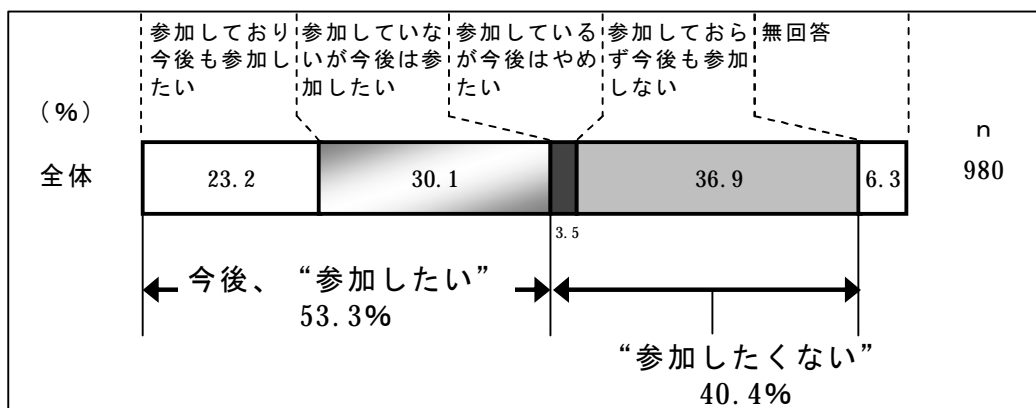
地域活動への参加状況・意向についてたずねたところ、現在の参加状況でみると、現在“参加している”人(「参加しており、今後も参加したい」23.2%及び「参加しているが、今後はやめたい」3.5%の合計)が26.7%、一方、“参加していない”人(「参加していないが、今後は参加したい」30.1%及び「参加しておらず、今後も参加しない」36.9%の合計)が67.0%となっている。

これを今後の参加意向でみると、今後“参加したい”人(「参加していないが、今後は参加したい」30.1%及び「参加しており、今後も参加したい」23.2%の合計)が53.3%、今後“参加したくない”人(「参加しておらず、今後も参加しない」36.9%及び「参加しているが、今後はやめたい」3.5%の合計)が40.4%となっており、現在“参加している”の26.7%から今後“参加したい”が53.3%と、約2倍に増加する結果となっている。

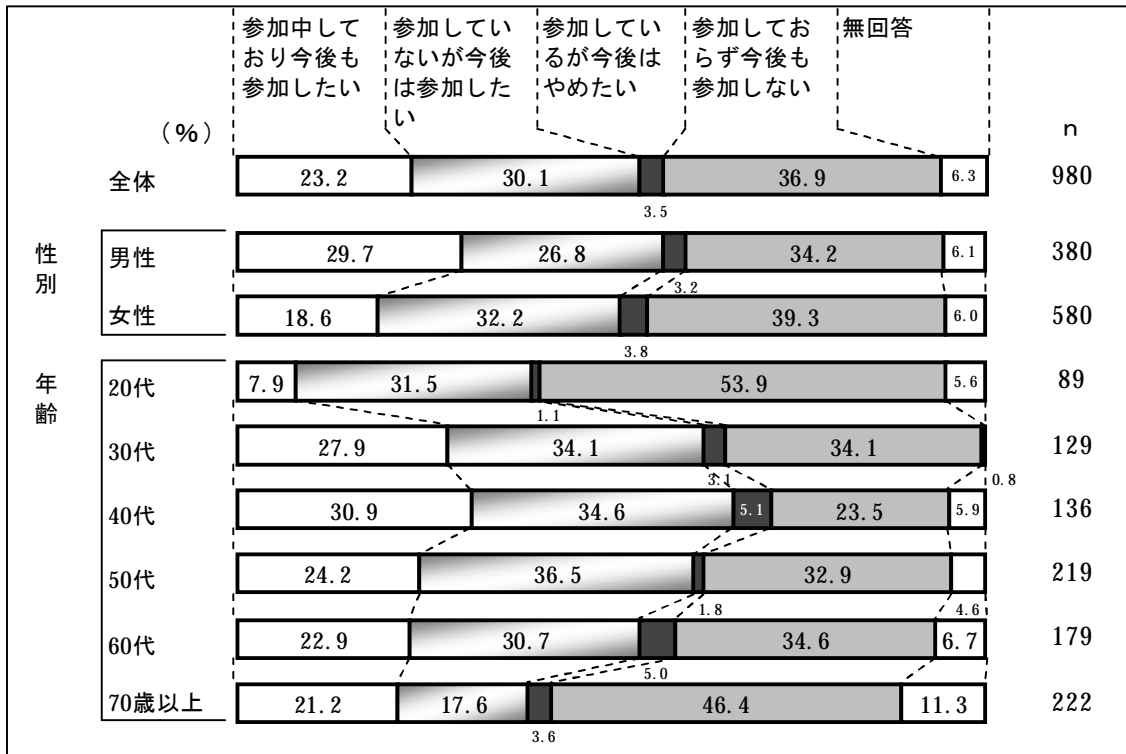
性別でみると、“参加したい”率は、男性(53.3%)が女性(50.8%)をやや上回る。

年齢別でみると、20代及び70歳以上以外の層で“参加したい”が“参加したくない”を上回り、特に40代で“参加したい”と回答する率が65.5%と最も高く、参加意向が強い傾向がみられた。[図表21~22参照]

図表21 地域活動などの参加状況・参加意向について(全体)



図表 22 地域活動などの参加状況・参加意向について(全体、性別、年齢)





## (2) 参加したい地域活動について

※問6で「1. 現在参加しており、今後も参加したい」または「2. 現在参加していないが、今後は参加したい」に○をつけた方におたずねします。

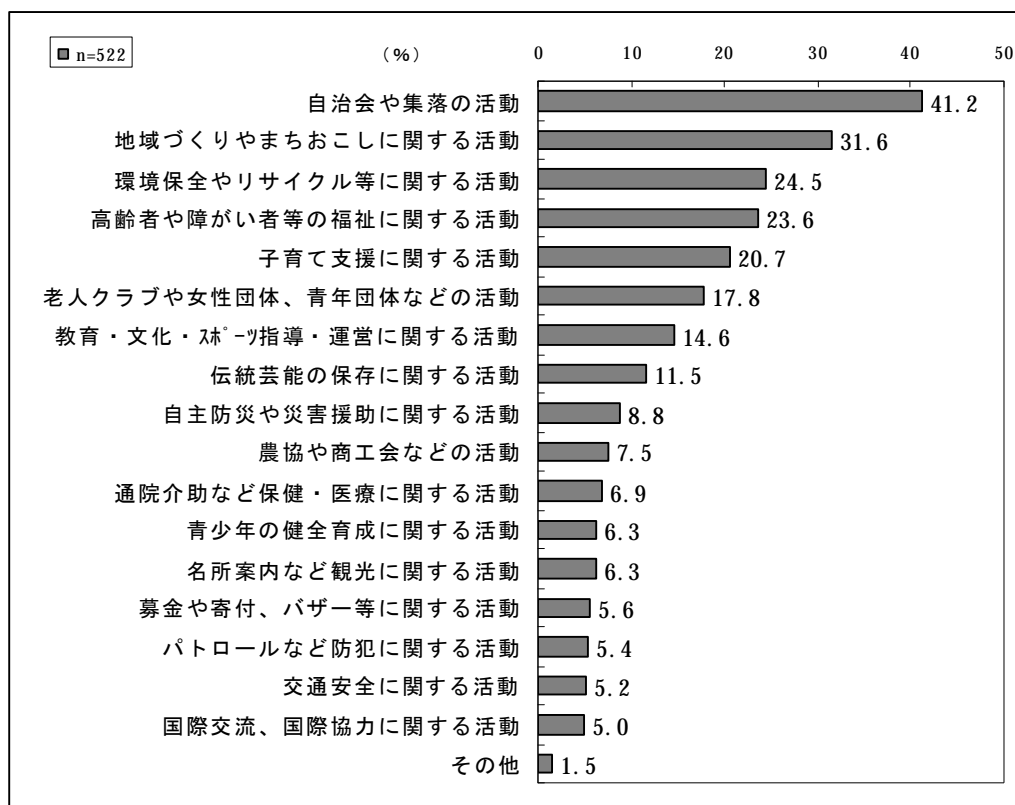
問6付問 あなたは、今後(今後とも)どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。【複数回答】



- 「自治会や集落の活動」が第1位。次いで「地域づくりやまちおこしに関する活動」、「環境保全やリサイクル等に関する活動」の順。

問6で“参加したい”と回答した522人(全体の53.3%)に、参加したい活動をたずねたところ、「自治会や集落の活動」(41.2%)が第1位に挙げられ、次いで「地域づくりやまちおこしに関する活動」(31.6%)、「環境保全やリサイクル等に関する活動」(24.5%)、「高齢者や障がい者等の福祉に関する活動」(23.6%)、「子育て支援に関する活動」(20.7%)、「老人クラブや女性団体、青年団体などの活動」(17.8%)などの順となっている。[図表23参照]

図表23 参加したい地域活動について(全体/複数回答)



### (3) 市民参画・協働のまちづくりの推進について

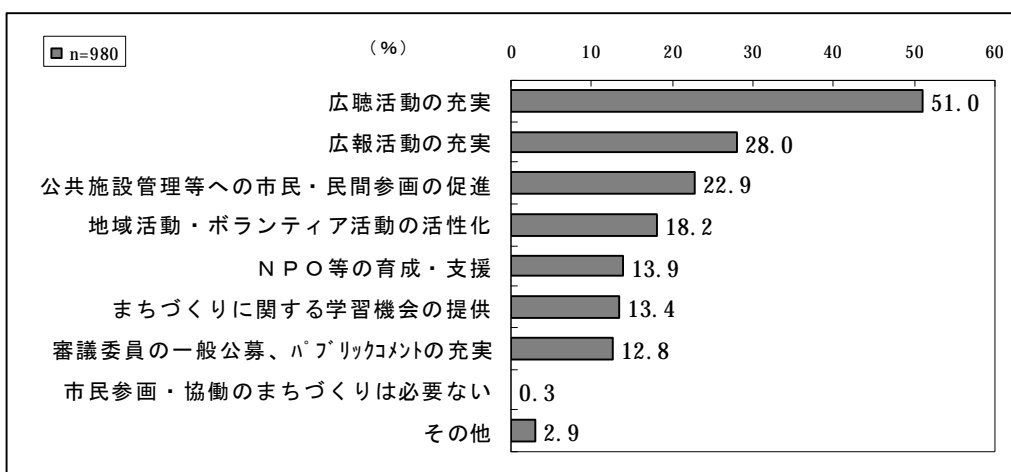
問7 これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆さまが市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことはなんだと思いますか。【複数回答】

- 「広聴活動の充実」が他を大きく引き離して第1位、次いで「広報活動の充実」、「公共施設管理等への市民・民間参画の促進」の順。

市民参画・協働のまちづくりを進めるために必要なことは、「広聴活動の充実」(51.0%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「広報活動の充実」(28.0%)が続き、広報・広聴活動の充実が特に求められていることがうかがえる。その他では「公共施設管理等への市民・民間参画の促進」(22.9%)、「地域活動・ボランティア活動の活性化」(18.2%)、「NPO等の育成・支援」(13.9%)などの順となっている。[図表 24 参照]

これを年齢別、居住地区別でも、すべての層で「広聴活動の充実」が第1位となっている。

図表 24 市民参画・協働のまちづくりの推進について(全体/複数回答)



## 5 定住対策について

### (1) 定住対策について

問8 若者を中心とする人口流出に歯止めをかけるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

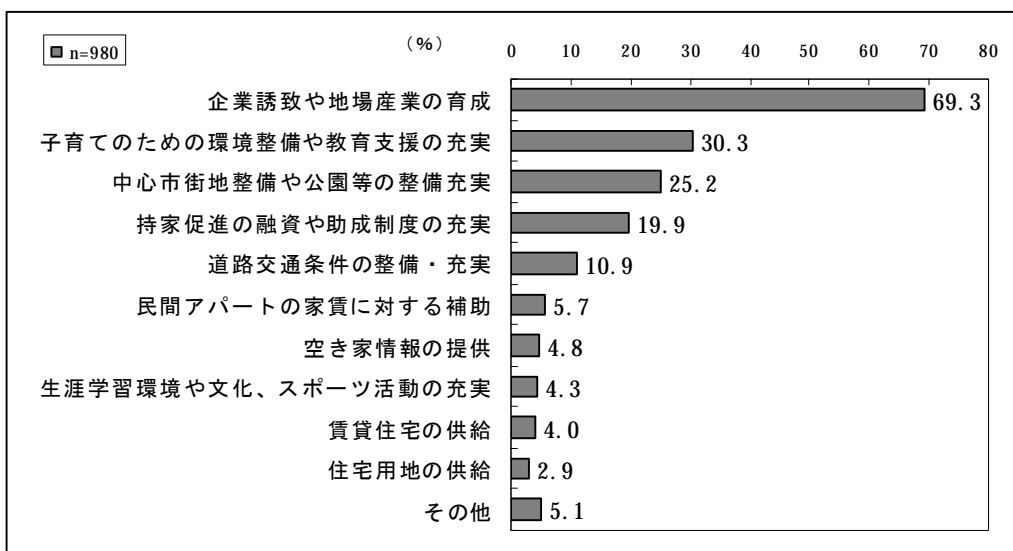
- 「企業誘致や地場産業の育成」が他を大きく引き離して第1位。次いで「子育てのための環境整備や教育支援の充実」が続く。

定住対策に必要な取り組みについては、「企業誘致や地場産業の育成」(69.3%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「子育てのための環境整備や教育支援の充実」(30.3%)が続き、これまでみてきたように産業振興や子育て環境・教育の充実への期待が大きいことがうかがえる。その他では「中心市街地整備や公園等の整備充実」(25.2%)、「持家促進の融資や助成制度の充実」(19.9%)、「道路交通条件の整備・充実」(10.9%)などの順となっている。[図表 25 参照]

これを年齢別、居住地区別でも、すべての層で「企業誘致や地場産業の育成」が第1位となっている。

また、20代では「中心市街地整備や公園等の整備充実」(41.6%)、30代では「子育てのための環境整備や教育支援の充実」(38.0%)と回答する人が多い傾向がみられた。

図表 25 定住対策について(全体/複数回答)



図表 27 定住対策について(全体、年齢、居住地区／複数回答)

(上位3位、単位：%)

|      |       | 第1位                  | 第2位                         | 第3位                                      |
|------|-------|----------------------|-----------------------------|--|
| 全体   |       | 企業誘致や地場産業の育成<br>69.3 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>30.3 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>25.2                 |
| 年齢   | 20代   | 企業誘致や地場産業の育成<br>46.1 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>41.6    | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>31.5              |
|      | 30代   | 企業誘致や地場産業の育成<br>67.4 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>38.0 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>37.2                 |
|      | 40代   | 企業誘致や地場産業の育成<br>73.5 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>33.1    | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>27.9              |
|      | 50代   | 企業誘致や地場産業の育成<br>74.0 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>27.4 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>22.8                 |
|      | 60代   | 企業誘致や地場産業の育成<br>78.8 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>36.3 | 持家促進の融資や助成制度の充実／中心市街地整備や公園等の整備充実<br>17.3 |
|      | 70歳以上 | 企業誘致や地場産業の育成<br>65.3 | 持家促進の融資や助成制度の充実<br>26.1     | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>25.7              |
| 居住地区 | 尾花沢地区 | 企業誘致や地場産業の育成<br>69.1 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>30.1 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>27.1                 |
|      | 福原地区  | 企業誘致や地場産業の育成<br>70.1 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>32.3 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>25.1                 |
|      | 宮沢地区  | 企業誘致や地場産業の育成<br>70.3 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>29.7 | 持家促進の融資や助成制度の充実<br>24.3                  |
|      | 玉野地区  | 企業誘致や地場産業の育成<br>67.6 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>26.5 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>23.5                 |
|      | 常盤地区  | 企業誘致や地場産業の育成<br>70.6 | 子育てのための環境整備や教育支援の充実<br>33.3 | 中心市街地整備や公園等の整備充実<br>21.4                 |

## 6 産業の振興について

### (1) 産業振興について

問9 定住対策をすすめるうえで「働く場の確保」は重要な課題です。地域経済の活性化や働く場を確保するために、農業・商業・工業・観光等の振興として、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 全体では、「農業：後継者の育成」が第1位。
- 産業別の農業では「後継者の育成」、商業では「地元商店街主体の共同店舗整備」、工業では「工業団地造成と優良企業の誘致」、観光では「地域特色のある料理、土産品の開発」がそれぞれ第1位。

産業の振興に必要な取り組みについては、「農業：後継者の育成」(52.6%)が第1位に挙げられ、第2位が「農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立」(51.8%)、第3位が「工業：工業団地造成と優良企業の誘致」(47.0%)と続き、以下、「観光：地域特色のある料理、土産品の開発」(39.0%)、「商業：地元商店街主体の共同店舗整備」(38.6%)などの順となっている。

産業別でみると農業では、第1位が「後継者の育成」(52.6%)、第2位が「生産から販売までの農業ビジネスの確立」(51.8%)、第3位が「環境にやさしく安全な農業の推進」(34.4%)となっている。

商業では、第1位が「地元商店街主体の共同店舗整備」(38.6%)、第2位が「小売商店の専門店化や品揃えの充実」(27.3%)、第3位が「核となる大型店の誘致」(26.6%)となっている。

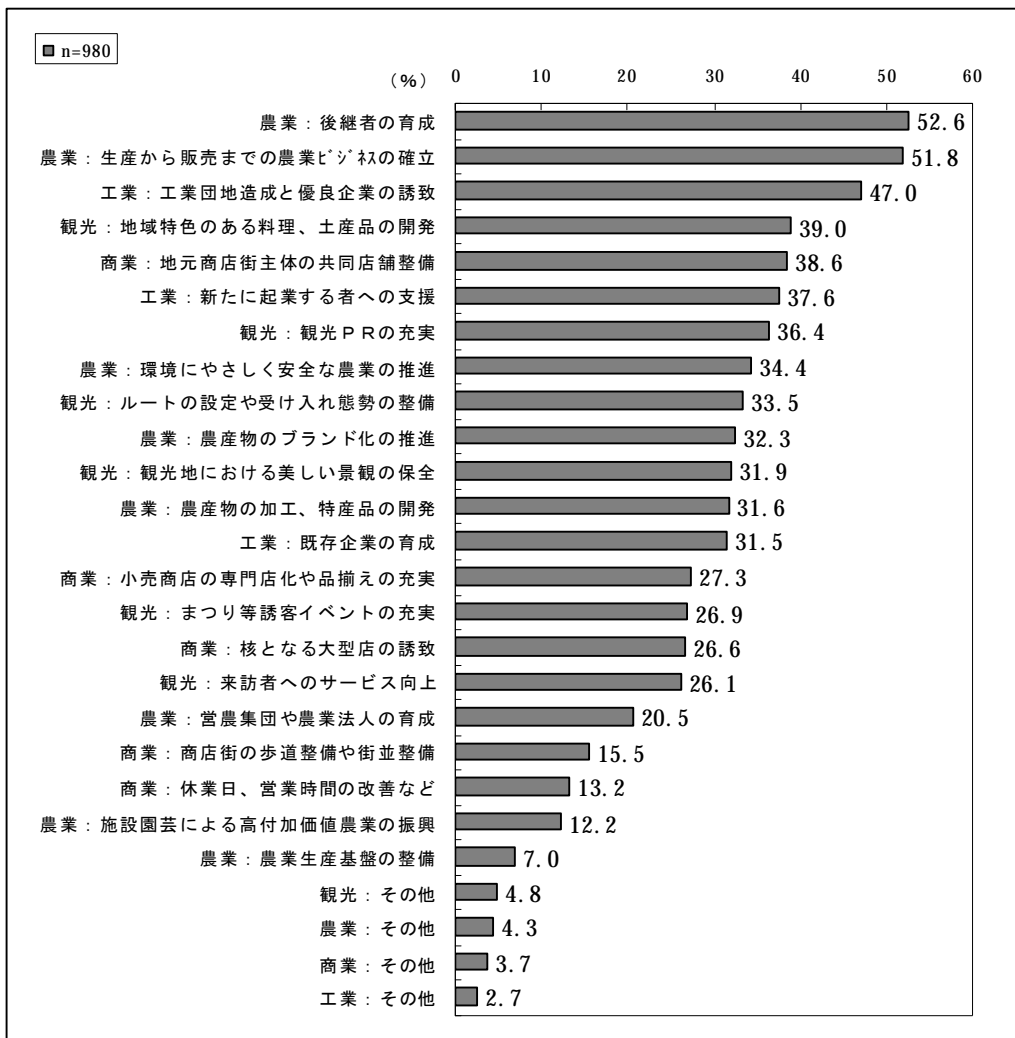
工業では、第1位が「工業団地造成と優良企業の誘致」(47.0%)、第2位が「新たに起業する者への支援」(37.6%)、第3位が「既存企業の育成」(31.5%)となっている。

観光では、第1位が「地域特色のある料理、土産品の開発」(39.0%)、第2位が「観光PRの充実」(36.4%)、第3位が「ルートの設定や受け入れ態勢の整備」(33.5%)となっている。

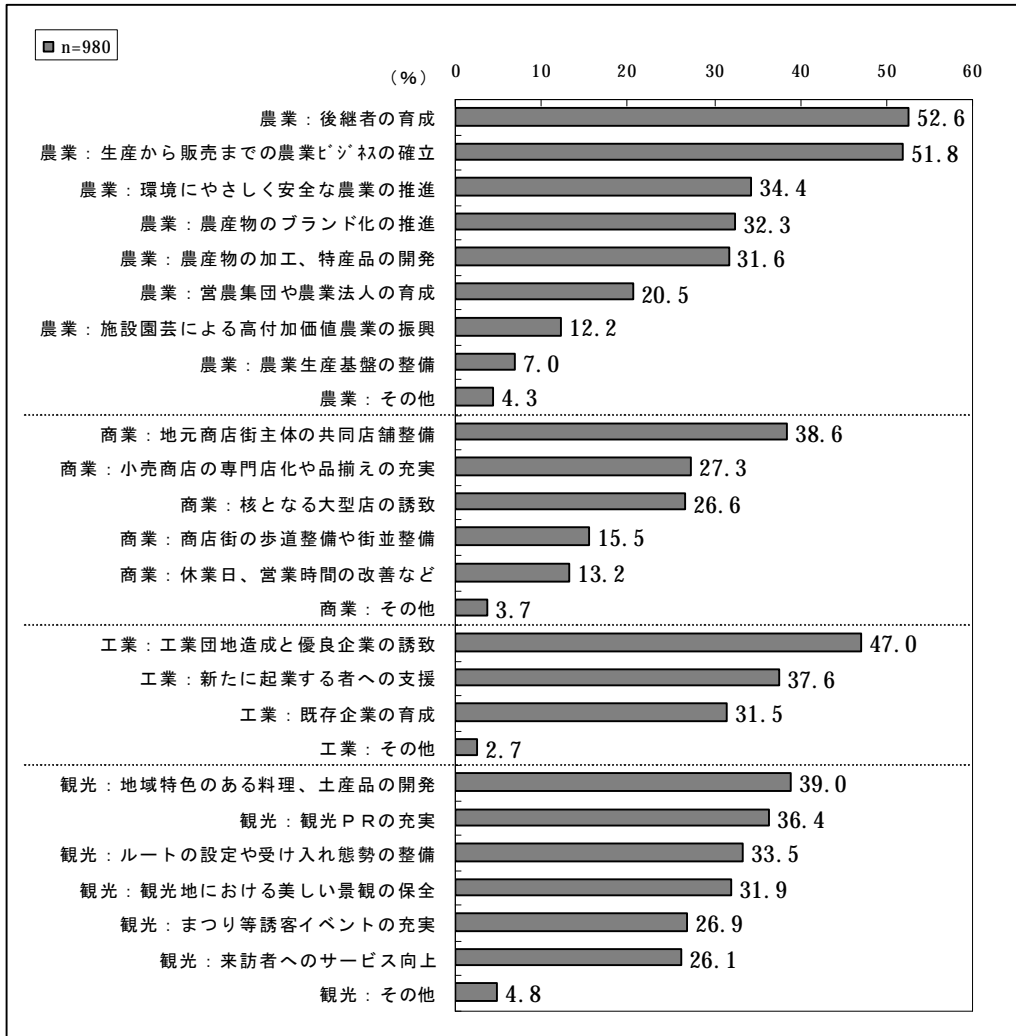
職業別の農業、製造業・建設業、卸売業・飲食業、サービス業等の従事者の上位回答をみても、全体と同様に「農業：後継者の育成」、「農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立」、「工業：工業団地造成と優良企業の誘致」が上位に挙げられている。

[図表 27～29 参照]

図表 27 産業振興について(全体/複数回答)



図表 28 産業振興について(全体・産業別降順／複数回答)



図表 29 産業振興について(全体、職業／複数回答)

(上位3位、単位：%)

|    |           | 第1位                           | 第2位                           | 第3位                       |
|----|-----------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 全体 |           | 農業：後継者の育成<br>52.6             | 農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立<br>51.8 | 工業：工業団地造成と優良企業の誘致<br>47.0 |
| 職業 | 農業        | 農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立<br>56.1 | 農業：後継者の育成<br>46.7             | 工業：工業団地造成と優良企業の誘致<br>45.0 |
|    | 製造業・建設業   | 工業：工業団地造成と優良企業の誘致<br>54.2     | 農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立<br>53.6 | 農業：後継者の育成<br>47.0         |
|    | 卸小売業・飲食業  | 農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立<br>72.5 | 農業：後継者の育成<br>60.0             | 工業：工業団地造成と優良企業の誘致<br>52.5 |
|    | その他サービス業等 | 農業：後継者の育成<br>56.1             | 農業：生産から販売までの農業ビジネスの確立<br>54.5 | 工業：工業団地造成と優良企業の誘致<br>50.0 |

## 7 集落の振興について

### (1) 集落の振興について

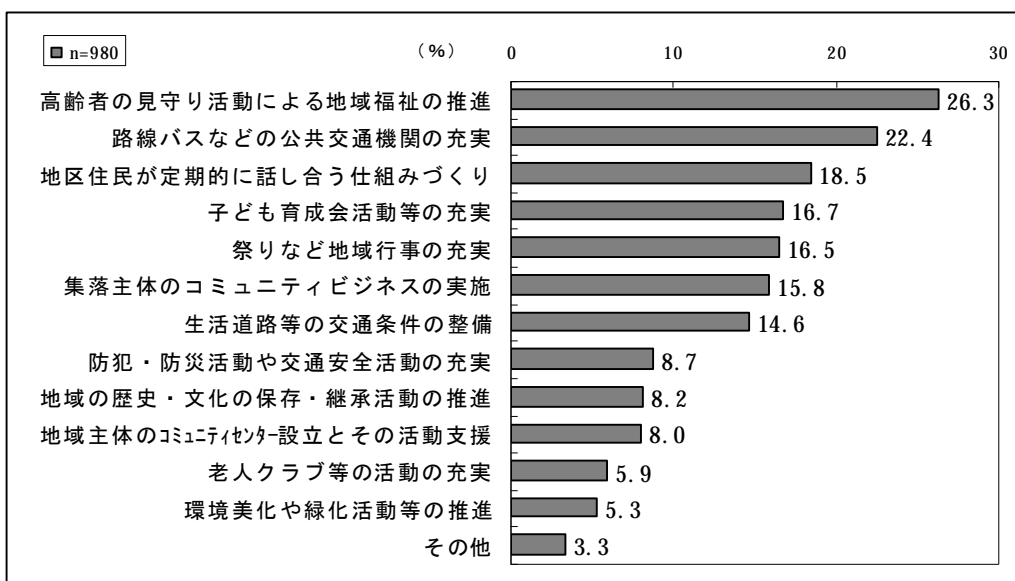
問10 急激な集落人口の減少により、地域活力の減退や生活利便性の低下などが問題になってきています。あなたの生活する地域において、これらの問題を解決するために、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「高齢者の見守り活動による地域福祉の推進」が第1位、次いで「路線バスなどの公共交通機関の充実」、「地区住民が定期的に話し合う仕組みづくり」の順。

集落の振興に必要な取り組みについては、「高齢者の見守り活動による地域福祉の推進」(26.3%)が第1位に挙げられ、第2位が「路線バスなどの公共交通機関の充実」(22.4%)、第3位が「地区住民が定期的に話し合う仕組みづくり」(18.5%)と続き、以下、「子ども育成会活動等の充実」(16.7%)、「祭りなど地域行事の充実」(16.5%)などの順となっている。

居住地区別でみると、尾花沢地区、宮沢地区、玉野地区では全体と同様に「高齢者の見守り活動による地域福祉の推進」が第1位となっているが、福原地区、常盤地区では「路線バスなどの公共交通機関の充実」が第1位となっている。[図表 30~31 参照]

図表 30 集落の振興について(全体/複数回答)





図表 31 集落の振興について(全体、居住地区／複数回答)

(上位3位、単位：%)

|      |       | 第1位                         | 第2位                                       | 第3位                         |
|------|-------|-----------------------------|---|-----------------------------|
| 全体   |       | 高齢者の見守り活動による地域福祉の推進<br>26.3 | 路線バスなどの公共交通機関の充実<br>22.4                  | 地区住民が定期的に話し合う仕組みづくり<br>18.5 |
| 居住地区 | 尾花沢地区 | 高齢者の見守り活動による地域福祉の推進<br>27.1 | 祭りなど地域行事の充実<br>19.8                       | 路線バスなどの公共交通機関の充実<br>19.4    |
|      | 福原地区  | 路線バスなどの公共交通機関の充実<br>26.3    | 高齢者の見守り活動による地域福祉の推進<br>24.0               | 地区住民が定期的に話し合う仕組みづくり<br>21.0 |
|      | 宮沢地区  | 高齢者の見守り活動による地域福祉の推進<br>28.4 | 生活道路等の交通条件の整備<br>路線バスなどの公共交通機関の充実<br>27.0 |                             |
|      | 玉野地区  | 高齢者の見守り活動による地域福祉の推進<br>32.4 | 路線バスなどの公共交通機関の充実<br>23.5                  | 地区住民が定期的に話し合う仕組みづくり<br>19.6 |
|      | 常盤地区  | 路線バスなどの公共交通機関の充実<br>24.6    | 地区住民が定期的に話し合う仕組みづくり<br>23.0               | 高齢者の見守り活動による地域福祉の推進<br>20.6 |

## 8 雪対策について

### (1) 雪対策について

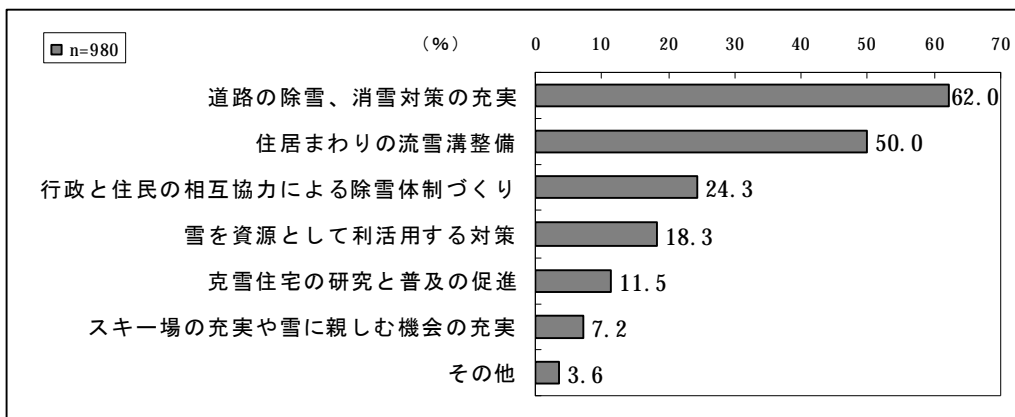
問11 豪雪地帯である本市にとって、雪対策は特に重要な課題です。今後の雪対策として、特にどのようなことに力を入れて取り組むべきと思いますか。【複数回答】

- 「道路の除雪、消雪対策の充実」及び「住居まわりの流雪溝整備」が2大要望。

雪対策に必要な取り組みについては、「道路の除雪、消雪対策の充実」(62.0%)が第1位に挙げられ、次いで「住居まわりの流雪溝整備」(50.0%)が続き、これらが他を引き離して2大要望となっている。その他では「行政と住民の相互協力による除雪体制づくり」(24.3%)、「雪を資源として利活用する対策」(18.3%)、「克雪住宅の研究と普及の促進」(11.5%)、「スキー場の充実や雪に親しむ機会の充実」(7.2%)の順となっている。[図表 32 参照]

居住地区別でも、すべての地区で「道路の除雪、消雪対策の充実」及び「住居まわりの流雪溝整備」の2大要望が上位を占める。また、玉野地区・常盤地区では「道路の除雪、消雪対策の充実」(71.6%・72.2%)と回答する率が7割を超え、除雪対策の充実への要望が特に強い傾向がみられた。

図表 32 雪対策について(全体/複数回答)



## 9 少子化対策について

### (1) 少子化対策について

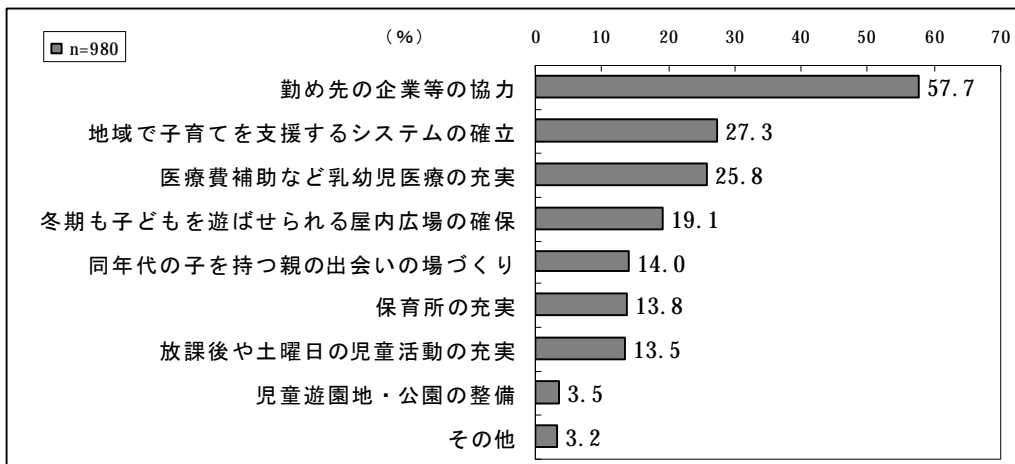
問12 安心して子どもを産み育てることができるようにするためには、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。【複数回答】

- 「勤め先の企業等の協力」が他を大きく引き離して第1位。次いで「地域で子育てを支援するシステムの確立」、「医療費補助など乳幼児医療の充実」の順。

少子化対策に必要な取り組みについては、「勤め先の企業等の協力」(57.7%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「地域で子育てを支援するシステムの確立」(27.3%)、「医療費補助など乳幼児医療の充実」(25.8%)が続き、以下、「冬期も子どもを遊ばせられる屋内広場の確保」(19.1%)、「同年代の子を持つ親の出会いの場づくり」(14.0%)の順となっている。

性別、年齢別、世帯構成別でも、すべての層で全体と同様に「勤め先の企業等の協力」が第1位となっている。また、年齢別の20代・30代では「医療費補助など乳幼児医療の充実」(32.6%・30.2%)と回答する率が比較的高く、それぞれ第2位の回答となっている。[図表 33～34 参照]

図表 33 少子化対策について(全体/複数回答)



図表 34 少子化対策について(全体、性別、年齢、世帯構成／複数回答)

(上位3位、単位：%)

|      |       | 第1位                | 第2位                        | 第3位  |
|------|-------|--------------------|----------------------------|--|
| 全体   |       | 勤め先の企業等の協力<br>57.7 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>27.3 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>25.8  |
| 性別   | 男性    | 勤め先の企業等の協力<br>55.0 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>28.9 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>27.4  |
|      | 女性    | 勤め先の企業等の協力<br>59.3 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>26.7 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>24.5  |
| 年齢   | 20代   | 勤め先の企業等の協力<br>55.1 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>32.6    | 冬期も子どもを遊ばせられる屋内広場の確保<br>24.7   |
|      | 30代   | 勤め先の企業等の協力<br>55.8 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>30.2    | 冬期も子どもを遊ばせられる屋内広場の確保<br>29.5   |
|      | 40代   | 勤め先の企業等の協力<br>61.8 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>30.1 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>27.2  |
|      | 50代   | 勤め先の企業等の協力<br>63.0 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>29.2 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>25.6  |
|      | 60代   | 勤め先の企業等の協力<br>58.7 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>31.3 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>25.7  |
|      | 70歳以上 | 勤め先の企業等の協力<br>52.3 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>27.9 | 同年代の子を持つ親の出会いの場づくり<br>19.8   |
| 世帯構成 | 単身世帯  | 勤め先の企業等の協力<br>66.7 | 放課後や土曜日の児童活動の充実<br>55.6    | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>同年代の子を持つ親の出会いの場づくり<br>児童遊園地・公園の整備<br>医療費補助など乳幼児医療の充実<br>11.1 |
|      | 一世代世帯 | 勤め先の企業等の協力<br>60.3 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>29.3 | 冬期も子どもを遊ばせられる屋内広場の確保/医療費補助など乳幼児医療の充実<br>18.1                                       |
|      | 二世帯世帯 | 勤め先の企業等の協力<br>58.9 | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>29.7 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>27.2  |
|      | 三世帯世帯 | 勤め先の企業等の協力<br>57.0 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>27.1    | 地域で子育てを支援するシステムの確立<br>26.8   |
|      | その他   | 勤め先の企業等の協力<br>55.2 | 医療費補助など乳幼児医療の充実<br>25.4    | 冬期も子どもを遊ばせられる屋内広場の確保<br>23.9   |

## 10 情報化(インターネットなど)について

### (1) 自宅用パソコンの有無

問13 あなたの家にパソコンはありますか。

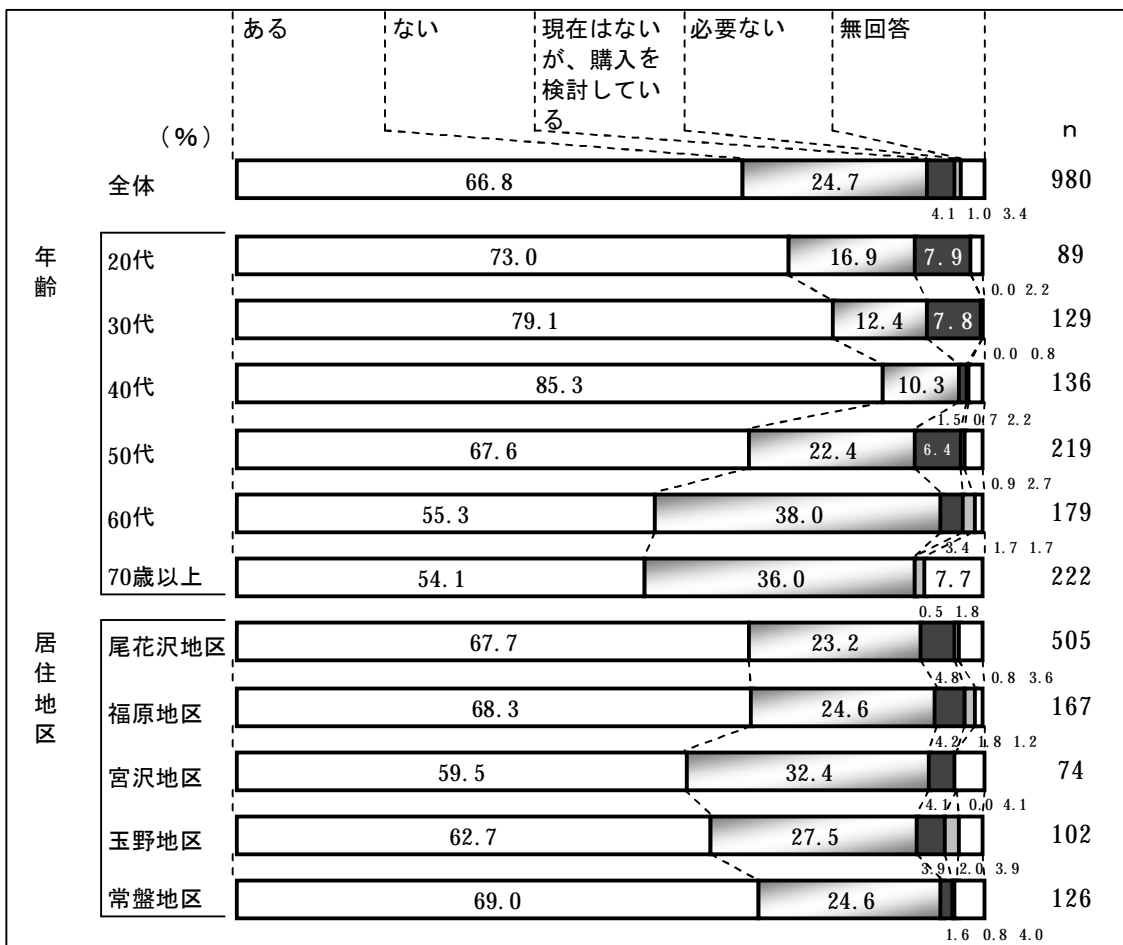
- 自宅用パソコンがある人は66.8%。ない人は24.7%。

自宅用パソコンの有無についてたずねたところ、「ある」が66.8%、「ない」が24.7%となっている。

年齢別でみると、「ある」と回答した率が世代により大きな差がみられ、40代では85.3%となっている一方、70歳以上では54.1%とどまる。

居住地区別では、ほとんどの地区で「ある」と回答した率が6割を超える。[図表35参照]

図表 35 自宅用パソコンの有無(全体、年齢、居住地区)



## (2) 自宅でのインターネット利用の有無

問14 あなたの家ではインターネットを活用していますか。

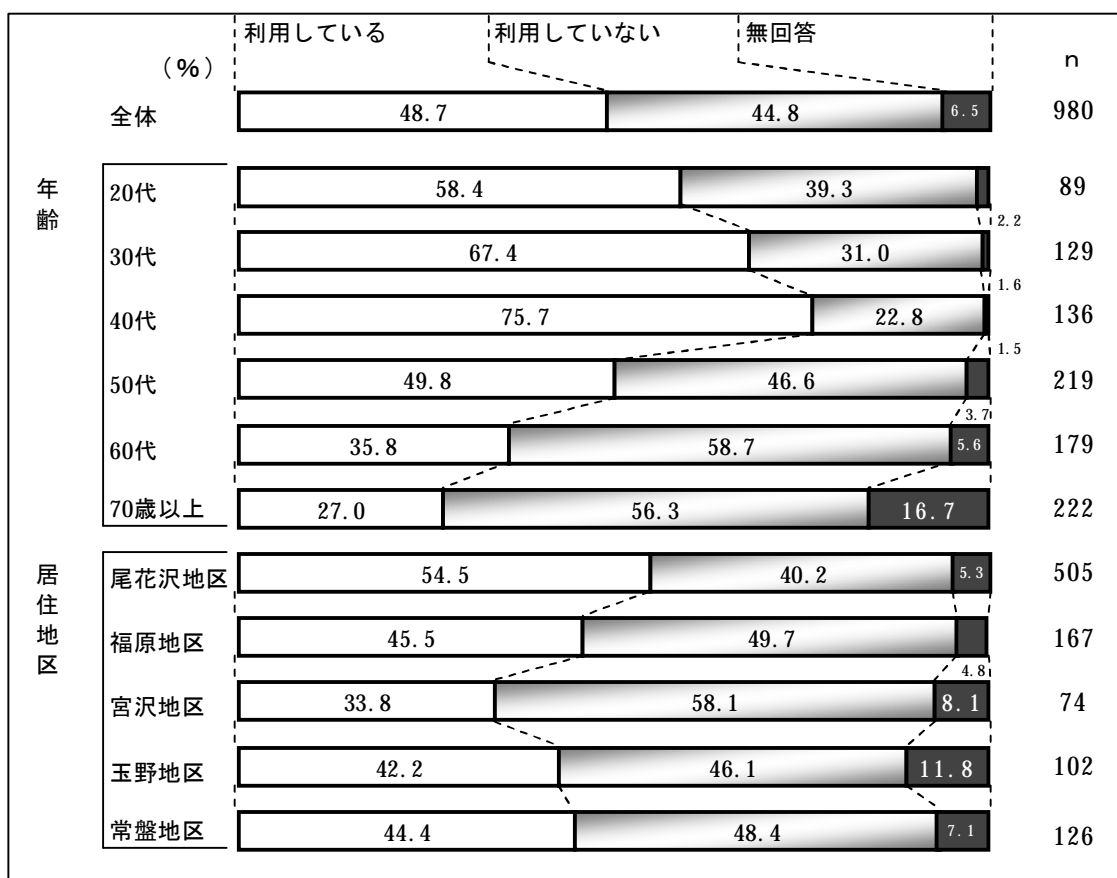
- 自宅でインターネットを利用している人は 72.9%。一方、利用していない人は 44.8%。

自宅でのインターネット利用の有無についてたずねたところ、「利用している」が 48.7%、「利用していない」が 44.8%となっている。

年齢別でみると、「利用している」と回答した率が世代により大きな差がみられ、最も高い 40代では 75.7%となっている一方、最も低い 70歳以上では 27.0%とどまる。

居住地区別では、尾花沢地区で「利用している」と回答した率が 54.5%と最も高く、宮沢地区で 33.8%と最も低くなっている。[図表 36 参照]

図表 36 自宅でのインターネット利用の有無(全体、年齢、居住地区)



### (3)市の情報化への期待について

問15 市の情報化について期待することは何ですか。

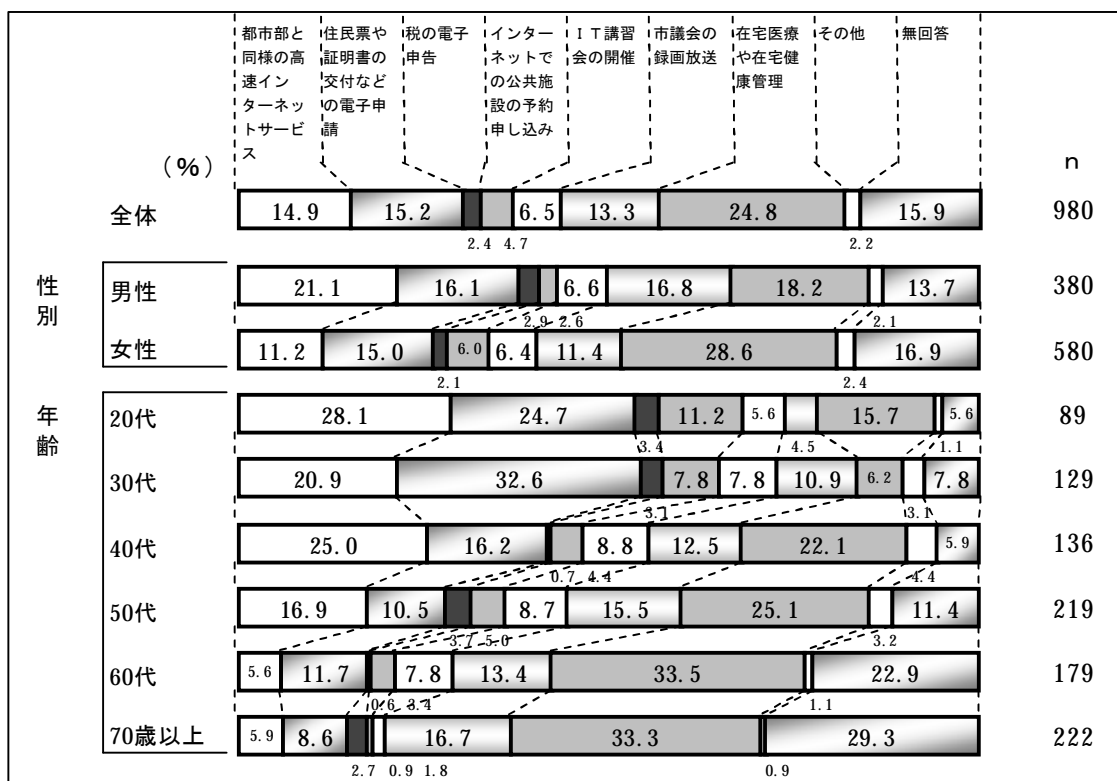
- 「在宅医療や在宅健康管理」が第1位。次いで「住民票や証明書の交付などの電子申請」、「都市部と同様の高速インターネットサービス」の順。

市の情報化への期待についてたずねたところ、「在宅医療や在宅健康管理」(24.8%)が第1位に挙げられ、次いで「住民票や証明書の交付などの電子申請」(15.2%)、「都市部と同様の高速インターネットサービス」(14.9%)と続き、以下、「市議会の録画放送」(13.3%)、「IT講習会の開催」(6.5%)などの順となっている。

性別でみると、男性では「都市部と同様の高速インターネットサービス」(21.1%)、女性では「在宅医療や在宅健康管理」(28.6%)がそれぞれ第1位となっている。

年齢別でみると、世代により差がみられ、20代・40代では「都市部と同様の高速インターネットサービス」(28.1%・25.0%)、30代では「住民票や証明書の交付などの電子申請」(32.6%)、50代・60代・70歳以上では「在宅医療や在宅健康管理」(25.1%・33.5%・33.3%)がそれぞれ第1位となっている。[図表 37 参照]

図表 37 市の情報化への期待について(全体、性別、年齢)



# 11 あなたの日頃の行動について

## ① 3 R運動の実施

問16① ごみの減量化のため、3 R運動をしていますか。

- 3 R運動をしている人は71.4%。

ごみの減量化に向けた3 R運動について、3 R運動をしている人が71.4%と7割を超える。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では、3 R運動をしている人が50代で76.7%と最も多く、20代で57.3%と最も少ない。また、居住地区別では常盤地区で77.0%と最も多く、宮沢地区で66.2%と最も少ない。[図表 38 参照]

図表 38 3 R運動の実施(全体、性別、年齢、居住地区)

| (%)  |       | はい    | いいえ  | 無回答  | n   |
|------|-------|-------|------|------|-----|
| 性別   | 全体    | 71.4  | 22.1 | 6.4  | 980 |
|      | 男性    | 70.0  | 26.3 | 3.7  | 380 |
|      | 女性    | 72.4  | 19.8 | 7.8  | 580 |
| 年齢   | 20代   | 57.3  | 39.3 | 3.4  | 89  |
|      | 30代   | 71.3  | 27.9 | 0.8  | 129 |
|      | 40代   | 76.5  | 22.1 | 1.5  | 136 |
|      | 50代   | 76.7  | 19.6 | 3.7  | 219 |
|      | 60代   | 72.6  | 19.6 | 7.8  | 179 |
|      | 70歳以上 | 67.6  | 17.1 | 15.3 | 222 |
|      | 居住地区  | 尾花沢地区 | 70.9 | 23.4 | 5.7 |
| 福原地区 |       | 70.1  | 22.8 | 7.2  | 167 |
| 宮沢地区 |       | 66.2  | 27.0 | 6.8  | 74  |
| 玉野地区 |       | 71.6  | 18.6 | 9.8  | 102 |
| 常盤地区 |       | 77.0  | 17.5 | 5.6  | 126 |



## ②環境に配慮した生活

問16② 自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。

● 環境に配慮した生活をしている人は71.3%。

環境に配慮した生活をしているかどうかについては、している人が71.3%と7割を超える。

性別で見ると、している人は女性(73.1%)が男性(68.7%)をやや上回る。年齢別では、40代で77.9%としている人が最も多く、20代で59.6%と最も少なくなっている。居住地区別では玉野地区で76.5%としている人が最も多く、福原地区で67.7%と最も少なくなっている。[図表39参照]

図表39 環境に配慮した生活(全体、性別、年齢、居住地区)

|      |       | (%)   | はい   | いいえ  | 無回答  | n   |
|------|-------|-------|------|------|------|-----|
| 性別   | 全体    |       | 71.3 | 22.0 | 6.6  | 980 |
|      | 男性    |       | 68.7 | 26.1 | 5.3  | 380 |
|      | 女性    |       | 73.1 | 19.7 | 7.2  | 580 |
| 年齢   | 20代   |       | 59.6 | 37.1 | 3.4  | 89  |
|      | 30代   |       | 70.5 | 28.7 | 0.8  | 129 |
|      | 40代   |       | 77.9 | 19.1 | 2.9  | 136 |
|      | 50代   |       | 71.7 | 25.1 | 3.2  | 219 |
|      | 60代   |       | 76.0 | 18.4 | 5.6  | 179 |
|      | 70歳以上 |       | 68.0 | 14.4 | 17.6 | 222 |
|      | 居住地区  | 尾花沢地区 |      | 70.1 | 23.4 | 6.5 |
| 福原地区 |       |       | 67.7 | 26.9 | 5.4  | 167 |
| 宮沢地区 |       |       | 74.3 | 20.3 | 5.4  | 74  |
| 玉野地区 |       |       | 76.5 | 13.7 | 9.8  | 102 |
| 常盤地区 |       |       | 75.4 | 17.5 | 7.1  | 126 |
|      |       |       |      |      |      |     |

### ③市の四大祭りを訪れるか

問16③ あなたは市の四大祭り(徳良湖祭り、おぼなざわ花笠まつり、まるだし尾花沢ふれあいまつり、尾花沢雪まつり)等によく訪れますか。

● 市の四大祭りを訪れる人は 51.2%。

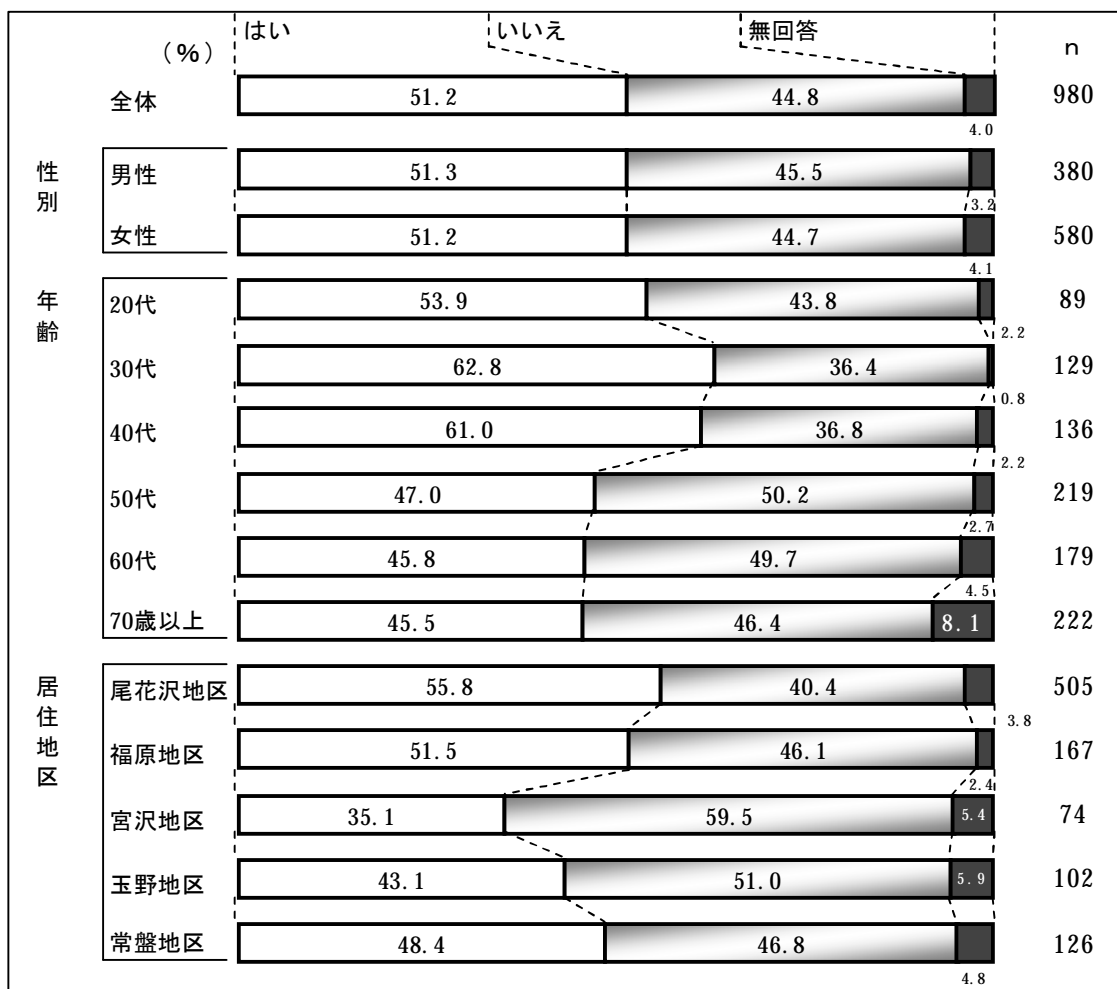
市の四大祭りを訪れるかどうかについて、訪れる人が 51.2%と半数強を占め、訪れない人は 44.8%となっている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では、30代・40代で訪れる人が多い傾向がみられた。

居住地区別では、尾花沢地区で 55.8%と最も多く、宮沢地区で 35.1%と最も少ない。

[図表 40 参照]

図表 40 市の四大祭りを訪れるか(全体、性別、年齢、居住地区)



#### ④花笠踊りが踊れるか

問16④ あなたは花笠踊りが踊れますか。

● 花笠踊りが踊れる人は 59.9%。

花笠踊りが踊れるかについてたずねたところ、踊れる人が 59.9%とほぼ6割を占め、踊れない人は 36.5%となっている。

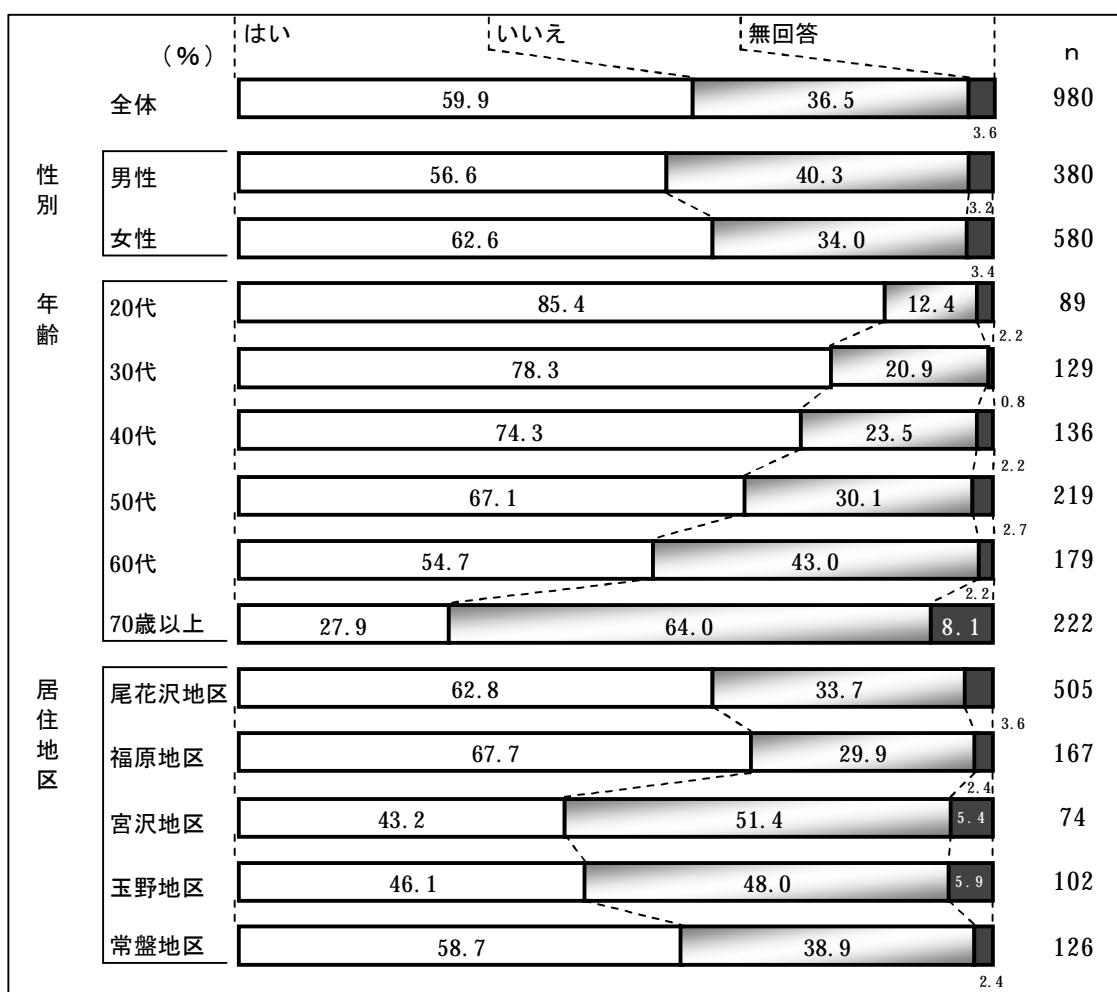
性別では、踊れる人が女性で 62.6%と、男性の 56.6%を上回る。

年齢別でみると、若い層ほど踊れる人が多い傾向がみられ、20代で 85.4%と最も多く、70歳以上で 27.9%と最も少なくなっている。

居住地区別では、福原地区で 67.7%と最も多く、宮沢地区で 43.2%と最も少ない。

[図表 41 参照]

図表 41 花笠踊りが踊れるか(全体、性別、年齢、居住地区)



### ⑤避難路・避難場所の認知

問16⑤ あなたの地域で指定されている避難路・避難場所を知っていますか。

● 避難路・避難場所を知っている人は 39.7%。

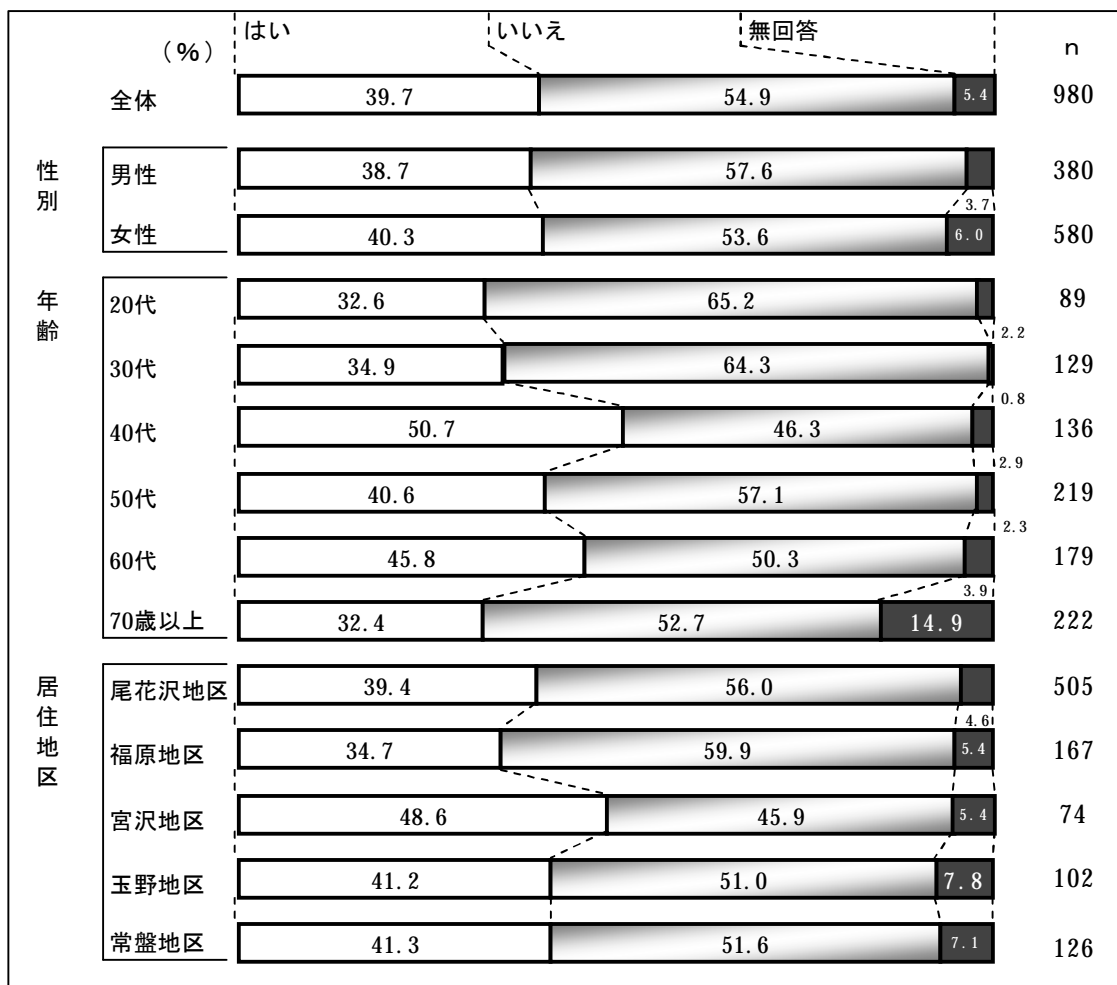
避難路・避難場所について、知らない人が 54.9%と半数以上を占め、知っている人は 39.7%となっている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では、知っている人が 40代で 50.7%と最も多く、70歳以上で 32.4%と最も低くなっている。

居住地区別では、宮沢地区で 48.6%と最も多く、福原地区で 34.7%と最も少ない。

[図表 42 参照]

図表 42 避難路・避難場所の認知(全体、性別、年齢、居住地区)



## ⑥防災対策の実施

問16⑥ 防災対策(食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など)をしていますか。

- 防災対策をしている人は 17.9%。

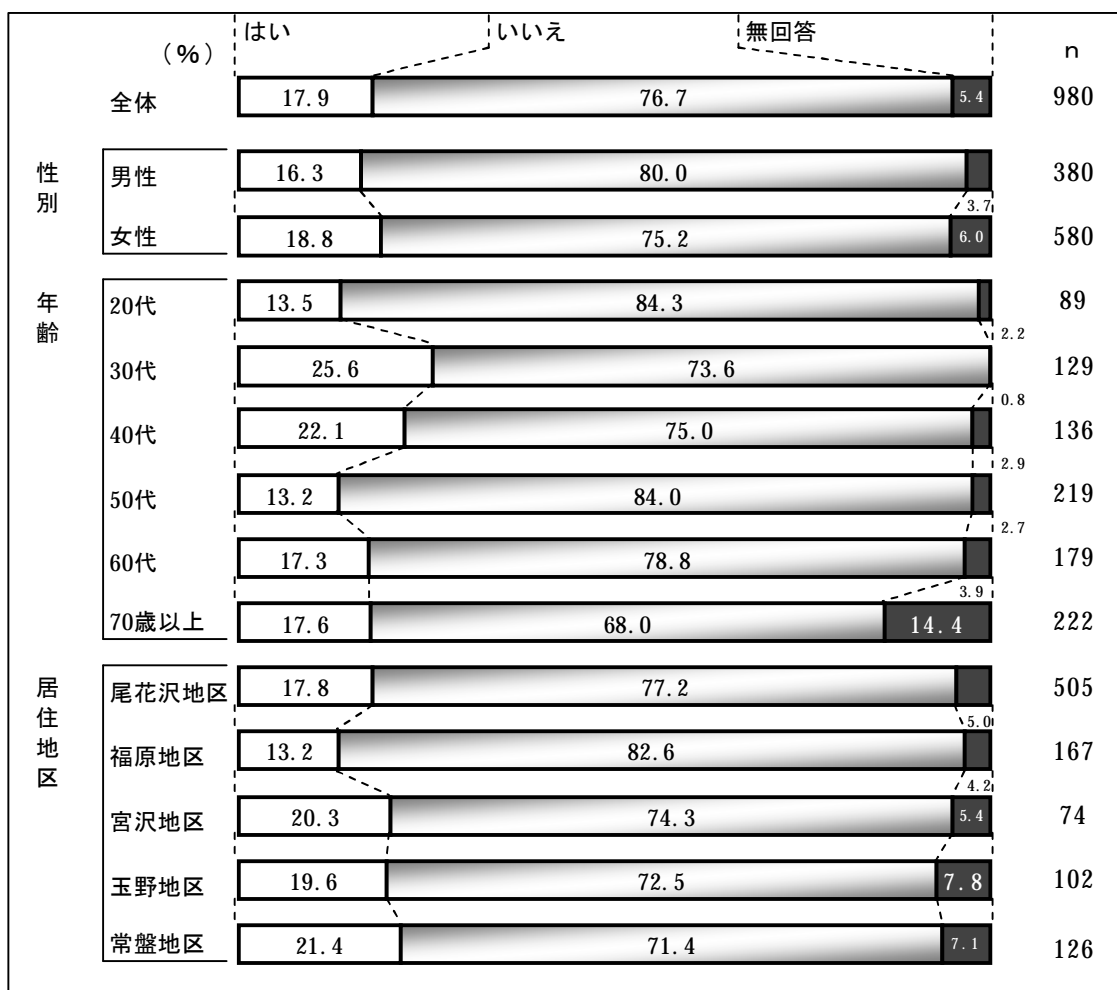
食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など防災対策をしているかどうかについては、している人が 17.9%にとどまり、していない人が 76.7%と多数を占める。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では、防災対策をしている人が 30代で 25.6%と最も多く、50代で 13.2%と最も少なくなっている。

居住地区別では、常盤地区で 21.4%と最も多く、福原地区で 13.2%と最も少ない。

[図表 43 参照]

図表 43 防災対策の実施(全体、性別、年齢、居住地区)



## ⑦地域活動への参加

問16⑦ この一年間に、地域の活動(行事)に参加したことがありますか。

● 地域活動に参加している人は 62.6%。

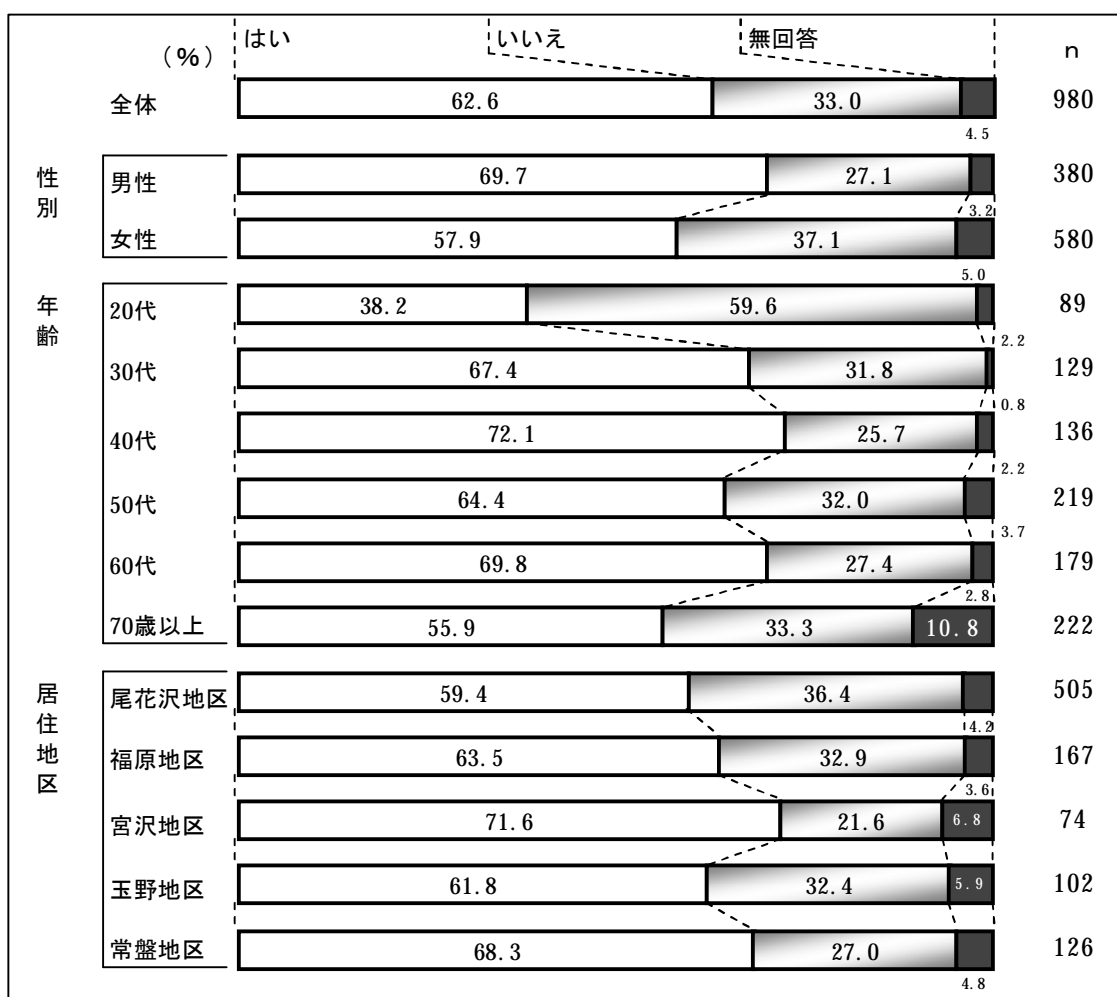
地域活動への参加については、参加している人が 62.6%と 6割以上を占め、参加していない人は 33.0%となっている。

性別では、参加している人は男性で 69.7%と、女性の 57.9%を 10ポイント以上上回る。

年齢別では、参加している人は 30代~60代で6割~7割台となっているが、70歳以上では 55.9%、20代では 38.2%にとどまる。

居住地区別でみると、ほとんどの地区で参加している率は6割を超え、宮沢地区では 71.6%と7割を超える。[図表 44 参照]

図表 44 地域活動への参加(全体、性別、年齢、居住地区)



### ⑧定期的な健康診査の受診

問16⑧ 定期的に健康診査を受診していますか。

- 定期的に健康診査を受診している人は81.3%。

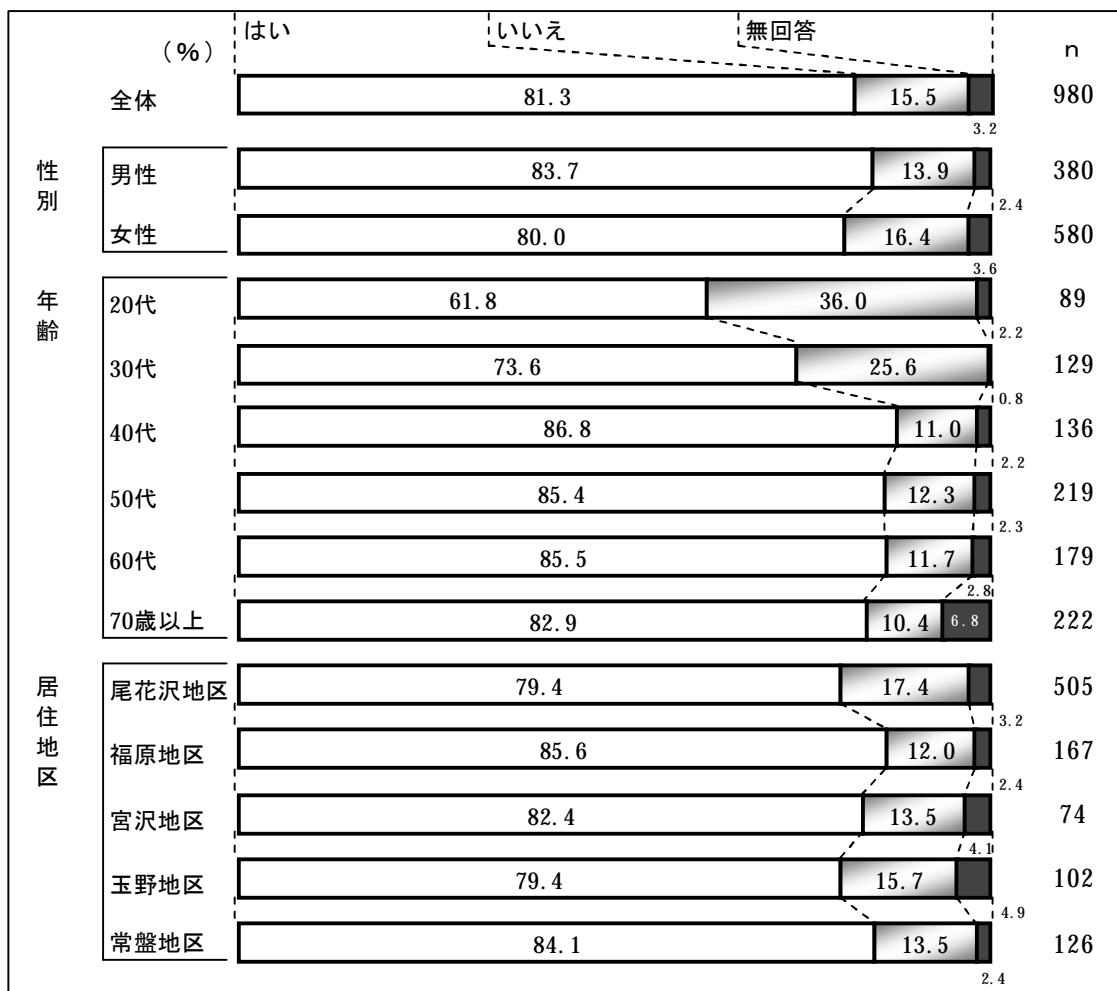
定期的に健康診査を受診しているかについて、受診している人が81.3%と8割を超える。

性別で見ると、受診している人は男性が83.7%と、女性の80.0%を上回る。

年齢別で見ると、受診している人が40代以上では8割を超えるものの、30代では73.6%、20代では61.8%と比較的少ない傾向がみられる。

居住地区別で見ると、すべての地区で受診している人が8割前後にのぼる。[図表45 参照]

図表 45 定期的な健康診査の受診(全体、性別、年齢、居住地区)



### ⑨運動習慣の有無

問16⑨ あなたは、運動の習慣(週2回以上、1回30分以上の運動を1年以上継続)がありますか。

- 運動の習慣がある人は21.7%。

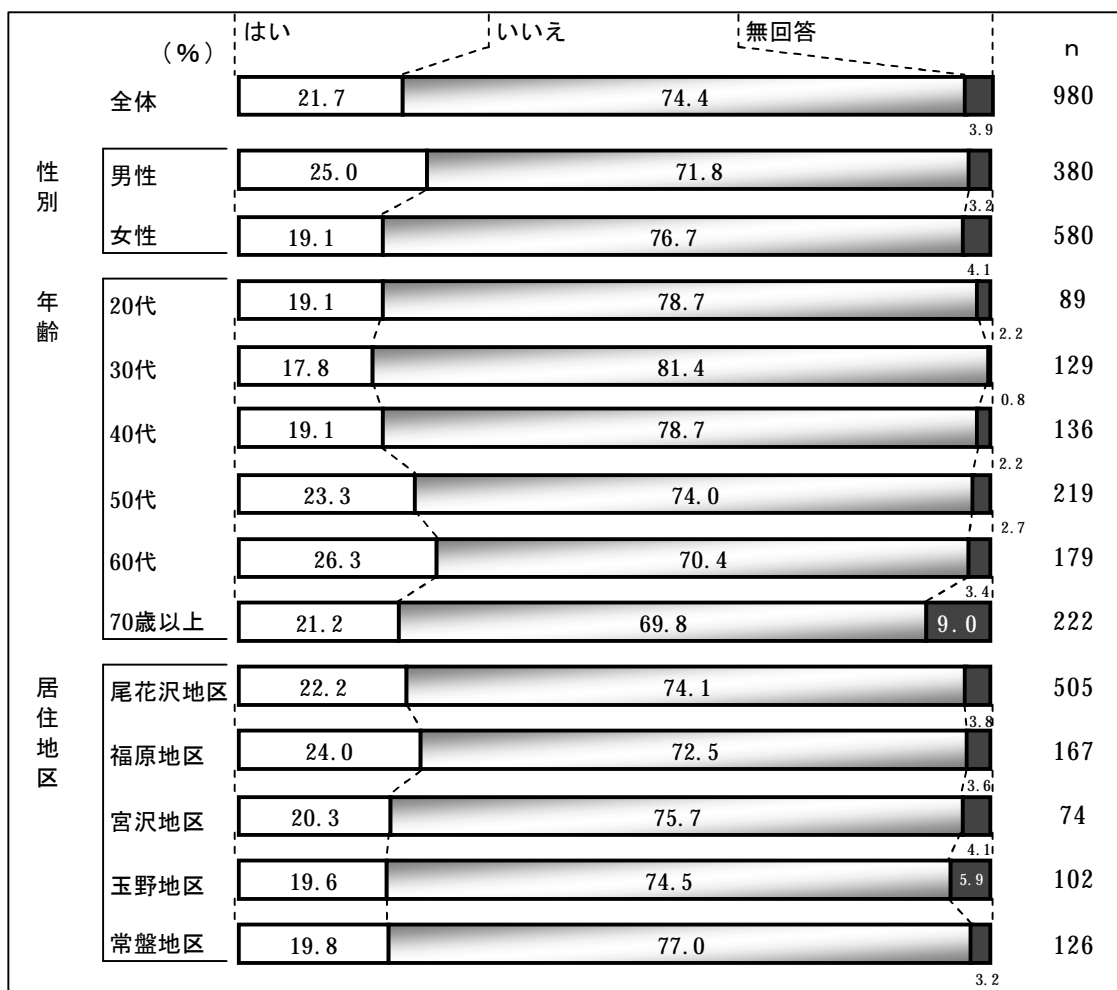
運動習慣の有無について、習慣がある人は21.7%にとどまり、習慣のない人が74.4%と多数を占める。

性別で見ると、習慣がある人は男性が25.0%と、女性の19.1%を上回る。

年齢別で見ると、習慣がある人は60代で26.3%と最も多い、30代では17.8%と最も少なくなっている。

居住地区別で見ると、福原地区で24.0%と最も多くなっている。[図表46参照]

図表46 運動習慣の有無(全体、性別、年齢、居住地区)





## ⑩地域福祉活動への参加

問16⑩ あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

● 地域福祉活動に参加している人は 24.1%。

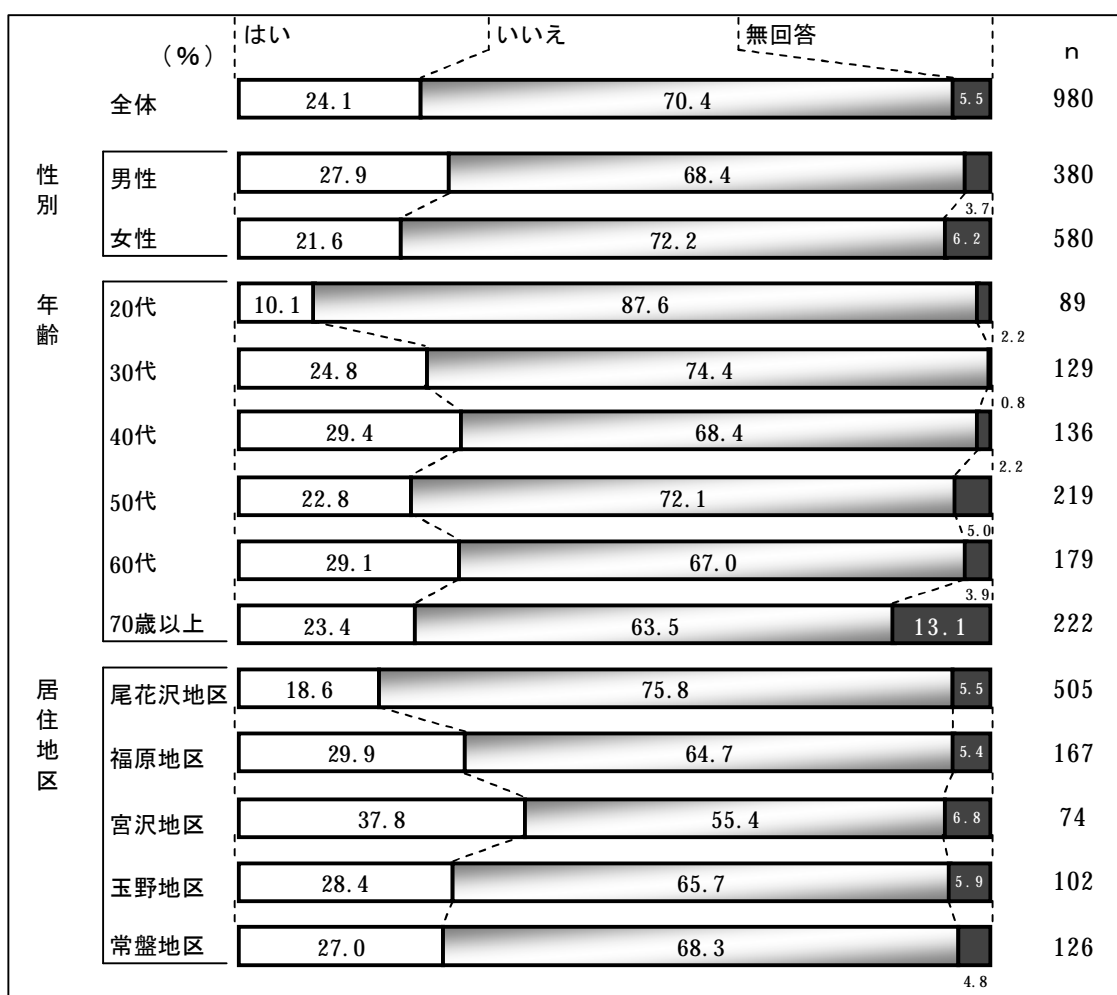
地域福祉活動への参加については、参加している人が 24.1%にとどまり、参加していない人が 70.4%と約7割を占める。

性別では、参加している人が男性で 27.9%と、女性の 21.6%を上回る。

年齢別では、参加している人は 40代で 29.4%と最も多く、20代で 10.1%と最も少ない。

居住地区別でみると、参加している人は宮沢地区で 37.8%と最も多く、尾花沢地区で 18.6%と最も少なくなっている。[図表 47 参照]

図表 47 地域福祉活動への参加(全体、性別、年齢、居住地区)



## ⑪趣味や教養・スポーツ等の活動

問16⑪ 趣味や教養、スポーツなどの活動を楽しんでいますか。

● 趣味や教養・スポーツ等の活動に参加している人は46.1%。

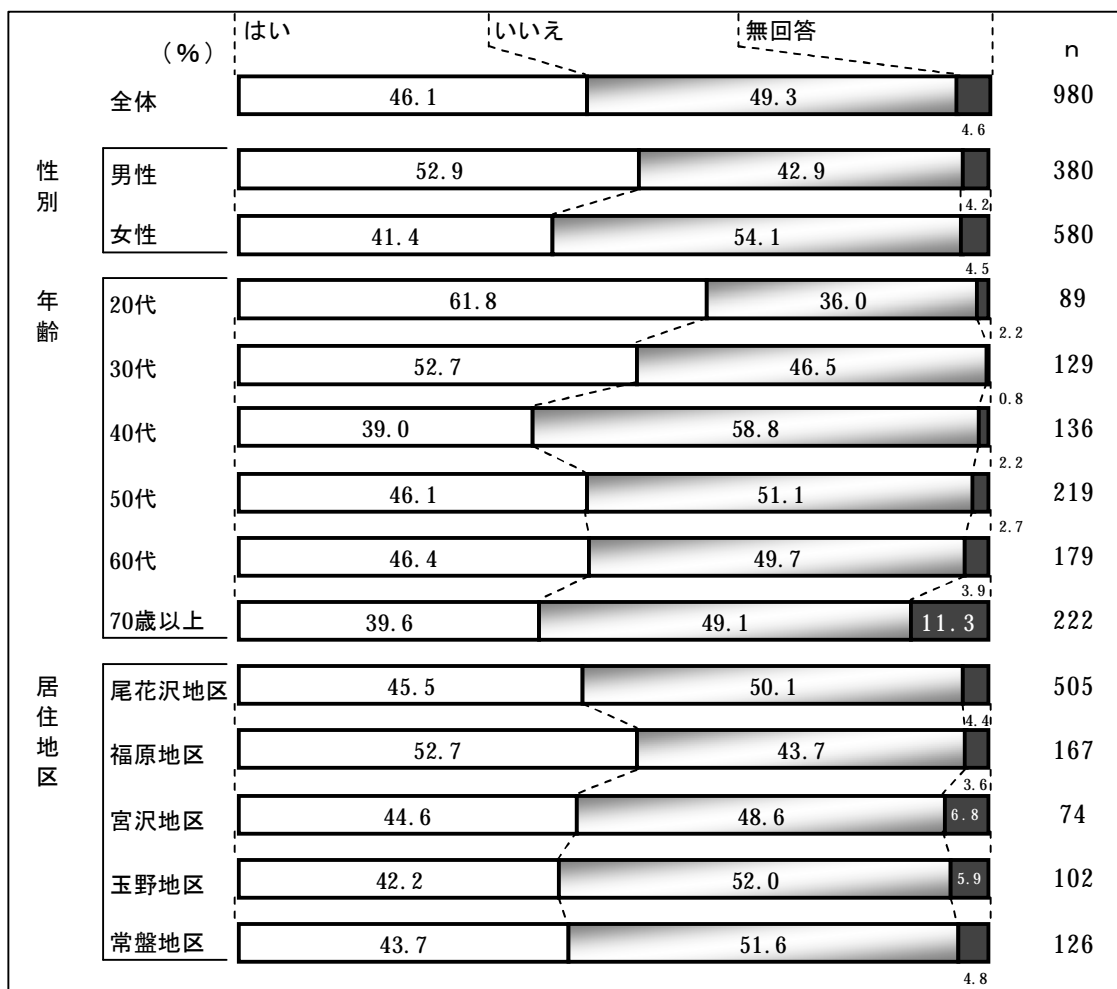
文化・スポーツ等の活動については、参加している人が46.1%、一方、参加していない人は49.3%となっている。

性別では、参加している人が男性で52.9%と、女性の41.4%を10ポイント以上上回る。

年齢別でみると、20代で61.8%と最も多く、40代が39.0%と最も少ない。

居住地区別でみると、福原地区で52.7%と半数を超えて最も多い。[図表48参照]

図表48 文化・スポーツ等の活動(全体、性別、年齢、居住地区)



⑫芸術・文化に触れているか

問16⑫ 芸術や文化に触れていますか。

● 芸術・文化に触れている人は31.0%。

芸術・文化に触れているかについては、触れている人は31.0%にとどまり、触れていない人が63.4%と6割強を占める。

性別では大きな差はみられないが、年齢別でみると、概ね年齢が若い層ほど触れている人が多い傾向がみられた。

居住地区別では、尾花沢地区で33.5%と最も多くなっている。[図表49参照]

図表49 芸術・文化を鑑賞しているか(全体、性別、年齢、居住地区)

|      |       | (%)   | はい   | いいえ  | 無回答  | n   |
|------|-------|-------|------|------|------|-----|
| 性別   | 全体    |       | 31.0 | 63.4 | 5.6  | 980 |
|      | 男性    |       | 32.1 | 64.5 | 3.4  | 380 |
|      | 女性    |       | 30.7 | 62.9 | 6.4  | 580 |
| 年齢   | 20代   |       | 37.1 | 60.7 | 2.2  | 89  |
|      | 30代   |       | 37.2 | 62.0 | 0.8  | 129 |
|      | 40代   |       | 33.8 | 63.2 | 2.9  | 136 |
|      | 50代   |       | 34.2 | 63.0 | 2.7  | 219 |
|      | 60代   |       | 27.4 | 67.6 | 5.0  | 179 |
|      | 70歳以上 |       | 23.0 | 63.1 | 14.0 | 222 |
|      | 居住地区  | 尾花沢地区 |      | 33.5 | 62.2 | 4.4 |
| 福原地区 |       |       | 32.3 | 62.9 | 4.8  | 167 |
| 宮沢地区 |       |       | 27.0 | 62.2 | 10.8 | 74  |
| 玉野地区 |       |       | 24.5 | 67.6 | 7.8  | 102 |
| 常盤地区 |       |       | 26.2 | 66.7 | 7.1  | 126 |

### ⑬市営バスの利用

問16⑬ 市営バスを利用していますか。

● 市営バスを利用している人は9.8%。

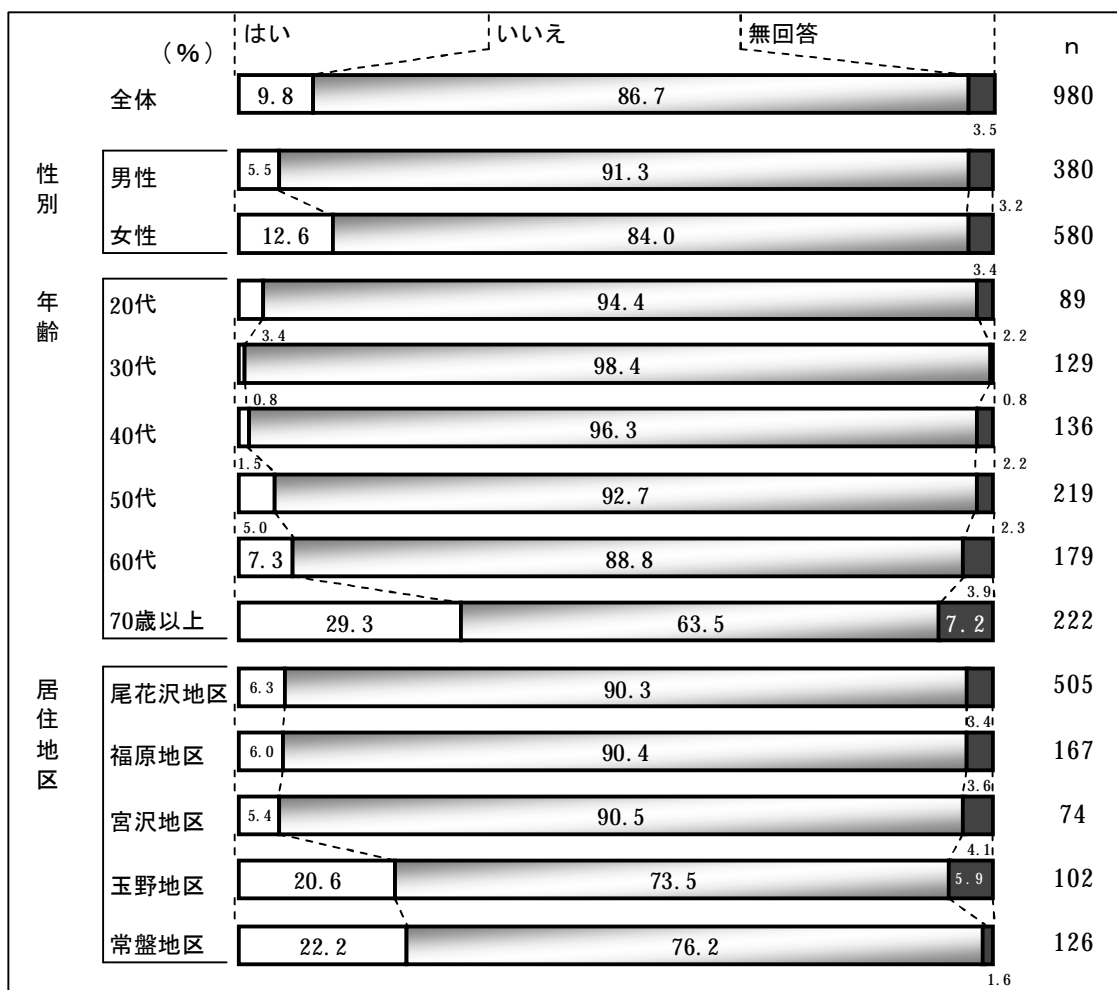
市営バスの利用について、利用している人は9.8%にとどまり、利用していない人が86.7%を占める。

性別では、利用している人が女性で12.6%と、男性の5.5%を上回る。

年齢別でみると、70歳以上以外では利用している人が1割以下となっている。

居住地区別でみると、利用している人は玉野地区・常盤地区では2割を超える一方、尾花沢地区・福原地区・宮沢地区では1割以下となっている。[図表 50 参照]

図表 50 市営バスの利用（全体、性別、年齢、居住地区）



⑭ 自宅は克雪型住宅かどうか

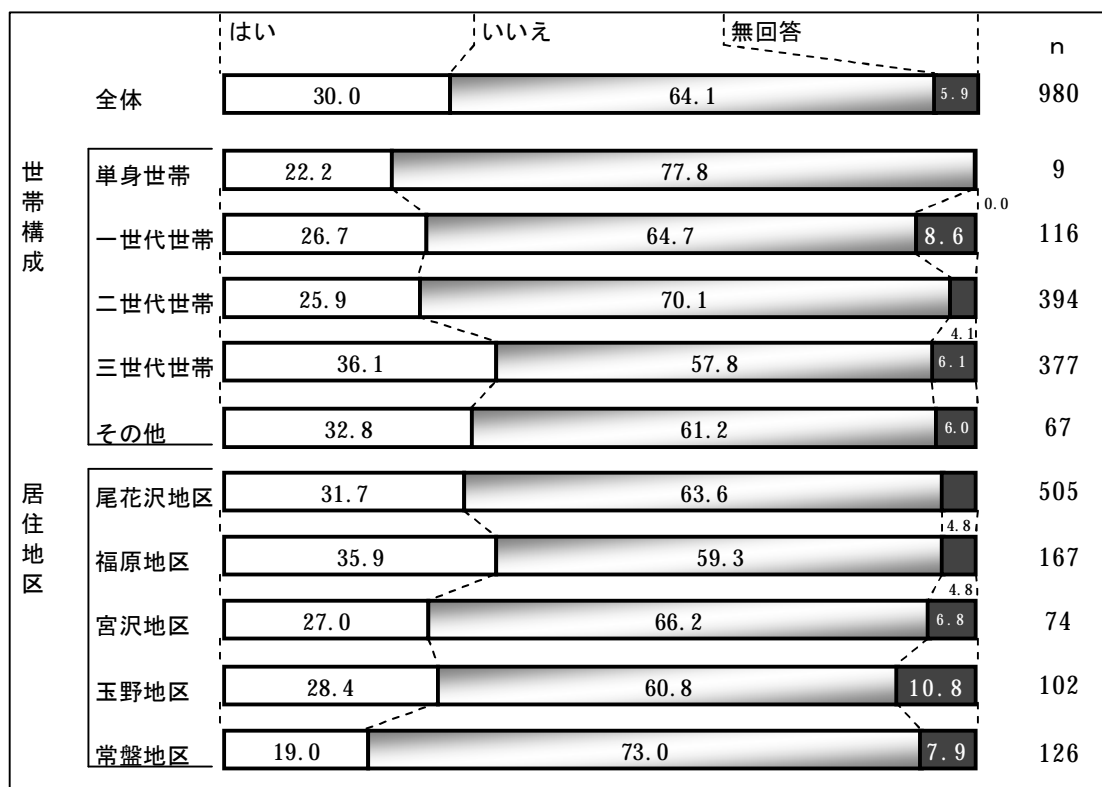
問16⑭ あなたの家は克雪型住宅(融雪式・高床式・耐雪式など)ですか。

- 自宅が克雪型住宅の人は 30.0%。

自宅が克雪型住宅かどうかについては、克雪型住宅の人は 30.0%となっている。  
世帯構成別でみると、自宅が克雪型住宅の率は三世代世帯が 36.1%と最も高く、単身世帯で 22.2%と最も低い。

居住地区別でみると、自宅が克雪型住宅の率は福原地区で 35.9%と最も高く、常盤地区で 19.0%と最も低くなっている。[図表 51 参照]

図表 51 自宅は克雪型住宅かどうか(全体、世帯構成、居住地区)



⑮自宅への消融雪装置設置の有無

問16⑮ あなたの住宅には消融雪装置が設置されていますか。

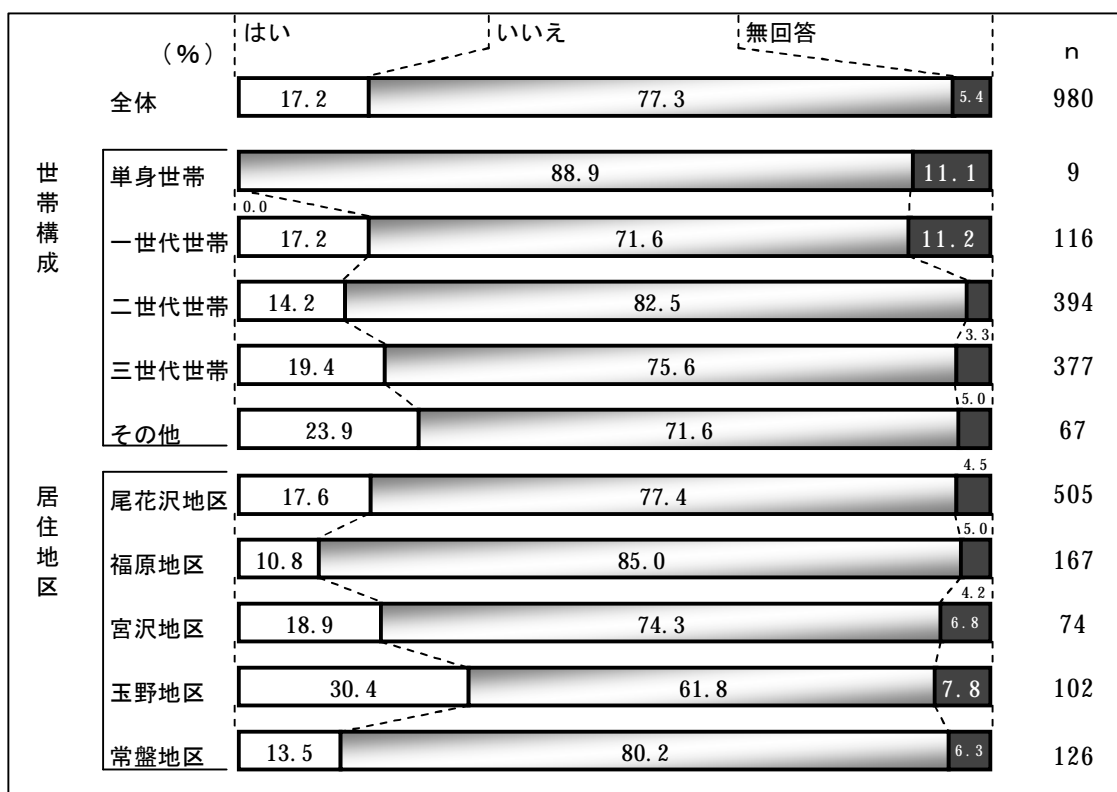
- 自宅に消融雪装置を設置している人は17.2%。

自宅への消融雪装置設置の有無については、「はい」が17.2%にとどまり、設置していない人が多数を占める。

世帯構成別で見ると、設置している率はその他が23.9%と最も高く、単身世帯で0%と最も低い。

居住地区別で見ると、設置している率は玉野地区で30.4%と最も高く、福原地区で10.8%と最も低くなっている。[図表 52 参照]

図表 52 自宅への消融雪装置設置の有無(全体、世帯構成、居住地区)



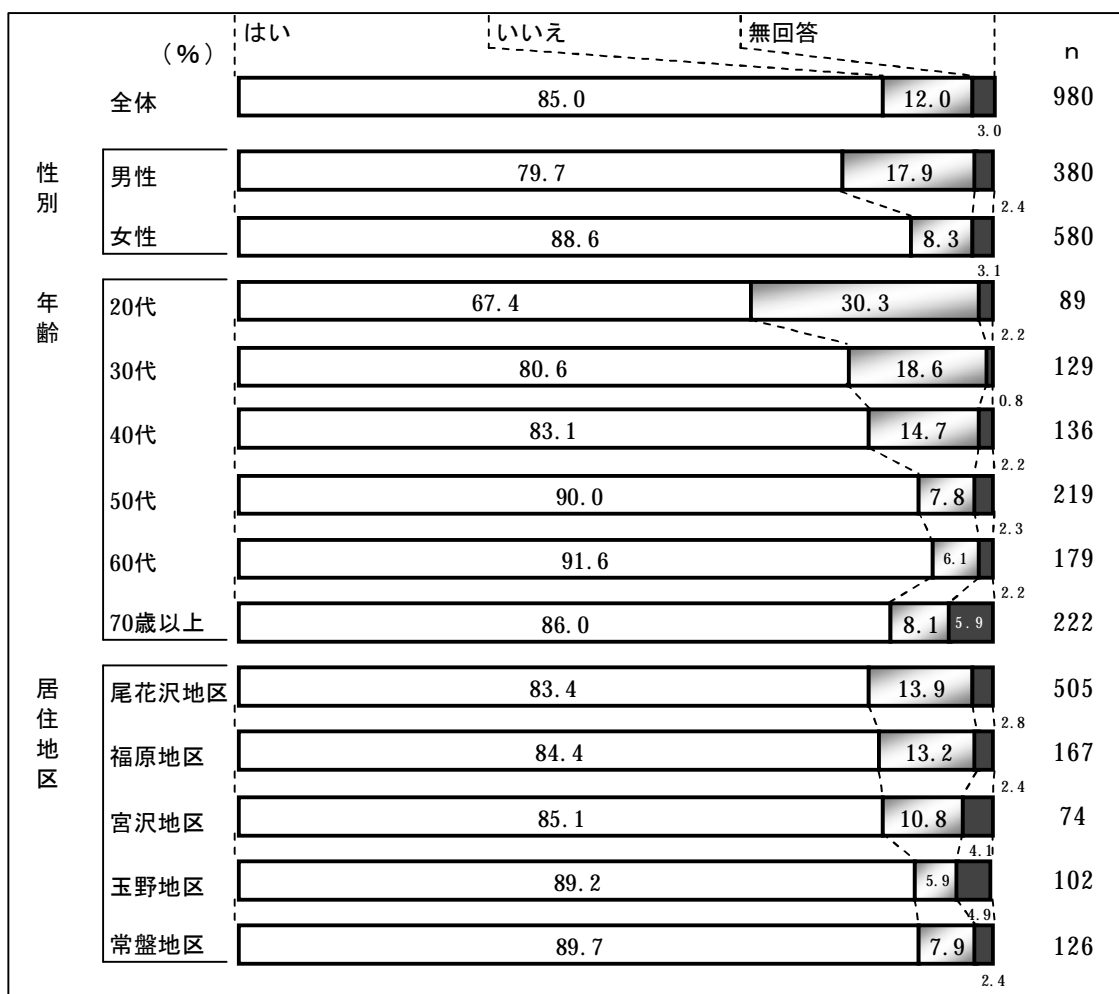
⑩市報おばなざわを読んでいるか

問16⑩ 市の発行する「市報おばなざわ」を毎月読んでいますか。

● 「市報おばなざわ」を読んでいる人は85.0%。

「市報おばなざわ」について、読んでいる人が85.0%と8割以上にのぼる。  
 性別では、読んでいる人が女性で88.6%と、男性の79.7%を上回る。  
 年齢別では、概ね加齢とともに読む人が増え、60代では91.6%に達する。一方、20代では67.4%にとどまる。  
 居住地区別では、すべての地区で8割以上となっている。[図表 53 参照]

図表 53 市報おばなざわを読んでいるか(全体、性別、年齢、居住地区)



## ⑰市ホームページの閲覧

問16⑰ 市のホームページを月に一回程度以上見ますか。

- 市のホームページを月に一回程度以上見る人は19.4%。

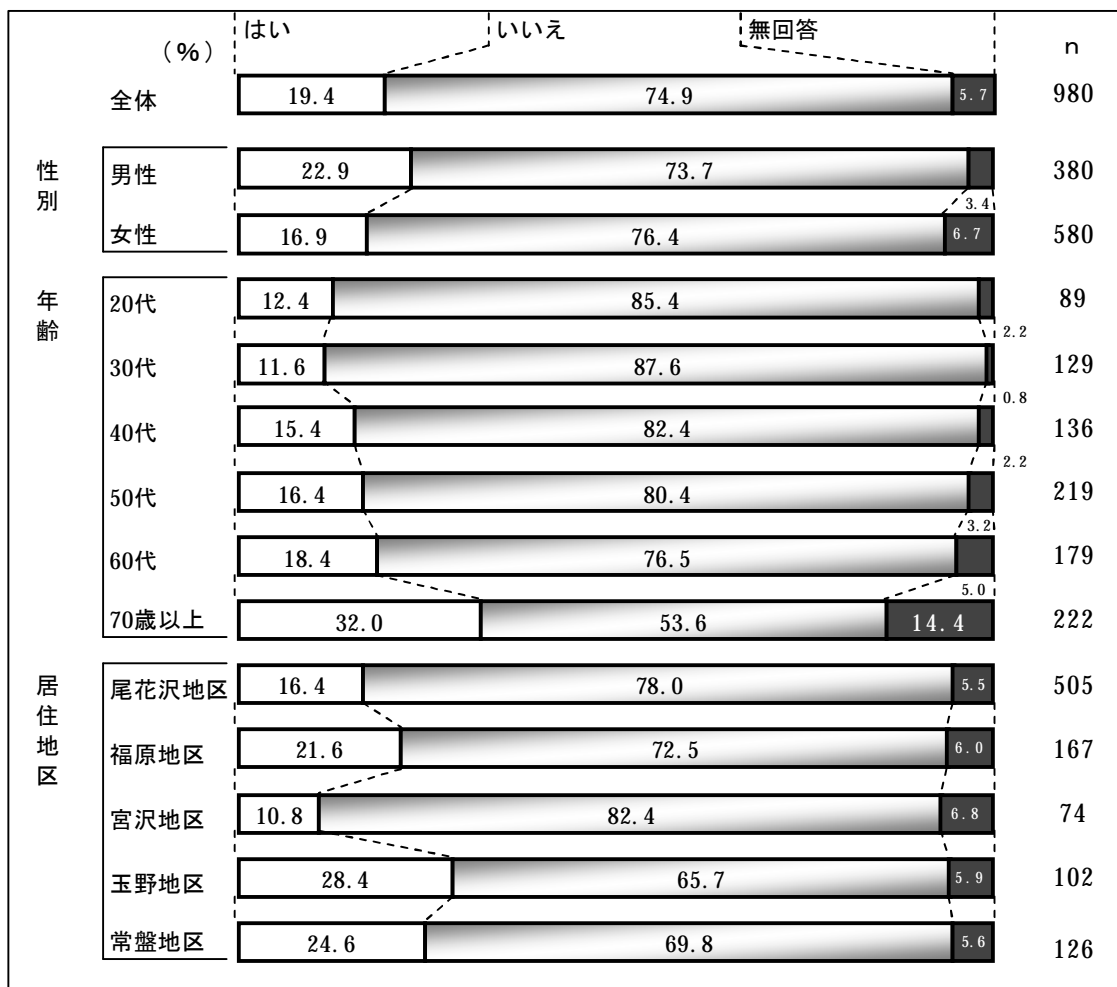
市ホームページを月に一回程度以上見る人は19.4%にとどまり、見ない人が74.9%を占める。

性別では、見る人は男性で22.9%と、女性の16.9%をやや上回る。

年齢別では、20代～60代では2割以下にとどまるが、70歳以上では32.0%と3割を超える。

居住地区別では、玉野地区で28.4%と最も多く、宮沢地区は10.8%で最も少なくなっている。[図表54参照]

図表54 市ホームページの閲覧(全体、性別、年齢、居住地区)





## ⑩ 市政への関心について

問16⑩ 市政に関心がありますか。

- 市政に関心がある人は 70.2%。

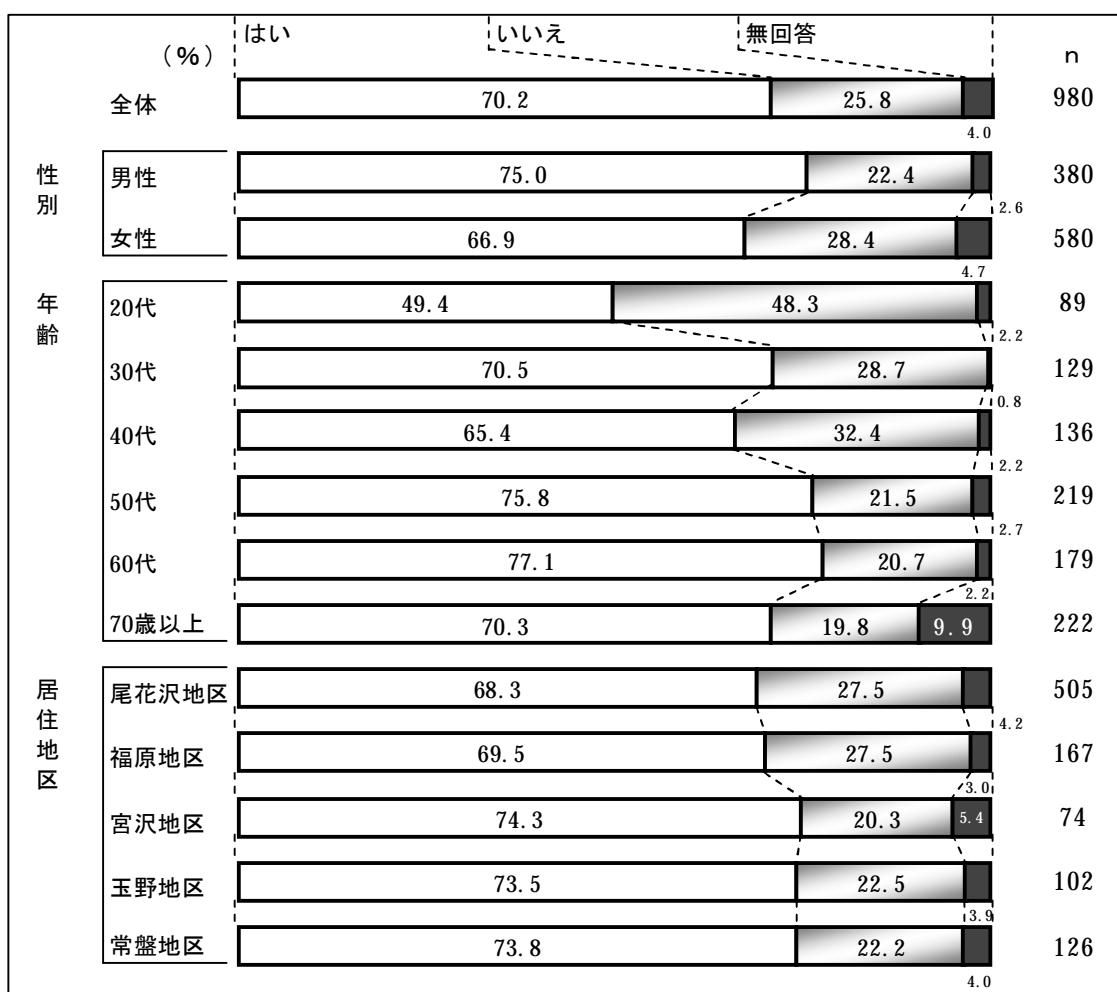
市政への関心について、関心がある人は 70.2%と約7割を占め、関心がない人が 25.8%となっている。

性別では、関心がある人は男性で 75.0%と、女性の 66.9%を上回る。

年齢別でみると、関心がある人は 60代で 77.1%と最も多く、20代で 49.4%と最も少ない。

居住地区別では、大きな差はみられなかった。[図表 55 参照]

図表 55 市政への関心について(全体、性別、年齢、居住地区)



⑱市の総合振興計画を読んだことがあるか

問16⑱ 市の総合振興計画を読んだことがありますか。

- 市の総合振興計画を読んだことがある人は31.7%。

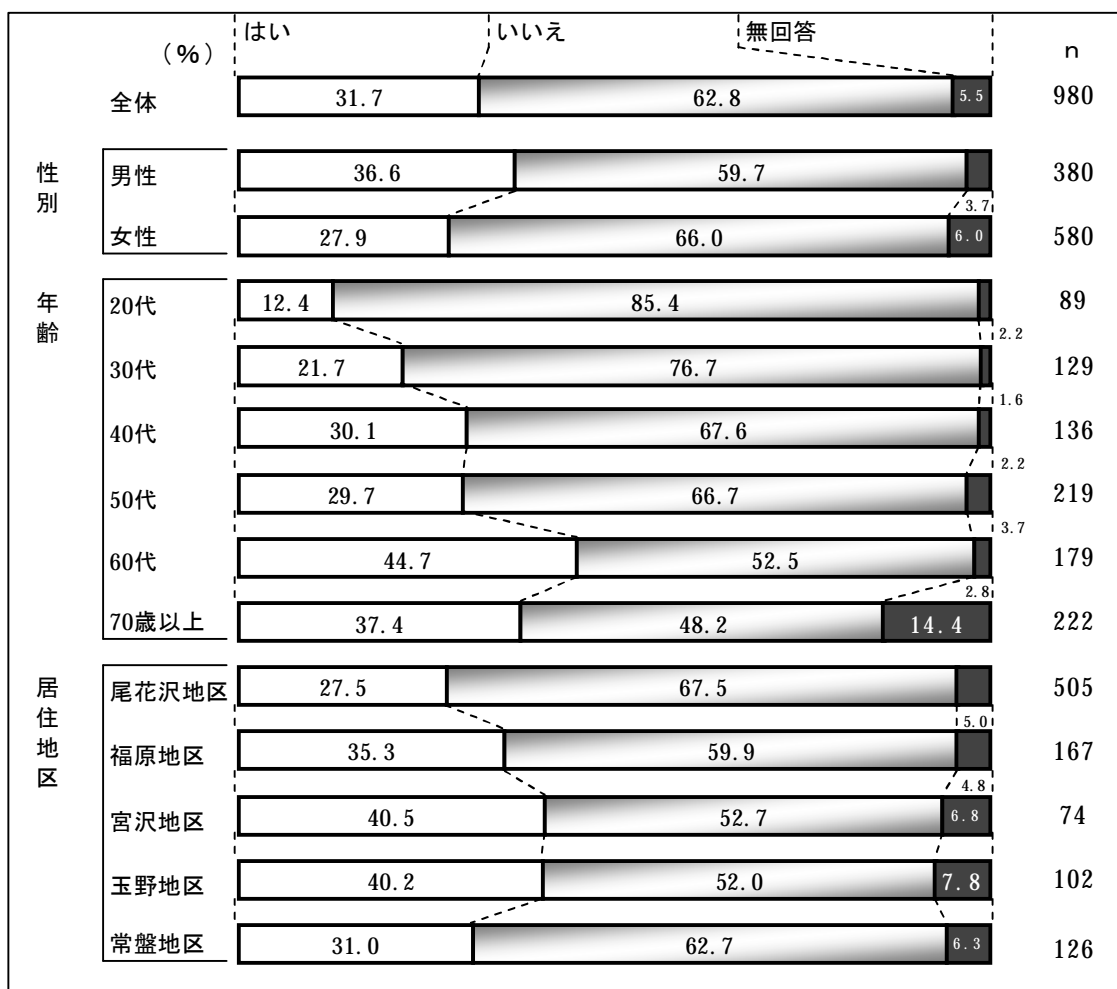
市の総合振興計画について、読んだことがある人は31.7%にとどまり、読んだことがない人が62.8を占める。

性別では、読んだことがある人が男性で36.6%と、女性の27.9%を上回る。

年齢別でみると、40代以上では3割前後の人が読んでおり、特に60代では44.7%と4割以上を超える一方、20代では12.4%にとどまる。

居住地区別では、読んだことのある人は、宮沢地区・玉野地区で4割を超える一方で、尾花沢地区では27.5%と3割以下となっている。[図表 56 参照]

図表 56 市の総合振興計画を読んだことがあるか(全体、性別、年齢、居住地区)



---

資料：調 查 票

---





# 尾花沢市まちづくりアンケート調査 ご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対し格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このたび、新しいまちづくりを進めるための指針となる「第6次尾花沢市総合振興計画」(平成23～32年度の10年間の計画)を策定いたします。

この調査は、新しい総合振興計画の策定にあたり、市民の皆さまのご意見をお聞きするもので、20歳以上の市民2,000名を無作為に抽出し、あなたにお答え願うことになりました。

このアンケートは、本調査の目的以外に利用することはなく、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆さまとともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせくださるよう、お願い申し上げます。

平成21年12月

尾花沢市長 小野 紀男

## ご記入にあたってのお願い

- 宛名のご本人がお答えください。事情によって、ご本人が回答できない場合は、ご家族の方などのご協力をお願いいたします。
- お答えは、設問ごとに(1つに○印)、(2つまで○印)などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いいたします。  
○印は、番号を囲んでください。(例 ①.)
- ご記入いただいたアンケートは12月25日(金)までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。(切手は不要です。)
- この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

尾花沢市 企画課 企画係 (担当:小埜・土屋)

電話:0237-22-1111 (内線:222)

FAX:0237-23-3004

E-mail:kikaku@city.obanazawa.yamagata.jp

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

|                        |  |   |
|------------------------|--|---|
| (1) あなたの性別             | 1. 男性  | 2. 女性   |
| (2) あなたの年齢             | 1. 20代<br>2. 30代<br>3. 40代   | 4. 50代<br>5. 60代<br>6. 70歳以上                                |
| (3) あなたの世帯             | 1. 単身世帯<br>2. 一世帯世帯（夫婦のみ）<br>3. 二世帯世帯（親と子）   | 4. 三世帯世帯（親と子と孫）<br>5. その他（1～4のいずれにもあてはまらない世帯）               |
| (4) あなたの職業<br>（※主たるもの） | 1. 農業<br>2. 製造業・建設業<br>3. 卸小売業・飲食業<br>4. その他サービス業等<br>（公務員を含む）                               | 5. パートタイム・アルバイト<br>6. 主婦（夫）<br>7. 求職中<br>8. 無職<br>9. 学生・その他 |
| (5) あなたの就学先・<br>勤務先    | 1. 市内<br>2. 村山市・東根市・大石田町<br>3. 山形市   | 4. その他県内<br>5. 県外<br>6. 就学・勤務していない                          |
| (6) あなたの居住歴            | 1. 尾花沢市に生まれてからずっと住んでいる<br>2. 尾花沢市出身だが、尾花沢市以外での居住経験がある<br>3. 県内の他市町村から転入してきた<br>4. 県外から転入してきた |   |
| (7) あなたの居住地区           | 1. 尾花沢地区<br>2. 福原地区<br>3. 宮沢地区<br>4. 玉野地区<br>5. 常盤地区   |   |

まちへの愛着度と定住意向などについておたずねします。

問2 あなたは、尾花沢市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。(1つに○印)

1. とても愛着を感じている
2. どちらかといえば愛着を感じている
3. あまり愛着を感じていない
4. 愛着を感じていない

問3 あなたは、これからも尾花沢市に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

1. 住み続けたい 下の『問3-1』へ
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらかといえば住みたくない
4. 住みたくない(できれば市外へ引っ越したい)

→次ページの『問3-2』へ

→※問3で「1. 住み続けたい」または「2. どちらかといえば住み続けたい」に○をつけた方におたずねします。

問3-1 “住み続けたい”主な理由はなんですか。(3つまで○印)

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| 1. 自然環境が良い                              | 10. 文化・スポーツ環境が充実している     |
| 2. 雪対策が充実している                           | 11. 子育て・教育環境が充実している      |
| 3. ごみ処理施設や水道・下水道などの生活環境施設が整っている         | 12. 高齢者福祉が充実している         |
| 4. 道路・交通の便が良い                           | 13. 障がい者福祉が充実している        |
| 5. 住宅地開発や公営住宅など住宅対策が充実している              | 14. 保健・医療環境が充実している       |
| 6. 公園などのゆとりの空間が整っている                    | 15. 買物の便が良い              |
| 7. 情報通信基盤(インターネット、携帯電話、地上波デジタル放送)が整っている | 16. 中心商店街の賑わいがある         |
| 8. 消防・防災・救急体制が充実している                    | 17. 働く場が充実している           |
| 9. 防犯体制が充実している                          | 18. 地場産業の活力がある           |
|   | 19. 人情味や地域の連帯感が良い        |
|   | 20. 行政サービスが充実している        |
|   | 21. その他<br>(具体的に: _____) |



※問3で「3. どちらかといえば住みたくない」または「4. 住みたくない（できれば市外へ引っ越したい）」に○をつけた方におたずねします。

問3-2 “住みたくない” その主な理由はなんですか。（3つまで○印）

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1. 自然環境が悪い                               | 10. 文化・スポーツ環境が不十分である     |
| 2. 雪対策が不十分である                            | 11. 子育て・教育環境が不十分である      |
| 3. ごみ処理施設や水道・下水道などの生活環境施設が不十分である         | 12. 高齢者福祉が不十分である         |
| 4. 道路・交通の便が悪い                            | 13. 障がい者福祉が不十分である        |
| 5. 住宅地開発や公営住宅など住宅対策が不十分である               | 14. 保健・医療環境が不十分である       |
| 6. 公園などのゆとりの空間が不十分である                    | 15. 買物の便が悪い              |
| 7. 情報通信基盤（インターネット、携帯電話、地上波デジタル放送）が不十分である | 16. 中心商店街の賑わいが不十分である     |
| 8. 消防・防災・救急体制が不十分である                     | 17. 働く場が不十分である           |
| 9. 防犯体制が不十分である                           | 18. 地場産業の活力が不十分である       |
|  | 19. 人情味や地域の連帯感がない        |
|  | 20. 行政サービスが不十分である        |
|  | 21. ふるさとが他にある            |
|  | 22. その他<br>(具体的に: _____) |



まちの現状と今後の取り組みについておたずねします。

問4 本市では、これまで「第5次尾花沢市総合振興計画」（平成13～22年度）に基づき、以下のように、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。これらについての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

① あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。それぞれについてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

② あなたは、以下の項目について、今後どの程度重視していますか。それぞれについてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

| 項目  | ①満足度   |          |         |       |        | → | ②重要度     |         |       |        |   |
|---|--------|----------|---------|-------|--------|---|----------|---------|-------|--------|---|
|   | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | 満足している |   | やや満足している | やや不満である | 不満である | 満足している |   |
| <b>1 市民参画について</b>   |        |          |         |       |        |   |          |         |       |        |   |
| ①市民のまちづくり意識の高揚<br>(まちづくり活動の情報提供、まちづくり活動への支援など)  | 1      | 2        | 3       | 4     | 5      | → | 1        | 2       | 3     | 4      | 5 |
| ②コミュニティ <sup>(注1)</sup> 活動体制の充実<br>(集落公民館の整備、地域活動への支援など)  | 1      | 2        | 3       | 4     | 5      | → | 1        | 2       | 3     | 4      | 5 |
| ③ボランティア活動 <sup>(注2)</sup> ・NPO <sup>(注3)</sup> 活動の推進<br>(ボランティアグループの育成とネットワークづくり、NPO活動の情報提供・支援など) | 1      | 2        | 3       | 4     | 5      | → | 1        | 2       | 3     | 4      | 5 |
| ④男女共同参画社会の確立<br>(男女が等しく社会参加できる環境の整備など)  | 1      | 2        | 3       | 4     | 5      | → | 1        | 2       | 3     | 4      | 5 |
| <b>2 産業の振興について</b>  |        |          |         |       |        |   |          |         |       |        |   |
| ①農林業の振興<br>(農地・農道などの生産基盤の整備、やる気のある農業者への支援、後継者の確保、儲かる農業の推進など)                                      | 1      | 2        | 3       | 4     | 5      | → | 1        | 2       | 3     | 4      | 5 |
| ②商工業の振興<br>(企業誘致、地元企業の育成、中心市街地の活性化など)   | 1      | 2        | 3       | 4     | 5      | → | 1        | 2       | 3     | 4      | 5 |

注1 コミュニティ：一定の地域に住み、共同意識を持つ人々の集まり。地域社会。地域共同体。

注2 ボランティア活動：よりよい社会づくりのために、金銭的な見返りなどを求めない個人が自ら進んで行う活動。

注3 NPO：Non-Profit-Organization（非営利団体）の略。営利を目的としない公共的な活動を行う民間団体。

| 項目  | ①満足度 |      |       |     |     |   | ②重要度 |      |       |     |     |
|---|------|------|-------|-----|-----|---|------|------|-------|-----|-----|
|   | 満足   | やや満足 | やや不満足 | 不満足 | 不十分 |   | 重要   | やや重要 | やや不重要 | 不重要 | 不十分 |
| ③観光の振興<br>(徳良湖・花笠高原・銀山温泉など観光地の整備、観光ルートの確立など)              | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ④雇用対策と勤労者福祉の充実<br>(就職情報の提供、若者の地元就職など)                     | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| <b>3 都市基盤について</b>   |      |      |       |     |     |   |      |      |       |     |     |
| ①調和のとれた土地利用の推進<br>(自然と調和した土地利用・開発など)                      | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ②市街地の整備<br>(市街地の道路、住宅地開発など)                               | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ③道路・交通網の整備<br>(高速道路・国道などの幹線道路の整備、市道などの生活道路の整備、市営バスの充実など)  | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ④住宅対策の充実<br>(公営住宅の整備、住宅地の整備など)                            | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ⑤情報通信基盤の整備<br>(インターネットなどの情報通信基盤の整備、テレビや携帯電話の通信困難の解消など)    | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ⑥防災対策、消防・救急対策の充実<br>(災害に強いまちづくり、消防・救急体制の充実など)             | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ⑦交通安全・防犯対策・消費者対策の充実<br>(交通安全施設の整備、防犯灯の整備、消費者保護など)         | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ⑧克雪都市基盤の整備<br>(除雪体制の確立、流雪溝の整備など)                          | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ⑨利雪対策の推進<br>(雪室や雪エネルギーなど雪利用の推進など)                         | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| ⑩親雪活動の推進<br>(雪まつり等のイベントの充実、冬季レクリエーションの充実など)               | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |
| <b>4 保健・医療・福祉について</b>                                     |      |      |       |     |     |   |      |      |       |     |     |
| ①地域福祉 <sup>(注4)</sup> の推進<br>(一人暮らし老人を見守る組織の充実、福祉人材の育成など) | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   | → | 1    | 2    | 3     | 4   | 5   |

注4 地域福祉：だれもが住みなれた地域で健やかに安心して暮らし、その人らしい自立した生活がおくれるように、市民、事業者と行政が連携して取り組む地域づくり。

| 項目   | ①満足度   |          |           |         |         |   | ②重要度   |          |           |         |        |
|--|--------|----------|-----------|---------|---------|---|--------|----------|-----------|---------|--------|
|  | 満足サービス | やや満足サービス | やや不満足サービス | 不満足サービス | 不満足サービス |   | 満足サービス | やや満足サービス | やや不満足サービス | 不満足サービス | 満足サービス |
| ②保健・医療活動の充実<br>(健康診断の充実、医療体制など)                        | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ③高齢者対策の充実<br>(高齢者の社会参加の推進、高齢者福祉施設の整備など)                | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ④児童福祉・子育て支援対策の充実<br>(保育所の統廃合と施設の充実、保育サービスの充実など)        | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ⑤障がい者福祉の充実<br>(障がい者サービスの充実、施設・支援体制の充実など)               | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| <b>5 教育・文化・スポーツについて</b>                                |        |          |           |         |         |   |        |          |           |         |        |
| ①生涯学習体制の確立と社会教育活動の推進<br>(学習情報の提供や相談活動の充実、集落公民館等の整備など)  | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ②スポーツ・レクリエーション活動の充実<br>(長根山運動公園の充実、スポーツクラブの育成など)       | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ③幼児教育・学校教育の充実<br>(学校・給食施設の改善、教育内容の充実など)                | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ④青少年の健全育成<br>(青少年の非行防止活動の推進など)                         | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ⑤芸術・文化活動の充実<br>(文化体育施設等の充実、文化イベントの開催、各種サークルの育成など)      | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ⑥芸術・文化財の保存・継承<br>(文化遺産の保護・活用、芭蕉清風歴史資料館の充実など)           | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ⑦国際交流・地域間交流活動の推進<br>(外国や他の市町村との交流活動の推進など)              | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| <b>6 環境について</b>  |        |          |           |         |         |   |        |          |           |         |        |
| ①公園・緑地・水辺の整備<br>(公園の改良、河川公園の整備など)                      | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |
| ②ふるさと景観の形成と環境保全・省エネルギー活動の推進<br>(景観づくり、環境美化、省エネルギー活動など) | 1      | 2        | 3         | 4       | 5       | → | 1      | 2        | 3         | 4       | 5      |

| 項目   | ①満足度    |   |   |   |   |   | ②重要度    |   |   |   |   |
|--|---------|---|---|---|---|---|---------|---|---|---|---|
|  | 満足<br>5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   | 重要<br>5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③水道・下水道の整備<br>(水道施設等の耐震化、下水道の整備など)               | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | → | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④環境衛生とリサイクル対策の充実<br>(ごみ処理施設の整備、ごみの減量化、ごみの再資源化など) | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | → | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 |
| <b>7 行財政について</b>                                 |         |   |   |   |   |   |         |   |   |   |   |
| ①市民参加の推進<br>(広報・広聴活動の充実、まちづくりへの市民参加など)           | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | → | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②計画的な行政運営の推進<br>(市民にわかりやすく効率的な組織への再編、事務事業の効率化など) | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | → | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③財政運営の効率化<br>(効果的な財政運営、財政の健全化など)                 | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | → | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④広域行政の推進<br>(市町村合併、周辺市町村と連携した広域行政の推進など)          | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | → | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 |

今後のまちづくりについておたずねします。

問5 あなたは、今後のまちづくりにおいて、尾花沢市をどのような特色のあるまちにすべきだと思いますか。(2つまで○印)

1. 自然の保護や環境の保全・創造を優先する「環境保全のまち」
2. 安全・安心な居住環境の整備を優先する「安全環境のまち」
3. 生涯学習活動や芸術・スポーツ活動が活発な「生涯学習・芸術のまち」
4. 歴史的遺産を大切にし、まちづくりに生かす「歴史と文化のまち」
5. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した「健康・福祉のまち」
6. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した「子育て・教育のまち」
7. 農業や田園風景を大切に守り育てる「田園空間のまち」
8. 企業誘致や地場産業の振興による「商工業のまち」
9. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める「観光・交流のまち」
10. 市民と行政が協力してまちづくりを行う「市民参画・協働のまち」
11. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

地域活動やボランティア活動への参画などについておたずねします。

問6 あなたの現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。(1つに○印)

1. 現在参加しており、今後も参加したい
2. 現在参加していないが、今後は参加したい
3. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない
4. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない

※問6で「1. 現在参加しており、今後も参加したい」または「2. 現在参加していないが、今後は参加したい」に○をつけた方におたずねします。

問6付問 あなたは、今後(今後とも)どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。(3つまで○印)

1. 自治会や集落の活動
2. 農協や商工会などの活動
3. 老人クラブや女性団体、青年団体などの活動
4. 環境保全やごみ減量化、リサイクル等に関する活動
5. 子育て支援に関する活動
6. 青少年の健全育成に関する活動
7. 教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動
8. 伝統芸能の保存に関する活動
9. 名所案内など観光に関する活動
10. 高齢者や障がい者の手助けなど福祉に関する活動
11. 通院介助や健康管理の指導など保健・医療に関する活動
12. 募金や寄付、バザー等に関する活動
13. 地域づくりやまちおこしに関する活動
14. 自主防災や災害援助に関する活動
15. 交通安全に関する活動
16. パトロールなど防犯に関する活動
17. 国際交流、国際協力に関する活動
18. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問7 これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆さまが市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことはなんだと思いますか。（2つまで○印）

1. 行政情報の提供・公開のための広報活動の充実
2. 多くの市民の意見や要望を聞くための広聴活動の充実
3. 講座や教室の開催等を通じた、まちづくりに関する学習機会の提供
4. 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくり
5. 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリックコメント<sup>(注5)</sup>の充実
6. 公共施設の整備・管理や公共サービス提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり
7. 新たなまちづくりの担い手としてのNPO（民間非営利組織）等の育成・支援
8. 市民参画・協働のまちづくりは必要ではない
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

定住対策についておたずねします。

問8 若者を中心とする人口流出に歯止めをかけるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

1. 土地や家を確保しやすくするため持家促進の融資や助成制度の充実
2. 住宅用地の供給
3. 賃貸住宅（市営住宅・民間アパート等）の供給
4. 民間アパートの家賃に対する補助
5. 空き家情報の提供
6. 市内に働く場を確保するため、企業誘致や地場産業の育成
7. 市内に働く場はなくても通勤ができるよう道路交通条件の整備・充実
8. 子育てのための環境整備や子どもの教育支援の充実
9. 生涯学習環境の充実や文化活動、スポーツ活動の充実
10. 楽しくショッピングできる中心市街地の整備や公園・レクリエーション施設の整備充実
11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

<sup>注5</sup> パブリックコメント：計画などを策定する際に、事前に広く意見などを求める手続。ホームページ等を通じた市民意見の募集。

産業の振興についておたずねします。

問9 定住対策をすすめるうえで「働く場の確保」は重要な課題です。地域経済の活性化や働く場を確保するために、農業・商業・工業・観光等の振興として、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(必要と思われるものすべてに○印)

『農業分野』

1. 生産・加工・販売までの一貫した農業ビジネスの確立
2. 施設園芸による付加価値の高い農業の振興
3. 環境にやさしく、安心・安全な農業の推進
4. 農産物の加工、特産品の開発
5. 農産物のブランド化の推進
6. 農業生産基盤（農道、大区画圃場など）の整備
7. 営農集団（作業受託グループや集落営農組合など）や農業法人の育成
8. 後継者の育成
9. 農業についてその他（具体的に：\_\_\_\_\_）

『商業分野』

10. 小売商店の専門店化や品揃えの充実
11. 商店街の歩道整備や街並整備
12. 地元商店街主体の共同店舗の整備
13. 休業日、営業時間の改善など
14. 核となる大型店の誘致
15. 商業についてその他（具体的に：\_\_\_\_\_）

『工業分野』

16. 工業団地を造成して優良企業の誘致
17. 既存企業の育成
18. 新たに起業する者への支援
19. 工業についてその他（具体的に：\_\_\_\_\_）

『観光分野』

20. 地域特色のある料理、土産品の開発
21. 観光地における美しい景観の保全
22. まつり等誘客イベントの充実
23. 観光PRの充実
24. 観光ルートの設定や観光受け入れ態勢の整備
25. 来訪者へのサービス向上
26. 観光についてその他（具体的に：\_\_\_\_\_）



集落の振興についておたずねします。

問10 急激な集落人口の減少により、地域活力の減退や生活利便性の低下などが問題になってきています。あなたの生活する地域において、これらの問題を解決するために、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

1. 祭りなど地域行事の充実
2. 地区住民が定期的に地域の課題について話し合う仕組みづくり
3. 集落が主体となって行うコミュニティビジネス<sup>(注6)</sup>の実施
4. 老人クラブ等の活動の充実
5. 環境美化や緑化活動等の推進
6. 一人暮らし高齢者の見守り活動による地域福祉の推進
7. 生活道路等の交通条件の整備
8. 防犯・防災活動や交通安全活動の充実
9. 子ども育成会活動等の充実
10. 地域の歴史・文化の保存・継承活動の推進
11. 路線バスなどの公共交通機関の充実
12. 地域主体で運営するコミュニティセンターの設立とセンターによる地域活動支援
13. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

雪対策についておたずねします。

問11 豪雪地帯である本市にとって、雪対策は特に重要な課題です。今後の雪対策として、特にどのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。（2つまで○印）

1. 道路の除雪、消雪対策の充実
2. 家のまわりの降雪のための流雪溝の整備
3. スキー場の充実や雪祭りなどの雪に親しむ機会の充実
4. 雪室の整備や雪の冷熱エネルギーの活用など、雪を資源として利活用する対策
5. 行政と住民の役割を明確にし、相互に協力し合う除雪体制づくり
6. 克雪住宅の研究と普及の促進
7. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

<sup>注6</sup> コミュニティビジネス：住民が主体となって地域の課題をビジネスの手法で解決し、その活動の利益を地域に還元することによって、地域を再生・活性化するビジネス。

少子化対策についておたずねします。

問12 安心して子どもを産み育てることができるようにするためには、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。（2つまで○印）

1. 家族だけでなく、地域で子育てを支援するシステムの確立
2. 同年代の子どもを持つ親の出会いの場づくり
3. 放課後や土曜日の児童活動の充実
4. 児童遊園地・公園の整備
5. 冬でも安心して子どもを遊ばせることができる屋内広場の確保
6. 保育所の充実
7. 働きながらも安心して出産・子育てができるための勤め先の企業等の協力
8. 医療費に対する補助など乳幼児医療の充実
9. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

情報化（インターネットなど）についておたずねします。

問13 あなたの家にパソコンはありますか。（1つに○印）

1. ある
2. ない
3. 現在は無いが、購入を検討している
4. 必要ない

問14 あなたの家ではインターネットを活用していますか。（1つに○印）

1. 利用している
2. 利用していない

問15 市の情報化について期待することは何ですか。（1つに○印）

1. 都市部と同様の高速インターネットサービス
2. 住民票や証明書の交付などの電子申請
3. 税の電子申告
4. インターネットでの公共施設の予約申し込み
5. IT（情報技術）講習会の開催
6. 市議会の録画放送
7. 在宅医療や在宅健康管理
8. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

あなたの日頃の行動について

問16 それぞれの項目ごとにあてはまる番号に○印をつけてください。

| 項目  | 回答 |     |
|---|----|-----|
|   | はい | いいえ |
| ①ごみの減量化のため、3R運動 <sup>(注7)</sup> をしていますか                       | 1  | 2   |
| ②自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか                           | 1  | 2   |
| ③あなたは市の四大祭り（徳良湖祭り、おばなざわ花笠まつり、まるだし尾花沢ふれあいまつり、尾花沢雪まつり）等によく訪れますか | 1  | 2   |
| ④あなたは花笠踊りが踊れますか   | 1  | 2   |
| ⑤あなたの地域で指定されている避難路・避難場所を知っていますか                               | 1  | 2   |
| ⑥防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか                              | 1  | 2   |
| ⑦この一年間に、地域の活動（行事）に参加したことがありますか。                               | 1  | 2   |
| ⑧定期的に健康診査を受診していますか  | 1  | 2   |
| ⑨あなたは、運動の習慣（週2回以上、1回30分以上の運動を1年以上継続）がありますか                    | 1  | 2   |
| ⑩あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか                       | 1  | 2   |
| ⑪趣味や教養、スポーツなどの活動を楽しんでいますか                                     | 1  | 2   |
| ⑫芸術や文化に触れていますか  | 1  | 2   |
| ⑬市営バスを利用していますか  | 1  | 2   |
| ⑭あなたの家は克雪型住宅（融雪式・高床式・耐雪式など）ですか                                | 1  | 2   |
| ⑮あなたの住宅には消融雪装置が設置されていますか                                      | 1  | 2   |
| ⑯市の発行する「市報おばなざわ」を毎月読んでいますか                                    | 1  | 2   |
| ⑰市のホームページを月に一回程度以上見ますか  | 1  | 2   |
| ⑱市政に関心がありますか  | 1  | 2   |
| ⑲市の総合振興計画を読んだことがありますか   | 1  | 2   |

<sup>注7</sup> 3R運動：ごみの減量化に向け、発生抑制（リデュース・Reduce）、再使用（リユース・Reuse）、再生使用（リサイクル・Recycle）の3つの“R”に取り組む運動。

### 尾花沢市の魅力について

◎自然や歴史、文化、景観、産業など尾花沢市が持っている多くの魅力のうち、あなたが特に誇れると考えるものは何ですか。具体的に下の枠内に2つまでご記入ください。

| 尾花沢市の魅力 その1 | 尾花沢市の魅力 その2 |
|-------------|-------------|
|             |             |

### キャッチフレーズ及び自由意見について

◎10年後のあるべき尾花沢市の姿を表すキャッチフレーズやまちづくりのキーワードとして、どのようなものが考えられますか。

【※現行（平成13～22年度）の第5次総合振興計画のキャッチフレーズは、「人と自然がおりなすふれあいの里」です】

————— <キャッチフレーズ・キーワード> —————

◎現在もしくは将来に向けて市の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

————— <自由意見欄> —————

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**ご協力ありがとうございました。**

ご記入いただいたアンケートは12月25日（金）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）